POSE (POINT SEQUENCE MANAGER) SE10-8A7B1

詳細版

■ 取扱説明書 ■

明京電機株式会社

# ご購入ありがとうございます

POSE(POint SEquence manager)(SE10-8A7B1) をご購入いただき誠にありがとうございま す。POSE(POint SEquence manager)(SE10-8A7B1) (以下、本装置または本製品と省略) はネットワーク経由でシステム機器の制御/管理をする接点制御装置です。各8個の無電圧接点を個別に 遠隔制御/管理できます。PING による死活監視に加えて、年間スケジュール機能をご利用になれます。 本装置が皆様の所有されるネットワークシステムにおいて、有効かつ有用なツールとして機能することを 願っております。

最新情報を記載しておりますので購入後、以下のページを必ずご覧ください。

http://www.meikyo.co.jp/support/index.htm

### この取扱説明書を必ずお読みください

本書はセットアップ手順と、操作、設置、安全の確保などのための手順が記載されています。 ご使用の前に、必ず本書をお読みください。

### 付属品一覧

本製品には次の付属品が同梱されています。必ずご確認ください。

- 1. 取扱説明書(保証書)
- 2. CD-ROM
  - ・取扱説明書(詳細版) PDF ファイル(本書)
  - ・プライベート MB ファイル
  - ・その他ユーティリティソフト

内容はCD-ROM内の説明をお読みください。

- 3. ACアダプター
- 4. コネクタ端子台(4個)
- 5. コネクタ着脱工具
- 6. AC アダプターコード固定電材 (一式)

# 安全上のご注意

この取扱説明書での表示では、本装置を安全に正しくお使いいただくために、いろいろな絵表示をしてい ます。その表示と意味は以下のようになっています。本文をよくお読みいただき、内容をよくご理解の上、 正しくご使用ください。

注意喚起シンボルとシグナル表示の例

▲警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性 が想定される内容を示しています。
⚠注意	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定され る内容、及び物的損害*の発生が想定される内容を示してい ます。

※物的損害とは家屋家財および家畜ペットにかかわる拡大損害を示します。

図記号の例

分解・改造禁止	<ul> <li>◎ は、禁止(してはいけないこと)を示します。</li> <li>具体的な禁止内容は ◎ の中や近くに絵や文章で示します。</li> <li>左図の場合は「分解・改造の禁止」を示します。</li> </ul>
<b>レイン・ション・ション・ション・ション・ション・ション・ション・ション・ション・ショ</b>	●は、強制(必ずすること)を示します。 具体的な強制内容は、●の中や近くに絵や文章で示します。 左図の場合は「差し込みプラグをコンセントから抜くこと」 を示します。

# プターを抜いてお買い上げの販売店や弊社にお問い合わせください。 ●AC100V(50または60Hz)以外の電源電圧では使用しない ま示された電源電圧(広流100)())以外の電圧で使用しないでくださ

●万一異常が発生したら、AC アダプターをすぐに抜く!

表示された電源電圧(交流100V)以外の電圧で使用しないでください。 特に110Vを越える電圧では製品を破壊するおそれがあり、火災の原因となり ますので、絶対に接続しないでください。

煙、変な音、においがするなど、異常状態のまま使用しないでください。火災や 感電の原因となります。このようなときは、すぐに AC コンセントから AC アダ

●AC アダプターを傷つけたり、加工、過熱、修復しない コードに重いものを載せたり、熱器具に近づけたりしないでください。コードが 損傷し火災や感電、故障の原因となります。また、コードを 加工したり無理に曲 げたり引っ張ったりすることも、火災や感電の原因となるのでおやめください。 コードが傷んだ場合はお買い上げの販売店、または弊社までご相談ください。

●極めて高い信頼性や安全性が必要とされる機器に接続しない 本装置はパソコン及びパソコン周辺機器と接続する用途に設計されています。人 命に直接関わる医療機器などの極めて高い信頼性または安全性が必要とされる機 器には接続しないでください。

# ●ぬれた手で本装置やAC アダプターにさわらない

●本装置の上や近くに水などの液体を置かない

ぬれた手で本装置の操作を行なわないでください。ぬれた手で AC アダプターを 抜いたり、差し込んだりしないでください。 感電の原因となることがあります。

本装置に水などの液体が入った場合、火災、感電、故障などの原因になります。

●異物を入れない 製品に、金属類や燃えやすいものが入ると、火災や感電の原因となります。 万一異物が入った場合はすぐに電源を切り、AC アダプターをコンセントから抜い て、お買い上げの販売店、または弊社までご相談ください。

液体を近くに置かない

内部に異物を入れない

ぬれた手でさわらない



AC アダプターを抜く

交流100V





コードを乱暴に扱わない



●AC アダプターは必ず本製品付属のものをお使いください AC アダプターは必ず本製品付属のものをお使いください。 本製品付属以外の AC アダプターをご使用になると、電圧や端子の極性が異 なることがあるため、 発煙、発火の恐れがあります。



可燃物禁止

雷のときは、触れない

分解・改造禁止



● **雷が鳴り出したら製品や AC アダプターに触れない** 故障や感電の原因となります。



### ●製品を落したりして破損した場合は

そのまま使用すると火災や感電、故障の原因となります。AC アダプターをコンセントから抜き、前面のコネクタをすべて抜いて、お買い上げの販売店、または弊社までお問い合わせください。

AC アダプターを抜く





湿気やほこりの多い場所や調理台、加湿器の近くなど、油煙や湯気があたるよう な場所に置かないでください。火災や感電の原因となることがあります。

湿気・ほこり禁止

逆さま禁止

### ●逆さまに設置しない

本装置を逆さまに設置しないでください。また、布等でくるんだ状態での使用も おやめください。特に、ビニールやゴム製品が接触している状態での使用はおや めください。火災や故障の原因となることがあります。



第 1章	はじめに 1 機能概要 2 各部の名称と機能 3 DIPスイッチの設定 4 LED表示について	10
第 2章	設置・取り付け ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	16
第 3章	初期設定 1 初期設定 2 初期化の方法	18
第 4章	<ul> <li>Webブラウザでの設定、制御</li> <li>ログイン</li> <li>設定項目</li> <li>基本設定</li> <li>基本設定</li> <li>基本設定</li> <li>基本設定</li> <li>塔急定</li> <li>接点出力設定</li> <li>接点入力設定</li> <li>アスト送信</li> <li>詳細設定</li> <li>外部接続設定</li> <li>シャットダウンスクリプト設定</li> <li>リモートスイッチ設定</li> <li>リモートスイッチ設定</li> <li>接点出力設定</li> <li>接点出力設定</li> <li>セキュリティ設定</li> <li>ユーザーアカウント設定</li> <li>ユーザーHTML設定</li> <li>SH設定</li> <li>メール設定</li> <li>監視設定</li> </ul>	23

	<ul> <li>PING監視</li> <li>POPサーバ監視</li> <li>スケジュール設定</li> <li>パターン編集</li> <li>カレンダー配置</li> <li>休日テーブル配置</li> <li>データファイル管理</li> <li>コマンドによるスケジュールデータファイル保存/読込</li> <li>システム情報</li> <li>PING送信</li> <li>簡易説明</li> </ul>	
	<ul> <li>3 状態表示項目 簡易情報表示 監視状態表示 イベントログ表示 イベントログ表示</li> <li>4 接点制御 接点制御 仮想アウトレット制御</li> <li>5 CPUリセット</li> </ul>	
第5章	その他の設定 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	73
第6章	その他の制御 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	77
第7章	<ul> <li>ロギング機能</li> <li>1 ロギング機能の設定・表示</li> <li>ログ制御変数のビット構成</li> <li>ログ表示コマンド</li> <li>ログの表示形式</li> <li>記録ログー覧表</li> </ul>	84
第8章	PPPoEの使用 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	88
第9章	シャットダウンスクリプト ・・・・・・・・・・・	93

- 1 スクリプト仕様について
  - 1-1 スクリプトの基本動作
  - 1-2 設定
  - 1-3 ログ
  - 1-4 エラー処理
  - 1-5 テキスト仕様
  - 1-6 PING 確認について
- - 3 MIBEONT
- 第11章 仕様一覧 ・・・・・・・・・・・・・・・・ 101
  - 変数一覧表

     ログ一覧表

     コマンドー覧表

     仕様一覧表

     接点入出力インターフェース

問い合せ先

ご注意

第1章 はじめに

### 1. 機能概要

本装置には以下の機能があります。

- 1)各8個の入出力接点を個別に制御/管理
   7つのA接点出力と1つのB接点出力
   (接点出力1から7はA接点出力、8はB接点出力)
- 2)通信による接点制御
  - ・WEBからの接点制御と設定
  - ・SSH/TELNET からの接点制御と設定
  - ・PPPoE クライアントとしての接続に対応
  - ・SNMPによる接点制御と設定
  - ・E-Mail による接点制御と設定
- スケジュールによる制御
   ・年間スケジュールによる接点制御
- 4) MAGICPACKET による起動とスクリプトによるシャットダウン
- 5) 監視機能
  - ・接点状態の監視
  - ・ICMPによる死活監視(PING監視)
- 6)各デバイスへの遅延接点投入 ・本体電源投入時に、指定した順番、タイミングによる各接点出力
- 7)通信中継機能
  - ・TELNET クライアントとして通信
- 8) 通知機能
  - ・E-Mail による通知
  - SNMPによる通知
- 9)通信による遠隔バージョンアップ

# 2. 各部の名称と機能

### 2-1 各部の名称



1 LAN	LAN ケーブル(8 ピン RJ45)を接続します。
2 10/100 LED	LAN の通信速度を表示します。
③ LINK/ACT LED	通信状態を表示します。
④ RESET スイッチ	接点出力に影響を与えずに CPU を初期化します。
⑤ DIP スイッチ	初期設定、本体設定に使用します。
6 SW	手動操作に利用するスイッチです。
⑦ DC	AC アダプターの DC ジャックを接続します。
8 I N	入力端子を接続します。(8端子)
9 OUT	無電圧出力端子を接続します。(8端子)

### 2-2 コネクタ端子台の外しかた



コネクタ着脱工具を図のようにコネクタの間の溝に差し込み、コネクタ着脱工具を左右に振り溝を徐々に 広げていきはずします。



2-3 AC アダプターコードの固定方法

バンド部分をヘッド部の穴に 通して締め付けます。



3. DIPスイッチの設定

### **DIPスイッチの機能**(OFFは「上」、ONは「下」を意味します。)

NO.	状態	モード	
1	OFF	運転モード	
Γ	ON	初期化	
0	OFF	運転モード	
2	ON	未使用	
0	OFF	運転モード	
0	ON	メンテナンスモード、初期化	
1	OFF	OFFに 固定	
4	ON	未使用	

### DIPスイッチの設定

DIPスイッチNO.		1	2	3	4
<b>冯</b> () ) 二 () () () () () () () () () () () () ()	OFF				
西伊斯马	ON				
勿期到中中	OFF				
初期設た时	ON				
初期化哄	OFF				
	ON				

注意 DIP スイッチ操作また設定終了後は、必ず、本体前面の RESET スイ ッチを押してください。誤動作する恐れがあります。 初期設定は、第3章 「初期設定」、「初期化の方法」を参照にして設 定してください。

# 4. LED表示について

### LINK/ACT 10/100 LED

### 通信状態を表示します。

LED	LED点灯状態	状態
LINK/ACT LED	点灯	リンク時
LINN/AOT LLD	消灯	データ受信時(連続データでは点滅)
10/100 LED	点灯	100BASE-TXでリンク時
10/100 LED	消灯	10BASE-Tでリンク時



### 1. 設置・取り付け

以下の手順で設置します。

- 1)本体を設置場所に置きます。設置場所は、ACアダプターのジャックが、差し 込める位置であることを確認します。
- 2)本体前面のLAN用コネクタにLANケーブルを接続します。
- AC アダプターをコンセントに接続し、AC アダプターのジャックを本体 DC に接続します。

注意 本装置を逆さまに設置しないでください。火災や故障の原 因となることがあります。

### 2. ラックへの取り付け

以下の手順でラックに取り付けます。

- ラック・キャビネットにプレートを取り付けます。
   プレートはラックサイズに合った一般市販品をご用意ください。
- 2) ラック・キャビネットに本装置を設置します。
- 3)本体前面LAN用コネクタにLANケーブルを接続します。
- 4) AC アダプターをコンセントに接続し、AC アダプターのジャックを本体 DC に接続します。

### 3. 固定方法

本装置固定のため設置用の穴があります。

底面についている設置用の穴(4箇所)を利用して機器を固定します。 取り付け用のねじは、M 3×8 L (MAX)をご利用ください。

# 注意壁面に取り付ける場合は、オプションの取付金具 ATTO2 が便利です。オプション:取付金具 (ATTO2) 標準価格 3,150 円 (税込)

第3章 初期設定

### 1. 初期設定

1-1 RPCサーチソフトを利用する場合

RPCサーチソフトを利用して頂ければ、同一セグメント上の本装置を検索し接続することができます。DHCP機能を利用した場合のようにIPアドレスが分からない場合でも、本装置を検索し接続することができます。RPCサーチソフトのインストール手順は添付CD-ROMのREADME.txtを参照してください。(DHCP初期値:有効)

設定用PCと本装置とは、DHCPサーバの存在するLANに接続します。

1) RPCサーチソフトを起動し、「検索」ボタンをクリックします。

RP	C search Ve	r 1.7			×
			機器一覧		
No.	機器名	IPアドレス	MACアドレス	バージョン	稼働時間
	診 WEB接続	嘉 TELNET持	新生 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	· · (	2、検索

RPCサーチソフト起動画面

2)検索した機器を選択し、「WEB 接続」ボタンをクリックするとWebブラウザ が起動しログイン画面が表示されます。

RPCサーチソフト機器検索画面

RP	C search Ve	r 1.7			
			機器一覧	発見数5	
No.	機器名	IPアドレス	MACアドレス	バージョン	稼働時間
1	SE10-8A7B1	192.168.001.110	00:09:EE:00:09:99	0.20A 130529	00000:01:17
2	RSC-MT4H	192.168.001.095	00:09:EE:00:01:82	1.20A 130408	00048:37:47
3	RSC-MT8FP	192.168.001.100	00:09:EE:00:01:87	1.10T 130404	00557:52:46
4	RPC-M2C	192.168.001.048	00:09:EE:00:01:72	1.12A 120612	02278:27:33
5	RPC-M5C	192.168.001.065	00:09:EE:00:01:28	1.43A 120612	03365:58:57
	👴 WEB接続	TELNET	<b>赛続</b>	· (	2、検索

注意 LINK/ACT 10/100 LED がいつまでも、交互に点滅している時は、 DHCP によるアドレス取得ができない状態です。 DHCP サーバを確認す るか、 I Pアドレスを固定にしてご利用ください。 1-2 IPアドレスを固定にして利用する場合

DHCP機能を無効にすると固定の IP アドレスを設定できます。外部のネットワークから接続するために固定 IP アドレスを必要とする場合などは、DHCP機能を無効にして「IPアドレス」を設定します。

設定用PCと本装置とは、LAN用コネクタにLANケーブルで接続します。 (PCと直接接続する場合は、クロスのLANケーブルになります。)

- LAN や VPN 上に 192.168.10.1 および 2 の | P アドレスを持つホスト がないことを確認します。
- 2)設定用 PC の | P アドレスとネットマスクを以下の通り設定します。Win9x の場合は設定変更後、再起動が必要です。
   | P アドレス : 192.168.10.2
   ネットマスク : 255.255.255.0
- 3)本体前面の DIP スイッチ3 をON にします。 (メンテナンスモードになり、IP アドレスが 192.168.10.1 となります。)
- 4)本体前面の RESET スイッチを押します。
- 5) 設定用 PC の Web ブラウザを起動します。 http://192.168.10.1 を指定し、本装置にアクセスします。

注意 ブラウザは JavaScript とフレームに対応している必要があります。

6) Management menu画面が表示されます。

モデル名	SE10-8A7B1
バージョン	0.20A.130529
MACアドレス	00:09:EE:00:09:99
IPアドレス	192.168.1.110
サブネットマスク	255.255.255.0
デフォルトゲートウェイ	
DNSサーバーアドレス	
DHCP機能	○有効 ⊙無効
HTTP機能	⊙有効 ○無効
ӈҵҏҗ҅҄ー	80
TELNET機能	⊙有効 ○無効
TELNETボート	23
リンク速度とDuplex	自動検知 💙
IPフィルター機能	○有効 ⊙無効
	-

- 7)「DHCP機能」を無効にチェックし「適用」をクリックします。その後、IP アドレス欄にご利用になるLANに適切なIPアドレスを入力します。
- 8)設定が終了しましたら「適用」をクリックします。
- 9)本体前面の DIP スイッチ3 をOFF にします。(運用モードにします。)
- 10)本体前面の RESET スイッチを押します。
- 11) Web ブラウザを閉じます。
- 12) 設定用 PC の I P アドレスを元に戻します。 Win9x の場合は設定変更後、再起動が必要です。
  - **注意** 設定後は、必ず「適用」をクリックし、「RESET スイッチ」 を押してください。「RESET スイッチ」を押さないと設定が 反映されません。

### 2. 初期化の方法

本装置を初期化して出荷状態に戻します。

(まだ AC アダプターをコンセントに接続しないでください。)

- 1)本体前面のDIPスイッチ1と3のみON(下)にします。
- 2) AC アダプターをコンセントに接続し、AC アダプターの DC ジャックを本体の DC に接続し 電源を供給します。
- 3)本体前面のLINK/ACT LED が5秒間点灯します。点灯中に本体前面のRESETスイッチを1秒程度、押します。
- 4) 初期化が成功するとLINK/ACT LED が点灯します。
- 5) RESET スイッチを押す前に LINK/ACT LED が消灯した場合は一旦 AC アダプターの DC ジャックを抜き、電源を供給からやり直してください。
- 6) 初期化後は、DIPスイッチを全てOFF(上)にし、再度電源を供給してからご使用ください。
- 7)以上で初期化が終わりましたので、前項目の「初期設定」から実行してください。

注意 初期化中には本体の電源を切らないで下さい。

**第4章** Webブラウザ での設定、制御

### 1. ログイン

インターネットでアクセスする場合は、通信機器の設定が必要です。通信機器の設定などは通信機器のマニュアルに従ってください。(PROXY 経由ではご利用になれません)

注意 ブラウザは JavaScript とフレームに対応している必要があ ります。半角記号"?","=","%",*"&*″,*"*,(カンマ)″, ″(ダ ブルクォーテーション)は入力しないで下さい。

- 1) RPCサーチソフトを起動し、「検索」ボタンをクリック検索した機器を選 択し、「HTML接続」ボタンをクリックする。またはWebブラウザを起 動し、本装置に設定されたIPアドレスを指定してアクセスします。
  - (例 IPアドレス : 192.168.10.1 )

HTTPポート番号「80」デフォルトの場合 http://192.168.10.1

HTTPポート番号「500」に設定した場合 http://192.168.10.1:500

-8A7B1 Login [No 8 X 🚱 🗣 👔 http://192.168.1.110/ **- B + X** P • ファイルの 編集(1) 表示(2) お気に入り(3) ツール(1) ヘルプ(5) × 発気内・ 診漏的 ☆ 8天に入り 🤹 ◆ indexPro 社名検索 急 Amazon.co.jp: 潮版 - ファッ 愛 SE10-0A701 Login [Moname] 💁 · 🔄 - 💷 🚔 · ページゆ・ セーフティシ・ ツールゆ・ 🚱・ SE10-8A7B1 Login [Noname] ユーザーID パスワード 0545 ユーザーIDとパスワードを入力して「ログイン」ボタンをクリックしてください。 が表示されました · · · · G 109-27 1 24-1-

ログイン画面

2) ユーザー名とパスワードを入力し、「ログイン」ボタンをクリックします。

ユーザー名 : admin (デフォルト) パスワード : magic (デフォルト)

3) 簡易情報表示画面が表示されます。

#### 簡易情報表示画面

🖉 SELD-BA7B1 Web Console [Noname] - Windows Internet Explorer -		
(3) → (2) http://1921601.110/		💌 🔂 🌆 🗶 💽 Delta Search 🖉 💌
ファイル(E) 編集(E) 表示(E) お気に入り(A) ツール(E) ヘルプ(E) × 発調	A - 🏫 濯絵	
👷 お死に入り 🛛 🎪 🍨 indexPro 社名検索 👶 Amazon.co.jp: 通販 - ファッ		
SE10-BA781 Web Console (Noname)		Sin - □ ⊕ - ペークの・セーフティの・ツールの・●-     "
状況表示項目	an en est servic an	
簡易情報表示	間初日報政小	之前
監視状態表示	<b>按点出力情報</b>	
イベントログ表示		
制御项目	No. 接点出力名称 1	
接点出力が開	NV Output1	
基本設定	2 NV Output2	
通信設定	8 NV Output3	
監視設定	4 NV Output4	
スケジュール設定	5 NV Output5	
システム情報 DNAOX4個	8 NV Outputß	
PINGS218	7 NV Output7	
CPUUtzyh	8 NV Output8	(History)
admin		
A0000 192168126	接点入力情報	
D / 701	No. 名称 お	Life
	1 NV Input1	
明东電欄件式会社	2 NV Input2	
	3 NV Input3	
	4 NV Input4	
	5 NV Input5	
	6 NV Input6	
	7 NV Input7 CON	
空港近くのホテル 東天トラベル 賢く泊まる 2 空港近くアクセス良好のホテル	宿《楽天トラペル》 travelzakuten.co.jp インタレストマッチ	😨 🗱 🗖 🦊 🗑 😭
		Q 429-291 Q + € 100K +
🛃 スタート 💿 IEABBER doc - Micro. 🔛 ISBBER doc - Micro. 👔	🖇 SE10-BA7B1 Web Co 📃 📾 🕮 🗛	😑 🚭 _A 권 😂 🖉 🛄 🎇 🖏 🔂 👥 2218

注意 簡易情報表示は現在の本装置の状態を表示する画面で実際に 制御することは出来ません。

### 2-1 基本設定

#### 2-1-1 基本設定

本装置の基本的な設定をします。

1) 画面左側設定項目の「基本設定」をクリックします。基本設定画面が表されます。

基本設定画面

基本設定		
基本設定	詳細設定 セキュリティ設定	
<b>寺間設定</b>		
PCによる時刻	設定時刻設定	
	※特殊記号は利用できません	
<b>4</b> 4 nn = n <b>b</b>		
浅荔設定		
機器名称 Noname		
設置場所 Nowhere		
<u> </u>		
赛点出力設定 	1 NV Output1	
<u> </u>	1 NV Output1 2 NV Output2	
<sub>委点出力設定</sub>	1 NV Output1 2 NV Output2 3 NV Output3	
<sub>黄点出力設定</sub>	1 NV Output1 2 NV Output2 3 NV Output3 4 NV Output4	
<sub>委点出力設定</sub>	1       NV Output1         2       NV Output2         3       NV Output3         4       NV Output4         5       NV Output5	
<sub>妾点出力設定</sub>	1       NV Output1         2       NV Output2         3       NV Output3         4       NV Output4         5       NV Output5         6       NV Output6	
<sub>妾点出力設定</sub> 接点出力名称	1NV Output12NV Output23NV Output34NV Output45NV Output56NV Output67NV Output7	
<sub>妾点出力設定</sub> 接点出力名称	1NV Output12NV Output23NV Output34NV Output45NV Output56NV Output67NV Output78NV Output8	
<sub>妾点出力設定</sub> 接点出力名称	1       NV Output1         2       NV Output2         3       NV Output3         4       NV Output4         5       NV Output5         6       NV Output6         7       NV Output7         8       NV Output8         1       レベル ♥	
<sub>妾点出力設定</sub> 接点出力名称	1       NV Output1         2       NV Output2         3       NV Output3         4       NV Output4         5       NV Output5         6       NV Output6         7       NV Output7         8       NV Output8         1       レベルレマ         2       レベルレマ	
<sub>妾点出力設定</sub> 接点出力名称	1         NV Output1           2         NV Output2           3         NV Output3           4         NV Output4           5         NV Output5           6         NV Output6           7         NV Output7           8         NV Output8           1         レベル マ           2         レベル マ           3         レベル マ	
<sub>妾点出力設定</sub> 接点出力名称 動作モ <u>−ド</u>	1         NV Output1           2         NV Output2           3         NV Output3           4         NV Output4           5         NV Output5           6         NV Output6           7         NV Output7           8         NV Output8           1         L           2         L           3         L           3         L           4         L	
<sub>妾点出力設定</sub> 接点出力名称 動作モード 	1         NV Output1           2         NV Output2           3         NV Output3           4         NV Output4           5         NV Output5           6         NV Output6           7         NV Output7           8         NV Output8           1         レベル マ           2         レベル マ           3         レベル マ           4         レベル マ           6         レベル マ	
<sub>委点出力設定</sub> 接点出力名称 動作モード	1         NV Output1           2         NV Output2           3         NV Output3           4         NV Output4           5         NV Output5           6         NV Output6           7         NV Output7           8         NV Output8           1         レベル・           2         レベル・           3         レベル・           4         レベル・           5         レベル・           6         レベル・           7         レベル・           7         レベル・	

接点入力設定	
	1 NV Input1
	2 NV Input2
	3 NV Input3
按上1 书夕祈	4 NV Input4
按忌人刀石柳	5 NV Input5
	6 NV Input6
	7 NV Input7
	8 NV Input8
	Short Open
	1
	2
	3
連動接占制御っマ`パ'	4
圧動成点型面中コマント	5
	6
	7
	8
	利用可能コマンド
SONn 指定され SOFn 指定され SSRn 指定され MSON 全接点 MSON 全接点	1た接点出力の出力開始 n=1~8 1た接点出力の出力停止 n=1~8 1た接点出力のリバース(反転) n=1~8 出力の出力開始 出力のつけな。

	MACアドレス
接点出力1	
接点出力2	
接点出力3	
接点出力4	
接点出力5	
接点出力6	
接点出力7	
接点出力8	
パケット送信回数	2
パケット送信間隔(秒)	15
	送信テスト画面へ
※ 対象接点出力がOFFからO ※ MACアドレスの形式 00:00	N動作時に送信されます。 :00:00:00:00

#### 2-1-1-1 時間設定

1)時間設定の「時刻設定」をクリックします。時刻設定画面が表されます。

時刻設	定画面	
	時刻設定	
	PCの時計による設定	
	PCの時間を利用して時刻設定を行います。	
	2013/06/02 15:58:35 適用 リセット	
	ade datilij dede	
	時刻比較	
	PC時間 2013/06/02 15.58:08 内部時間 2022/02/23 01:22:13	

PCの時刻による設定

「適用」をクリックすると接続されたPCの時刻に設定されます。

2-1-1-2 機器設定 機器に関する設定をします。

機器設定

機器名称: 機器名称を設定します。
 全角10文字、半角英数字20文字以内
 設置場所: 設置場所を設定します。
 全角31文字、半角英数字63文字以内

#### 2-1-1-3 接点出力設定

接点出力に関する設定をします。

名称 1-8	:	接点出力名称を設定します。
		全角 10 文字、半角英数字 20 文字以内
動作モード	:	レベル、パルス

2-1-1-4 接点入力設定

接点入力に関する設定をします。

名称1-8	:	接点入力名称を設定します。
		全角 10 文字、半角英数字 20 文字以内
連動接点制御	:	SONn, SOFn, SSRn (n=1~8)
コマンド1-8		MSON, MSOF
Short	:	接点入力が短絡
Open	:	接点入力が開放

#### 接点入力

接点入力信号が入力された時、連動接点制御コマンドを実行します。(接点が1秒(デフォルト)以上短絡、又は開放された場合を入力と判断します。)

### 2-1-1-5 WakeOnLAN 設定

WakeOnLANに関する設定をします。

接点出力 1~8	デフォルト		00:00:00:00:00:00
MAC アドレス		•	
パケット送信回数	デフォルト	:	2(0)

パケット送信間隔(秒) デフォルト : 15

- \* パケット送信回数は仮想アウトレットと共用です。
- \* パケット送信間隔は仮想アウトレットと共用です。
- \* 接点が ON した時、マジックパケットを送出します。

### WakeOnLAN 機能について

WakeOnLAN 対応の機器に MAGIC PACKET を送信し、ブートアップさせることができます。

- 2) 設定が終了しましたら「適用」をクリックします。
- 3)「送信テスト画面へ」をクリックし、送信テスト画面を表示させ WakeOnLAN 送信テストの各接点出力の「送信」をクリックすると設定されている「MAC アドレス」の MAGIC PACKET を送信します。

送信テスト画面

送信テスト		
Wake On LAN 送信テスト		
接点出力1	送信	
接点出力2	送信	
接点出力3	送信	
接点出力4	送信	
接点出力5	送信	
接点出力6	送信	
接点出力7	送信	
接点出力8	送信	
メール送信テスト		
テストメール送信	送信	
「エラニーマルセード海空河」		
「エノーメッピーン加度な」		

注意 本体起動時の接点出力はスケジュール設定に従います。スケ ジュール設定がない場合は本体電源断時の状態に戻します。 「適用」ボタンをクリックしないと設定した内容が有効にな りません。設定によっては、「CPU リセット」ボタンをクリ ックしないと設定した内容が有効になりません。 2-1-2 詳細設定

本装置の外部接続、仮想アウトレット及びリモートスイッチに関する設定します。

基本設定項目の「詳細設定」をクリックします。詳細設定画面が表示されます。

詳細設定画面		
詳細設定		
基本設定	<del>ت</del> ه ۲	ねを叫きて設定
查本設定 叶利山火		C41971ag.E
外部接続設定		
シャットダウン	201	1プト設定
	※特殊証	こ号は利用できません。
仮想アウトレット設定 LWake On	LAN	
No. 仮想アウトレット名称	MACアドレ	ス ON遅延
1		0 秒
2		0 秒
3		0 秒
4		0 秒
5		0 秒
6		0 秒
× ※MACアドレスの形式	00:00:00:00:00:0	00·00
		2 🛛
バケット送信間隔 		15 秒
リモートフィッチ設守		
リモード入イリテ設定		
実行コマンド1	SOF1	
実行コマンド2	SOF2	
実行コマンド3	SOF3	
実行コマンド4	SOF4	
実行コマンド5	SOF5	
実行コマンド6	SOF6	
実行コマンド7	SOF7	
実行コマンド8	SOF8	
1から2のコマンド送信間隔	1 秒	
2から3のコマント送信間隔	1 秒	
3から4のコマント送信間隔	1 秒	
4から5のコマンド送信間隔	1 秒	
5から6のコマンド送信間隔	1 秒	
6から7のコマンド送信間隔	1 秒	
7から8のコマンド送信間隔	1 秒	
送信後待機時間	10 秒	
適用	リセット	

2-1-2-1 外部接続設定 外部接続に関する設定をします。

- 2-1-2-1-1 シャットダウンスクリプト設定 本装置にシャットダウンスクリプトに関する設定をします。
- 1)「スクリプト設定」をクリックします。スクリプト設定画面が表示されます。

スクリプト設定画面
スクリプト設定
接点出力1 接点出力2 接点出力3 接点出力4
接点出力5         接点出力6         接点出力7         接点出力8
スクリプト登録(全共通)
_ スクリフト設定(接点出力1)
スクリプト実行     ○無効     〇有効     スクリプト番号     ○
Port留写 U ログインID
バスワード
PING問隋 0
PING回数 0
メッセージ
スクリプト内容はtelnet又はコンソールから登録してください
通用 「パセット」 戻る

① スクリプト設定(接点出力)

スクリプト実行	:	無効、有効
スクリプト番号	:	0(デフォルト)
		1(Windows 用設定が登録済)
IPアドレス	:	IPアドレスを設定します。
Port番号	:	0(デフォルト)
ログインID	:	最大半角8文字。
パスワード	:	最大半角 16 文字
PING実行先	:	
PING間隔	:	0(デフォルト)
PING回数	:	0(デフォルト)
PING限度	:	0(デフォルト)
メッセージ		

2)シャットダウンスクリプトを設定する接点出力Noをクリックし、選択します。 「スクリプト登録」をクリックします。スクリプト設定画面が表示されます。

#### スクリプト設定画面

	スクリプトの指定がありません。		
	スクリプト説明		
スクリプト ファイル指定	2		
1. 表示		参照	読込
2. 表示		参照	読込
3. 表示		参照	読込
4. 表示		参照	読込
5. 表示		参照	読込
8. 表示		参照	読込
7. 表示		参照	読込
8. 表示		参照	読込

スクリプトファイル指定項目に、スクリプトファイルを選択します。 スクリプトエラー時の終了コードによる接点 OFF

終了コードがこの値を超えていたら、接点をOFF しません。 「O」なら、終了コードがOのときだけオフにします。 「255」なら、どんなときにもオフにします。

「スクリプト説明」をクリックするとスクリプト説明画面が表示されます。

詳細は「第9章 シャットダウンスクリプト」をご参照ください

2-1-2-2 仮想アウトレット設定

仮想アウトレットに関する設定をします。

仮想アウトレット名称	: 仮想アウトレット名称を設定します。		
	全角 10 文字、半角英数字 20 文字以内		
MACアドレス	デフォルト	: 00:00:00:00:00:00	
ON遅延(秒)	デフォルト	: 0	
パケット送信回数(回)	デフォルト	: 2	
パケット送信間隔(秒)	デフォルト	: 15	

仮想アウトレット

仮想アウトレットとは、実際には存在しないアウトレットであり、関連付け された MAC アドレスのマジックパケットを送出して、WakeOnLAN 機能 を実現させるためのものです。 2-1-2-3 リモートスイッチ設定

リモートスイッチに関する設定をします。

実行コマンド 1-8	: SONn、SOFn、SS (n=1~8)	
		MSON, MSOF
1から2のコマンド送信間隔	:	1 ~ 3600(秒)
2から3のコマンド送信間隔	:	1 ~ 3600(秒)
3から4のコマンド送信間隔	:	1 ~ 3600(秒)
4から5のコマンド送信間隔	:	1 ~ 3600(秒)
5から6のコマンド送信間隔	:	1 ~ 3600(秒)
6から7のコマンド送信間隔	:	1 ~ 3600(秒)
7から8のコマンド送信間隔	:	1 ~ 3600(秒)
送信後待機時間	:	10 ~ 3600 (秒)

リモートスイッチ

スイッチが3秒間押されると、設定したコマンドを、1から8まで各コマン ド送信間隔ごとに実行します。送信後待機時間が終了するまで次のスイッチ 入力は無視します。

設定が終了しましたら「適用」をクリックします。

注意 「適用」ボタンをクリックしないと設定した内容が有効にな りません。リモートスイッチ(RP-SWOO1)は、ご利用いた だけません。本装置前面のSWスイッチを押下するとリモートスイッチ と同じ動作ができます。

#### 2-1-3 セキュリティ設定

本装置にセキュリティに関する設定をします。

- 2-1-3-1 ユーザーアカウント設定 (WEB および制御ユーティリティからのログイン時に有効)
  - 1)「ユーザーアカウント設定」をクリックします。ユーザーアカウント設定画面 が表示されます。

ビキュリ	アイ設定					
ユーザーアカウント設定  セキュリ	ティ詳細設定 基本設定に戻る					
	※入力項目は半角革動のみ有対					
※ ヘバステム情報の参照のみ)						
No. ユーザーID パスワード	No. ユーザーID パスワード					
1	6					
2	7					
3	8					
4	9					
5	10					
Control (システム情報参照と電源の	)制御のみ)					
No. ユーザーID パスワード	No. ユーザーID パスワード					
1	6					
2	7					
3	8					
4	9					
5	10					
Admin						
No.ユーザーID パスワード	No. ユーザーID パスワード					
	4					
2	5					
3						
「清田	<u> </u>					

ユーザーアカウント設定画面

- |dent : 簡易情報表示と監視状態表示のみ(※ 最大 10 件登録)
- Control: 簡易情報表示と監視状態表示及び接点出力の制御のみ(※ 最大 10 件 登録)
- Admin : 全ての権限(※ 最大5件登録)

ユーザーID	:	最大半角8文字	(重複不可)	(@は不可)
パスワード	:	最大半角 16 文字	(重複可)	

2)設定が終了しましたら「適用」をクリックします。

注意 TELNET 用のパスワードは別途変更する必要があります。
2-1-3-2 セキュリティ詳細設定

1)「セキュリティ詳細設定」をクリックします。セキュリティ詳細設定画面が表示されます。

ユーザーアカウント設定	」 セキュリティ詳	細設定基本設定に戻る
_ ログイン設定		
7		
IPフィルター	設定	
IP <sup>-</sup>	フィルター機能	○有効 ⊙無効
	アドレス1	192.168.10.0
	アドレス2	
	アドレス3	
	アドレス4	
	アドレス5	
	アドレス6	
	アドレス7	
	アドレス8	
	アドレス9	
	アドレス10	

セキュリティ詳細設定画面

① ログイン設定

オートログイン : 有効 無効 オートログインを有効にチェックすると、ブラウザでのログイン時に「ユー ザーID」「パスワード」を省略して本器に接続できます。

IPフィルター設定

IPフィルター機能	:	有効 無効
アドレス	:	0.0.0.0(デフォルト)
		(最大 10 アドレス)

登録するアドレスは、最後のビットを0にします。

アドレス1のデフォルト値[192.168.10.0]ですと、 192.168.10.1~192.168.10.255からのみ接続可能となります。

なお、フィルターの範囲を変更するには、IP フィルターのマスク設定を変更 する必要があります。(アドレス2以降の場合は、範囲がOになっているため、 かならず変更が必要になります。)

変数名と設定方法は以下のとおりです。 IPフィルタアドレスの変数名 [ipFilterAddr] IPフィルタマスクの変数名 [ipFilterMask] マスクとアドレスの関係

ipFilterAddr に登録するアドレスは、マスクがかからない部分をゼロにする。

例 1

ipFilterMask=255.255.255.0 ipFilterAddr=192.168.10.0 接続可能なアドレス 192.168.10.1~192.168.10.255

例 2

ipFilterMask=255.255.255.100 ipFilterAddr=192.168.10.100 接続可能なアドレス 192.168.10.100~192.168.10.255

変数は配列型です。0.0.0.0 は空白となります。

**注意** 「適用」をクリックしないと設定した内容が有効になりません。

# 2-2 通信設定

本装置のネットワークに関する設定をします。 2-2-1 通信基本設定

1)「通信基本設定」をクリックします。通信基本設定画面が表示されます。

通信基本設定	
通信設定通信詳細設定	SSH設定 メール設定
※ ストローク設定	入力項目は半角英数のみ有効
IPアドレス	192.168.1.110
サブネットマスク	255.255.255.0
デフォルトゲートウェイ	
DNSサーハーアドレス	
NTP更新間隔	6 (1=10分)
HTTP機能	●有効 ○無効
HTTPボート	80
TELNET機能	◎有効 ○無効
TELNET #	23
TELNET中継先 IP	
IELNET甲継九 小ート	23
JJ J Exc Duplex	
※ネットワーク設定はCPUリセット後	に有効になります。
関連項目	
毎、通信々イマー(か)	600
WEB自動更新機能	○有効 ●無効
WEB自動更新間隔(秒)	30
ダイレクトWEBコマンド制御	
ダイレクトWEBコマンド O有交	物 ⊙無効 [?]
実行後の動作	標準
アウトレット表示制限	3 4 5 6 7 8
475-17 (19/192	
1	
適用 リセッ	

通信基本設定画面

### ① ネットワーク設定

IPアドレス	デフォルト	:	192.168.10.1
サブネットマスク	デフォルト	:	255.255.255.0
デフォルトゲートウェイ	デフォルト	:	0.0.0
DNSサーバアドレス	デフォルト	:	0.0.0
DHCP機能		:	有効 無効
NTP サーバ	デフォルト	:	0.0.0
HTTP 機能		:	有効 無効
HTTP ポート	デフォルト	:	80
TELNET 機能		:	有効 無効
TELNET ポート	デフォルト	:	23
TELNET 中継先 I P	デフォルト	:	0.0.0
TELNET 中継先ポート	デフォルト	:	23
リンク速度とDuplex	デフォルト	:	自動検知

2 関連項目

無通信タイマー	:	無通信の時間を設定します。
WEB 自動更新機能	:	有効、無効を設定します。
WEB 自動更新間隔	:	WEB自動更新間隔の時間を設定します。

③ ダイレクトWEBコマンド制御

ダイレクトWEBコマンド	:	有効、無効を設定します。
実行後の動作	:	実行後の動作を設定します。
指定アドレス	:	指定アドレスを設定します。
接点出力表示制限	:	チェックした接点出力を表示します。
表示制限	:	チェックした表示制限項目を表示します。

外部のネットワークから接続するため、IPアドレスを固定にしてルーターのNATやIPマスカレード機能を利用する場合は、DHCPを無効にします。

2)設定が終了しましたら「適用」をクリックします。

**注意** DHCP 利用中、IP アドレスの取り直しが行われると本装置は 自動的に CPURESET を行います。 2-2-2 通信詳細設定

通信詳細に関する設定をします。

1)「通信詳細設定」をクリックします。通信詳細設定画面が表示されます。

通信詳細設定画面	
通信詳細	設定
通信設定通信詳細設定	SSH設定 メール設定
	※入力項目は半角革教のみ有効
カスタマイズ設定	
ユーザーHTML	設定
SNMP基本設定	
SET GET設定	○有効 ⊙無効
GETコミュニティ名	public
SETコミュニティ名	public
TRAPコミュニティ名	public
マネージャーTrap	● ● 有効 ● 無効
Authen Trap	
トラップIPアドレス1	
トラップIPアドレス2	
トラップIPアドレス3	
トラップIPアドレス4	
トラップIPアドレス5	
トラップIPアドレス6	
トラップIPアドレス7	
トラッフIPアドレス8	
※ネットワーク設定はCPUJセ	ット後に有効になります。
状態通知機能	
<u> </u>	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
	7777 743 V

	状態通知方法	無効 🖌
1	IPアドレス	
	ボート	5000
<u></u>	IPアドレス	
2	ボート	5000
	IPアドレス	
3 <u> </u>	ボート	5000
	IPアドレス	
4 —	ボート	5000
-	IPアドレス	
ə —	ボート	5000
	IPアドレス	
б —	ボート	5000
	IPアドレス	
1	ボート	5000
	IPアドレス	
8	ボート	5000
	送信間隔(秒)	300

2-2-3 ユーザーHTML設定

ユーザーHTML、SNMP に関する設定をします。

1) カスタマイズ設定、ユーザーHTMLの「設定」をクリックします。ユーザー HTML設定画面が表示されます。

ユーザーHTML設定画面

ユーザーHTML登録					
ユーザーHTML設定					
	豆珠ノアイルはし				
	参照 読込				
htmlファイルを指定してく					
•1行(1055文字主ア					
<ul> <li>・最大サイズ(18189バイト)</li> </ul>	·まで				
・シフトJIS(Shift_JIS)のみ ・html内で%を%%に書き換	対応 えてください				
機能	○有効 ⊙無効				
接続ボート	8080				
自動更新間隔	10 (秒)				
ホタン名称 接点ON	ON				
ボタン名称	OFF				
接点OFF	(## W100 U.S.				
ボスノワイス 横/					
(userHtmlText					
ユーザー拡張2 (userHtmlFile)					
ユーザー拡張3					
(userHtmlAddre	ss)				
動作確認メッセー	-ジ <sup>•</sup> 日本語 OEnglish				
9:SON 10:SOF	9 10				
0.001410.001					
状態自動更新	状態自動更新時間				
10;sso 11ssot	(禄少)				
12:ssi 13:ssit					
	適用				
12:ssi 13:ssit					

# ① ユーザーHTML 設定

機能		:	有効 無効
接続ポート	デフォルト	:	8080
自動更新間隔	デフォルト	:	10(秒)
ボタン名称 接点 ON	デフォルト	:	ON
ボタン名称 接点 OFF	デフォルト	:	OFF
ボタンサイズ 縦/横	デフォルト	:	H120 W60
ユーザー拡張 1 (userHtmlText)			
ユーザー拡張2(userHtmlFile)			
ユーザー拡張3(userHtmlAddress)			(最大 8   Pアド
動作確認メッセージ			

状態自動更新

ドレス)

#### ユーザーHTML に関する Sample データ及び情報を記載してお 注意 りますので以下のページをご覧ください。 http://www.meikyo.co.jp/support/index.htm

2) SNMP に関する設定をします。

① SNMP基本設定		
SETGET 設定		:有効 無効
GET コミュニティ名	デフォルト	: public
SET コミュニティ名	デフォルト	: public
TRAP コミュニティ名	デフォルト	: public
マネージャーTrap		:有効 無効
AuthenTpap		:有効 無効
トラップIPアドレス	デフォルト	: 255.255.255.255
		(最大 8   Pアドレス)

2 状態通知機能

状態通知方法		:	無効、SYSLOG、RPC-EYE
通知先センターアドレス 1-8	デフォルト	:	0.0.0
通知先センターポート 1-8	デフォルト	:	5000
送信間隔(秒)	デフォルト	:	300

3) 設定が終了しましたら「適用」をクリックします。

注意 「適用」ボタンをクリックしないと設定した内容が有効になりません。設定によっては、「CPU リセット」ボタンをクリックしないと設定した内容が有効になりません。

# 2-2-4 SSH 設定

SSHサーバ機能の設定を行います。

1)「SSH設定」をクリックします。SSH設定設定画面が表示されます。

SSH設定設定画面						
SSH設定						
通信設定 通信詳細設定 SSH設定 メール設定						
SSH KEY表示						
sshPublicDsaKey Key削除						
>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>						
▼ sshKnownHost1 Key削除						
▼ sshKnownHost2 Key削除						
SshKnownHost3 Key削除						
→ sshKnownHost4 Key削除						
SShKnownHost8 Key削除						
SSH設定						
SSHサーバー     ○有効     ●無効       SSHサーバーボート     22       SSHサーバー無通信時間(分)     10       SSHサーバー名     admin       SSHサーバーバスワード     ••••••						
適用 リセット						

① SSH KEY表示		
sshPublicDsaKey	: SSH.DS/	A 公開鍵を表示します。
sshPublicRsaKey	: SSH.RSA	A 公開鍵を表示します。
sshKnownHost1-8	: SSH クラ バから受(	ライアントとして接続したときにサー ナ取ったキーを表示します。
② SSH設定		
SSH サーバー	: サーバ機能 (デファ	能の有効/無効を選択 t ルト: 無効 )
SSH サーバーのポート	: SSHサ- (デファ	-バのポート番号を設定 t ル ト : 22 )
SSH サーバー無通信時間(分)	: SSHサ- (デファ	-バの無通信時間を設定 t ルト: 10分)
SSH サーバー名	: SSHサ- (デファ	-バー名を設定 t ル ト : admin)
SSH サーバーパスワード	: SSHサ-	-バーのパスワードを設定

2) 設定が終了しましたら「適用」をクリックします。

 SSHサーバ機能を使うためにはDSAキーとRSAキーを作成する必要が あります。TELNETまたはシリアル通信でログインした後、次のコマン ドを実行します。

KEYGEN\_DSA

作成中[.]が表示されます。作成には数分間必要です。CPUリセット後有効になります。

注意 SSH は、OPEN SSH 5.1p1 を使用しています。

2-2-5 メール設定

監視機能で異常時および復旧時にメールを送信するアドレスを設定します。

1) 「メール設定」をクリックします。

メール設定画面	
メール電	SSH設定 メール設定
メールサーバ設定	
ユーザー名 パスワード メールアドレス POP3サーバ名 SMTPサーバ名 自動ログアウト時間(分) メールチェック間隔(分) メールリトライ間隔(秒) POP3ポート SMTPボート	Image: Constraint of the second se
SMTP認証 APOP利用 メール制御コマンド有効	<ul> <li>●無効 ○有効</li> <li>♥ CRAM-MD5</li> <li>♥ LOGIN ♥ PLAIN</li> <li>● 無効 ○有効</li> <li>■ 「?」</li> </ul>
送信メール 件名 送信メール 本文1行目 送信メール 本文2行目 送信メール 本文3行目 送信メール 本文4行目 送信メール 本文5行目	機器名称 ▼ 日時又は積算時間 設置場所 ▼ 機器IPアFレス ▼ MACアFレス ▼ イベント内容 ▼
通知先設定	
No.         通知先アドレ           アドレス1            アドレス2            アドレス3            アドレス4            アドレス5            アドレス6            アドレス7            アドレス8	次<
ログ送信カウント 0	[送信テスト画面へ]
メールサーバーからのエラーメッヤー	-ジ情報
エラーメッセージをネット検索すると	シリアロー 全解決策がわかる場合もあります
適用	<u>リセット</u>

① メールサーバ設定

ユーザー名、パスワード、メールアドレス、POP サーバ名、SMTP サーバ名は、プロバイダからのメール資料に基づき設定します。

- 自動ログアウト時間(分) デフォルト : 10
   メールチェック間隔(分) デフォルト : 3
   メールリトライ間隔(秒) デフォルト : 10
   (変数 mailRetryCount で設定した回数送信します。デフォルト:3回)
   POP3ポート デフォルト : 110
- $SMTP\pi F$   $= 77\pi hF$  : 25
- SMTP認証
   有効 無効

   APOP利用
   : 有効 無効

メール制御コマンド有効 : 無効、ログイン方式、パスワード方式より選択します。 メール制御許可アドレス : 制限なし、通知先アドレスのみより選択します。

 

 送信メール 件名
 6 点より選択(表示無し、機器名称、設置場所、 機器 | Pアドレス、MACアドレス、 イベント内容)より選択します。

 送信メール 本文1行目
 日時又は積算時間

 送信メール 本文2行目
 6 点より選択(送信メール 件名と同項目)

 送信メール 本文3行目
 6 点より選択(送信メール 件名と同項目)

 送信メール 本文4行目
 6 点より選択(送信メール 件名と同項目)

 送信メール 本文5行目
 6 点より選択(送信メール 件名と同項目)

 送信メール 本文5行目
 6 点より選択(送信メール 件名と同項目)

 \*詳細は6章 4.メールからのコマンド参照して下さい。

- ② 通知先設定
- 通知先アドレス

通知するメールアドレスを設定します。

最大8件設定できます。

イベント : 死活、接点 IN、接点 OUT、M-Sw

チェックしたイベントに連動してメールが送信されます。例えば、「死活」 では死活監視が[異常]または[回復]に変化した時にメールを送信します。 LogOver

設定した数だけログが更新されると通知先アドレスにログを送信します。 ログ送信カウント

(MAX:20)(0の時は送信しません。)

- ③ メールサーバーからのエラーメッセージ情報
   メールに失敗したエラー情報を表示します。
   クリアにチェックして「適用」をクリックすると消去できます。
- 2) 設定が終了しましたら「適用」をクリックします。
- 3)「送信テスト画面へ」をクリックし、送信テスト画面を表示させテストメー ル送信の「送信」をクリックすると設定されている通知先アドレスにテスト メールを送信します。

送信テスト画面

送信テスト	
Wake On LAN 送信テスト	
接点出力1 接点出力2 接点出力3 接点出力4 接点出力5 接点出力6 接点出力7 接点出力8	送信 送信 送信 送信 送信 送信 送信
メール送信テスト	
テストメール送信 [エラーメッセージ確認]	送信

注意 「適用」ボタンをクリックしないと設定した内容が有効になりません。設定によっては、「CPU リセット」ボタンをクリックしないと設定した内容が有効になりません。 メール送信のみの利用で POP 認証を行わない場合でも、ユーザー名、パスワードは必要です。ダミーデーターを設定してください。 設定したメールアドレスのメールサーバ内のメールは、メールチェック間隔でメールサーバ内のメールをチェックした後、削除されます。 2-3 監視設定

本装置の監視に関する設定をします。 2-3-1 PING監視

1)「監視設定」をクリックします、PING監視設定画面が表示されます。

監視設定							
PING監視	POPサーバー監視						
接点出力1~4 設定	接点出力5~8 設定						
□ 詳細設定	※ 入力項目は半角英数のみ有効						
監視先     DG 送信 無答       1     10       1     10	<ul> <li>監視先</li> <li>DG 送信 無答</li> <li>1</li> <li>10</li> <li>10</li> <li>10</li> <li>動作</li> </ul>						
無動作 ▼ ▲ 接点出力番号	無動作 ▼ ▲ 接点出力番号						
監視先 DG送信 無答 1 □ 10 10							
2 動作 無動作 ♥	4 動作 <b>無動作 ⊻</b>						
▲ 接点出力番号	▲ 接点出力番号						
PING 送信間隔 (分)	1						
・(監視先)に対してICMPを(PING 送信間隔)分毎に1個送信します。 (送信)回数内に(基答)回数回、応答が無いと異常と判断し(動作)を実行します。 ・DGをチェックする事により、Default Gateway(ルータ等)を監視対象にします。							
適用	) <u>リセット</u> )						

PING監視設定画面

「詳細設定」にチェックし、「適用」をクリックします。PING監視詳細設 定画面が表示されます。

PING監視詳細設定画面

監視語	安定							
PING監視	POPサーバー監視							
接点出力1~4 設定	接点出力5~8 設定							
☑ 詳細設定	※ 入力項目は半角英数のみ有効							
監視先     DG 送信 無答     対象       1     □     10     1       2     □     □       3     □     動作     回数 間隔       4     □     無動作     ●       ★ 按点出力番号     □     □     □	監視先     DG 送信 無答     対象       1     □     10     1       3     □     動作     回数 間隔       4     □     無動作     ●							
監視先     DG 送信 無答     対象       1     □     10     1     ▼       2     □     □     1     ▼       3     □     動作     回数 間隔       4     □     無動作     ▼       ★ 接点出力番号	監視先     DG 送信 無答     対象       1     □     10     1     ✓       2     □     3     □     動作     回数 間隔       4     □     無動作     ✓       4     □     無動作     ✓							
PING 送信間隔(分)  ・(監視先)に対してIDMPを(PING 送信間隔)分面に1個送信します。 (送信)回動内に(集答)回動回、応答が無いと異常と判断します。 異常と判断した監視先が(対象)助に達すると異常と判定し(動作)を実行します。 ・DGをチェックする事により、Default Gateway(ルータ等)を監視対象にします。 ・動作後も応答がない場合は、動作を(間隔)分間隔で(回数)回行い、以降は1時間周期で動作を繰り返します。								
通用	(মৃদ্রুস)							

- 1 監視先: 監視する | Pアドレス又はドメイン名を設定します。
   各接点出力に最大4ヶ所設定できます。(詳細設定のみ)
  - 例 IPアドレス : 192.168.0.1
  - 例 ドメイン名 : www.meikyo.co.jp
- ② DG: チェックでデフォルトゲートウェイを監視先に指定します。
- ③ 送信: 判断するための送信する回数を設定します。
  - 1~100 の整数
- ④ 無答: 送信回数内で異常と判断する無応答回数を設定します
   1~100の整数
- ⑤ 対象: 動作を実行させるための異常な監視先アドレスの数を設定します。 1~4(詳細設定のみ)
- ⑥ 動作: 動作を選択します。
  - 無動作 : PING監視を行いません。
  - ログのみ:ログに記録します。
  - ON : 接点出力をONします。
  - OFF : 接点出力を OFF します。
- ⑦ PING 送信間隔(分): ICMPエコー要求パケットの送信間隔を設定します。 1~60の整数

2) 設定が終了しましたら「適用」をクリックします。

監視設定が有効な接点出力は接点出力番号の背景色が「青色」に変わります。 また、PING監視が正常な場合は監視番号の背景色が「青色」に変わり、異常 が発生している場合は「赤色」、回復中は「黄色」に変わります。

注意 「異常」中は、再度、条件が成立しても動作しません。また、 正常に回復した時に、「動作」の逆の動作は行いません。

#### PING監視の仕組みと動作

監視先アドレスに対して [PING 送信間隔] で設定した間隔で | CMPエコー要求 パケットを 1 個送出し、応答を待ちます。設定した[送信]回数内で設定した[無答] 回数、無応答であるとその監視先を異常と判断します。異常と判断された監視先 が [対象」数に達すると、その接点出力の監視対象を異常と判定し、設定した[動 作]を実行します。



異常と判断した監視先が、対象数に達すると、接点出力の監視対象を異常と判定し動作します。 異常と判定した後、

監視先すべてから応答があると→「正常」と判定します。

一部の監視先から応答があり、異常と判断した監視先が対象数を下回ると→「回復中」 と判定します。

「正常」「回復中」になった後は、再び、同じ条件で監視を行います。

2-3-2 POPサーバ監視

1)「POPサーバ監視」をクリックします、POPサーバ監視設定画面が表示 されます。

POPサーバ監視設定画面 監視設定 PING監視 POPサーバー監視 接点出力1~4 設定 接点出力5~8 設定 POP3サーバーが設定されていません。 POPサーバー監視 POPサーバー監視 3 接続障害回数 🛛 接続障害回数 0 動作 動作 ※動作はPING監視と共通 無動作 👻 ※動作はPING監視と共通 無動作 🔽 ▲ 接点出力番号 ▲ 接点出力番号 POPサーバー監視 POPサーバー監視\_\_\_\_\_ 接続障害回数 0 ▣ 接続障害回数 0 動作 動作 ※動作はPNG監視と共通 無動作 🔽 ※動作はFING監視と共通 無動作 🔽 ▲ 接点出力番号 ▲ 接点出力番号 現在のPOPサーバー設定 POPサーバー接続障害回数 0 メールチェック間隔(分) 3 適用 リセット

53

① POPサーバ監視

接続障害回数 : POPサーバを異常と判断する回数を設定します。
 動作 : 無動作 : 監視を行いません。
 ログのみ: ログに記録します。
 ON : ログに記録し、接点出力をONします。
 OFF : ログに記録し、接点出力を OFF します。
 動作はPING監視と共通の設定になります。

② 現在のPOPサーバ設定

POPサーバ接続障害回数	:	POPサーバ接続障害回数を表示します。
メールチェック間隔(分)	:	POPサーバのチェック間隔
		デフォルト 3分

2) 設定が終了しましたら「適用」をクリックします。

注意 POPサーバ監視を行う場合はPOP3サーバの設定が必要になります。 POPサーバ監視とPING監視の両方を設定すると、いずれかが異常に なった時点で動作を実行します。

#### 2-4 スケジュール設定

本装置のスケジュールに関する設定をします。

スケジュールは、一日のパターンを分単位で作成し、そのパターンを指定の曜日、月日に割り当て ることにより作成します。パターンは最大20個まで作成できますから、週中と週末のパターンを 変えたり、特定の日や、休日用のパターンを作成したりできます。

パターン作成では、一日のパターンを作成します。

カレンダー配置では、接点出力毎に、パターンをカレンダーに割り当てて作成します。 休日テーブル配置では、オリジナルの休日テーブルを作成します。(初期値は一般のカレンダー通り)

データファイル管理では、設定内容をファイル形式で保存できるようにします。

1)「スケジュール設定」をクリックします。

スケジュール設定画面

スケジュール設定					
スケジュール編集					
1日のスケジュールバターンを分単位で作成します。					
年間カレンダーにパターンを配置してスケジュールを組み立てます カレンダー配置					
休日カレンダーをテーブル設定します。 休日テーブル配置					
スケジュール関連のデータファイルを管理します。 データファイル管理					

- ① スケジュール編集
  - パターン作成 : 1日のスケジュールパターンを分単位で作成します。

カレンダー配置 : 年間カレンダーにパターンを配置してスケジュール を組み立てます。

- 休日テーブル配置 : 休日カレンダーをテーブル設定します。
- データファイル管理: スケジュール関連のデータファイルを管理します。

2-4-1 パターン編集

1) スケジュール設定画面の「パターン作成」をクリックします。

	スケジュール設定
(ターン編	集
	5 × •
<u></u>	У—У А
00:00	
01:00	
02:00	
04:00	
05:00	
06:00	
07:00	
08:00	
09:00	
11.00	
12:00	
13:00	
14:00	
15:00	
16:00	
17:00	
18:00	
19:00	
21.00	
22:00	
23:00	
(nn:nn ~	24:00) OFF
バターン言	読込 A ♥ [読込] バターン内 全OFF 全ON
胆丸み 。	
	时U_m``` #%」24 时U_m`ON OOFF //%~7mmLa_
保存先「	A V 適用保存 キャンヤル
THUND L	

パターン編集画面

2) パターン読込より編集するパターンを選択し、「読込」ボタンをクリックします。 最大20 パターン編集できます。

パターン編集

パターン	ン内	]	全OF	F		:	全てをOFFパターンにします。
			全ON	1		:	全てをONパターンにします。
時間指認	Ē					:	開始から終了時間をON、OFFでパターン
開始 8	÷	分~	終了	時	分		配置します。

3) パターン編集終了後、保存先を選択し「適用保存」をクリックします。

2-4-2 カレンダー配置

1)スケジュール設定画面の「カレンダー配置」をクリックします。

スケジュール配置先画面									
スケジュール設定									
フケジュール和男生地中									
アフトレット1 アフトレット2 アフトレット3 アフトレット4									
スケジュール設定 スケジュール設定 スケジュール設定 スケジュール設定 スケジュール設定									
ゲントレット5 ゲントレット6 ゲントレット7 ゲントレット8									
スケジュール設定 スケジュール設定 スケジュール設定 スケジュール設定									
停止         停止         停止         停止           アンシュアメシュ         アンシュアメシュ         アンシュアメシュ         アンシュアメシュ         アンシュアメシュ									
キャンセル									

2) カレンダー配置する接点出力の「スケジュール設定」をクリックします。

カレンダー配置画面

	スケジュール設定									
スケジュールリスト [接占出力1]										
	2月23日									
	2022年 2月									
Β	月	火	水	木	金	±				
6	7	1	2	3	4	5				
13	14	。 15	9 16	17	18	12	バターン指定がありません			
20	21	22	23	24	25	26				
27	28									
(〈 牛月	। २२	目 >> 】	2022 日	F 2 日	移動					
	- <u>-</u>	1	2022		19-89.					
	_		. –							
8 -	⊻ 月	- 🕶	火 -	<u>▼</u> 7]	× - 💌	木	- 🖌 金 - 💙 土 - 💙 🛛 追加			
毎月 日 - • 道加 ^										
毎第	毎第 - 💌 週 日 📲 - 💌 道加									
毎年	2	∃ 23 E	3	- 🗸		itto 🗌				
休日打	諚			- 🗸	l	itan 🗌				
一度打 2022	一度指定 2022 年 2 月 23 日									
スケジ	スケジュール取り込み 1 💌 読込									
適用	月保存		*	ャンセル			削除番号 - 🔹 削除			

① 年月設定

年月を指定し配置するカレンダーを選択します。

② 曜日設定

曜日毎にスケジュールパターンを配置し、スケジュールパターンを配置します。

- ③ 特定日設定
  - 毎月 日 : 毎月の特定日を設定日にスケジュールパターンを配置します。
  - 毎第 週 曜 : 毎月の特定週、曜日にスケジュールパターンを配置します。
  - 毎年月日:毎年の特定月日にスケジュールパターンを配置します。
  - 休日指定 ニュー 毎年の休日にスケジュールパターンを配置します。
  - 一度指定
     ・
     ・
     特定の年月日にスケジュールパターンを配置します。
     年
     月
     日
     \*
     ・
     ・
     ・
     ・
     ・
     ・
     ・
     ・
     ・
     ・
     ・
     ・
     ・
     ・
     ・
     ・
     ・
     ・
     ・
     ・
     ・
     ・
     ・
     ・
     ・
     ・
     ・
     ・
     ・
     ・
     ・
     ・
     ・
     ・
     ・
     ・
     ・
     ・
     ・
     ・
     ・
     ・
     ・
     ・
     ・
     ・
     ・
     ・
     ・
     ・
     ・
     ・
     ・
     ・
     ・
     ・
     ・
     ・
     ・
     ・
     ・
     ・
     ・
     ・
     ・
     ・
     ・
     ・
     ・
     ・
     ・
     ・
     ・
     ・
     ・
     ・
     ・
     ・
     ・
     ・
     ・
     ・
     ・
     ・
     ・
     ・
     ・
     ・
     ・
     ・
     ・
     ・
     ・
     ・
     ・
     ・
     ・
     ・
     ・
     ・
     ・
     ・
     ・
     ・
     ・
     ・
     ・
     ・
     ・
     ・
     ・
     ・
     ・
     ・
     ・
     ・
     ・
     ・
     ・
     ・
     ・
     ・
     ・
     ・
     ・
     ・
- ④ スケジュール取り込み
   接点出力番号を選択し、「読み込み」をクリックすると選択した接点出力と同じスケジュールパターンを配置します。
   \* 読み込んだ後、適用保存をクリックするとカレンダーの表示が変わります。
- ⑤ 適用保存「適用保存」をクリックし配置したカレンダーを保存します。
- ⑥ スケジュールリスト削除 「削除番号」に特定日設定で設定したスケジュールリスト番号を選択し、「削除」をクリックし項目を削除できます。
- 3) スケジュール配置先画面に戻りスケジュールの「実行ボタン」をクリックします。

注意 スケジュールの優先度は、一度指定 > 休日指定 > 毎年 > 毎第 n 週 x 曜日 > 毎月 > 毎 x 曜日 となっています。 スケジュール設定が設定されるととカレンダーの日付数字の隣にスケジ ュールパターンの英文字が付きます。 またカレンダーの日付をクリックして指定するとその日のスケジュール パターンが表示されます。 週間スケジュール以外の特定日設定は 20 個までとなります。 1) スケジュール設定画面の「休日テーブル配置」をクリックします。

,			2022年 2	月		
B	月	火	水	木	金	±
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	1
13	14	15	16	17	18	1
20	21	22	23	24	25	2
27	28					
〈先月】(	翌月>> 20	22年2月	移動	10.000		

① 年月設定

年月を指定し配置するカレンダーを選択します。

- ② 休日指定
   年月日を指定し、追加、削除を選択し「設置」をクリックします。
   (設定された日はピンク色の背景色に赤文字に変わります。)
- ③ 休日初期化 「休日初期化」をクリックすると設定した休日が初期化されます。
- 2) 設定が終了しましたら「適用保存」をクリックします。

注意 「適用保存」ボタンをクリックしないと設定した内容が有効 になりません。 休日テーブルは設定によっては、「CPU リセット」ボタンを クリックしないと設定した内容が有効になりません。 2-4-4 データファイル管理

- 1)スケジュール設定画面の「データファイル管理」をクリックします。
  - データファイル管理画面

	スケジュールデータファイル管理			
データファイルの保存	/読込			
全スケジュール ファイル	参照 schdata txt テキストファイル形式で表示します 表示			
 全バターン ファイル	参照     読込       ptridata.txt デキストファイル形式で表示します     表示			
ーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーー				
ファイル保存は表示ボタンを押した後にブラウザの名前を付けて保存を行って保存してください。 ※ファイル名は固定です。変更しないでください				
	キャンセル			

① ファイル保存/読込

「ファイル保存/読込」をクリックし、ファイルの保存/読込します。 保存方法 表示をクリックすると、別のブラウザが開き設定内容が表示されます。

ブラウザの機能を利用して、名前をつけて保存します。(テキストファイル) ファイル名は変更しないでください。

#### 読込方法

参照をクリックしてファイルを選びます。保存したファイルを選択します。 ファイル名が表示されたら読み込みをクリックします。

全スケジュールファイル schdata.txt 全パターンファイル ptndata.txt 全カレンダーファイル caldata.txt (休日カレンダー情報含む)

- \* 読込んだ後、CPUリセットにより設定が反映されます。
- 2) 設定が終了しましたら「適用」をクリックします。

注意 スケジュール機能で接点出力毎に実行に設定しませんとスケジュールは 動作しません。 「適用」ボタンをクリックしないと設定した内容が有効にな りません。 2-4-5 コマンドによるスケジュールデータファイル保存/読込

TELNET 通信及びシリアル通信を介してコマンドによるスケジュールデータファイル保存、読込が出来ます。

- アップロードを中断 SCHUPLOADCANCEL(短縮形:SCHULC) リザルトコード 232:正常終了
- ・ ダウンロードの開始 SCHDOWNLOAD\_n (短縮形:SCHDL) n:パラメータ

   1:スケジュールデータ
   2:パターンデータ
   3:カレンダーデータ
   ※アンダーバーはスペースを表します。

注意 TELNET 通信及びシリアル通信の接続は「第五章 その他の 設定」を参照してください。 当社ホームページ(http://www.meikyo.co.jp)よりRSCスケジュール データ管理ソフトをダウンロードし、ご利用して頂ければ、スケジュール データファイルの保存/読込が簡易に行うことが出来ます。

# 2-5 システム情報

本装置に設定された各項目の概要情報を一覧で確認できます。

## 1)「システム情報」をクリックします。

システム情報画面		
÷۱	ステム情報	更新
システム基本		
機器名称	Noname	
バージョン	1.00A.130624	
モデル名	SE10-8A7B1	
接点出力1名称	NV Output1	
接点出力2名称	NV Output2	
接点出力3名称	NV Output3	
接点出力4名称	NV Output4	
接点出力5名称	NV Output5	
接点出力6名称	NV Output6	
接点出力7名称	NV Output7	
接点出力8名称	NV Output8	
入力接点1名称	NV Input1	
入力接点2名称	NV Input2	
入力接点3名称	NV Input3	
入力接点4名称	NV Input4	
入力接点5名称	NV Input5	
入力接点6名称	NV Input6	
入力接点7名称	NV Input7	
入力接点8名称	NV Input8	
仮想アウトレット1名称		
仮想アウトレット2名称		
仮想アウトレット3名称		
仮想アウトレット4名称		
仮想アウトレット5名称		
仮想アウトレット6名称		
仮想アウトレット7名称		
仮想アウトレット8名称		
織哭内部時間	2022/02/23 01:12:12	
	00:09:FE:00:09:99	
	192 168 1 110	
サブネットマスク	255 255 255 0	
デフォルトゲートウェイ	200.200.200.0	
NTPサーバーアドレス	(NG)	
HTTP機能	有効	
HTTPボート	80	
TELNET機能	有効	
TELNETボート	23	
LAN接続速度	100.0Mbps	

#### 2-6 PING送信

本装置からのPING送信の確認できます。

- 1)「PING送信」をクリックします。
  - PING送信画面

PING送信	更新
測定先アドレスを指定してください。	

- ① 「測定先アドレスを指定してください。」の欄に測定先アドレスを入力し、「PING確認」 をクリックして下さい。
- ② 測定中は「測定中」の表示がされます。
- ③ 測定結果が表示されます。

  - 異常 :Request timed out. 応答が異常時
  - 異常 : Domain name not found. ドメイン名が存在しない

#### 2-7 簡易説明

本装置の簡易説明が確認できます。

1)「簡易説明」をクリックします。

簡易説明画面



メール or W E B コマンド制御
 メールからの制御
 ログイン方式
 パスワード方式
 WEB からダイレクトコマンド制御
 WEB コマンドでの制御方法
 利用可能コマンド

制御コマンドー覧表

オンラインヘルプ(外部に接続)

## 3-1 簡易情報表示

現在の本装置の接点情報、接点入出力情報を表示します。

1)「簡易情報表示」をクリックします。

簡易情報表示画面

	Ĩ	锡精報表示	更新
接点出	出力情報		
1 No. 1 2 3 4 5 6 7	接点出力名称 NV Output1 NV Output2 NV Output3 NV Output4 NV Output5 NV Output6 NV Output7		
8 接点J	NV Output8 \力情報	OFF	
No. 1 2 3 4 5 6 7 8	名称 NV Input1 NV Input2 NV Input3 NV Input4 NV Input5 NV Input6 NV Input7 NV Input8	Xtb     0.PF     0.PF     0.PF     0.PF     0.PF     0.PF     0.PF     0.PF	
機器 情 後 えーサ IP7h	報 名称 Noname ユーザー情報 FーID admin しス 192.168.1.26		

### 注意

簡易情報表示は現在の本装置の状態を表示する画面で実際に制御することは出来ません。

# 3-2 監視状態表示

現在の本装置の監視状態を表示します。

# 1)「監視状態表示」をクリックします。

# 監視状態表示画面

ю.	電波	原	死活	判定	実行数	送信数	無応答	対象数	てい 動作
1	0	N <b>III</b> )	Æ	常	0	10	10	1	無動作
2	0		Æ	常	0	10	10	1	無動作
3			Æ	常	0	10	10	1	無動作
4			Æ	常	0	10	10	1	無動作
5			Æ	常	0	10	10	1	無動作
6	0		Æ	常	0	10	10	1	無動作
7		x 1	Æ	常	0	10	10	1	無動作
		<u> </u>							
8 ▲「 监礼	<u>の</u> F アウトレ 見先状態	」 アー ット番-	正 号	<b>常</b>	0	10	10	1	無動作
× 8 ▲ 「 監礼	<b>0</b> F アウトレ 見先状態	<u>・</u> シト番・ : : : : : : : : : : : : :	正 号 1	常 <b>王</b>	0 <b>信視先2</b>	10	10 <b>視先3</b>	1	無動作 視先4
8 ▲ 「 記礼	アウトレ アウトレ 見先状態 【大態 【 大態	ット番- 調 視先 無応	正 号 1 答数	常 野 状態	0 信視先2 無応答数	10 監 女 状態	10 視先3 無応答数	1 <u>監</u> 状態	無動作 視先4 無応答数
× 8 10.	<b>0</b> 日 アウトレ 見先状態 【 大能	ット番- 視先 無応	正 号 1 :答数	常 聖 状態	0 信視先2 無応答数	10 監 女 状態	10 視先3 無応答数	1 <b>監</b> 状態	無動作 視先4 無応答数
× 8 1 1 2	<b>アウトレ</b> 現先状態 <b>状態</b>	ット番- 調整 視先 無応	正 号 1 答数	常 【 】 】 状態	0 信視先2 無応答数	10 監 女 状態	10 視先3 無応答数	1 <u>監</u> 状態	無動作 視先4 無応答数
× 8 監礼 10. 1	<u>の</u> アウトレ 見先状態 <b>状態</b>	ット番- 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	正 号 【 【 答数	常	0 <b>信視先2</b> 無応答数	10 監 文 状態	10 視先3 無応答数	1 K態	無動作 視先4 無応答数
× 8 監礼 lo. 1 3 4	0F アウトレ 見先状態 <b>状態</b>	ット番- 親先 無応	正 号 <b>1</b> 答数	常 【 】 【 】 【 】 】	0 <b>信視先2</b> 無応答数	10 監 女 状態	10 視先3 無応答数	1 K態	無動作 視先4 無応答数
× 8 監礼 10. 1 3 4 5 6	0F アウトレ 見先状態 <b>状態</b>	アント番ー マット番ー 現た 無応	正 号 1 答数	常	0 <b>信視先2</b> 無応答数	10 監 数 状態	10 視先3 無応答数	1 状態	無動作 視先4 無応答数
× 8 1 1 2 3 4 5 6 7	アウトレ アウトレ 見先状態	アレート番ー で、 現先 無応	正 号 【 【答数	常 【 】 【 】 【 】	0 <b>信視先2</b> 無応答数	10 監 故 状態	10 視先3 無応答数	1 状態	無動作 視先4 無応答数
8 1 1 2 3 4 5 6 7 8	アウトレ アウトレ 見先状覚	アット番・ - - - - - - - - - -	正 号 <b>1</b> 答数	常 状態	0 <b>信視先2</b> 無応答数	10 監 故 状態	10 <mark>視先3</mark> 無応答数	1 武能	無動作 視先4 無応答数

① 接点出力監視状態/判定条件

接点	:	接点の状態を表示します。
死活判定	:	PING 監視および POP サーバ監視の判定結果を表示します。 正常:異常な監視先が対象数未満、かつ POP サーバ正常。 異常:異常な監視先が対象数以上、あるいは POP サーバ異常。
実行数	:	回復中:動作後、異常な監視先か対象数未満たか、異常な 監視先が残っている。POP サーバは正常。 PING 監視と POP サーバ監視の実行された動作の回数を表示し ます。

- 送信数 : PING 監視の I CMPエコー要求送信回数設定値を表示します。
- 無応答 : PING 監視の無応答回数設定値を表示します。
- 対象数 : PING 監視の対象数設定値を表示します。

動作 : PING 監視と POP サーバ監視の動作を表示します。

2 監視先状態

状態	:	接点出力毎に各監視先の応答状態を表示します。
無応答数	:	ICMP エコー要求送信に対する無応答回数を表示します。

③ PING応答時間

応答時間 : 監視先の応答時間を表示します。

- ④ 機器情報
  - POPサーバ接続障害回数 : POPサーバへの接続障害回数を表示します。

3-3 イベントログ表示
 現在までのイベントログ、温度センサーログを表示します。
 3-3-1 イベントログ

1)「イベントログ表示」をクリックします。

	イベントログ表	示		更
コグリスト				
No. 目時	内容	情報	接続者	
28 2022/02/07 00:20:06	WEBアクセス	192.168.10.100		^
29 2022/02/07 00:20:30	WEBログイン	192.168.10.100	admin	
30 2022/02/07 00:22:29	コールドスタート			
31 2022/02/07 00:32:00	ウォームスタート			
32 2022/02/12 03:14:27	コールドスタート			
33 2022/02/12 03:19:58	WEBアクセス	192.168.10.100		
34 2022/02/12 03:20:22	WEBロクイノ 認定変更	192.168.10.100	admin	
35 2022/02/12 03:20:40	設定変更 恐亡 <del>走</del> :1/mptrc)	IPAdEntAddr	admin	
36 2022/02/12 03:20:40	該定書20(WRITE)	100 100 10 100	admin .dmin	
3/ 2022/02/12 03:23:33	WEBロジイン ウォームスタート	192.168.10.100	admin	
39 2022/02/12 03.24.00	UFBマクセフ	192 168 1 26		
40 2022/02/12 03:25:36	WEBログイン	192.168.1.26	admin	
41 2022/02/12 03:25:50	接占操作(NFF)	出力1	admin	
42 2022/02/12 03:26:00	接点操作(ON)	出力 ALL	admin	
43 2022/02/12 03:26:30	接点操作(OFF)	出力8	admin	
44 2022/02/12 03:26:37	接点操作(OFF)	出力1	admin	
45 2022/02/12 03:26:44	接点操作(OFF)	出力2	admin	~
表示領域 28~127(縦	数127)	2022/	02/22 23:47	:19
前ページ   次ペ	ニジ   先頭ページ	最終ページ 全日	グクリア	

2)「更新」を押すと最新状態に更新します。

:	前ページを表示します。
:	次ページを表示します。
:	先頭ページを表示します。
:	最終ページを表示します。
:	ログを消去します。
	: : : :

**注意** 1 ページは 100 項目単位で表示します。最大 10 ページ、1000 項目の ログを表示可能です。

# 4. 接点制御

本装置に接続されたデバイスの接点制御をします。

# 4-1 接点制御

1)「接点制御」をクリックします。

接点制御画面

	接点制	御	更新
	接点制御OUT	仮想アウトレット制御	
接点制御情報			
No. 1 2 3 4 5 6 7 8B 全接占制	接点制御名称 NV Output1 NV Output2 NV Output3 NV Output4 NV Output5 NV Output6 NV Output7 NV Output8 御	制御           接点のN         接点OFF           接点ON         接点OFF	接点 0N 0N 0N 0N 0N 0N 0N
	last.		
接点入力情報			
No.1NV Input2NV Input3NV Input4NV Input5NV Input6NV Input7NV Input8NV Input	名称 t1 t2 t3 t4 t5 t6 t7 t8		接点 OFF OFF OFF OFF OFF OFF OFF
機器情報 機器名称	Noname		

接点出力情報

- (1) 接点制御名称
   各接点出力の名称を表します。
- 2 動作

 接点ON
 : 接点出力を開始します。

 接点OFF
 : 接点出力を停止します。

 接点8は、B接点です。ON動作でOFF、OFF動作でONの結果となります。

③ 接点

現在の接点の状態を表します。 (更新されないと最新の状態が表示されません。)

④ 全接点制御

接点ON: 全接点出力を開始します。接点OFF: 全接点出力を停止します。接点8は、B接点です。ON動作でOFF、OFF動作でONの結果となります。

接点入力情報

- 名称
   各接点入力の名称を表します。
- ④ 接点
   現在の接点の状態を表します。
   (更新されないと最新の状態が表示されません。)
- 2) 「更新」をクリックすると最新の接点状態を取得します。

- 4-2 仮想アウトレット制御
  - 1)「仮想アウトレット制御」をクリックします。

仮想アウトレット制御画面	
仮想アウトレット制御	更新
接点制御 仮想アウトレット制御	
仮想アウトレット情報	
No. 仮想アウトレット名称 電源制御	
1 電源ON	
4 電源ON	
5 電源ON	
6 電源ON	
7 電源ON	
全仮想アワトレット 電源ON	
機器情報	
機器名称Noname	

仮想アウトレット

仮想アウトレットとは、実際には存在しないアウトレットであり、関連付けされたMAC アドレスのマジックパケットを送出して、WakeOnLAN 機能を実現させるためのものです。

- 個別仮想アウトレット制御の動作
   電源ON こ マジックパケットを送出します。
- ② 全仮想アウトレット制御の動作
   電源ON : 全仮想アウトレットへマジックパケットを送出します。
## 5. CPUリセット

本装置の設定変更を有効にします。

1)「CPU リセット」をクリックします。

CPU リセット画面

	CPUリセット
CPUリセットを行うと通信	設定で行った変更が有効になります。
	CPUUZット

2) CPU リセット画面の「CPU リセット」をクリックします。

注意 「CPU リセット」をクリックすると設定した内容が有効になります。な お、「CPU リセット」ボタンをクリックすると通信が切断されますが、 接 点の状態は現状のまま保持されます。

第5章 その他の設定

### 1. TELNETによる設定

1) RPCサーチソフトで検索した機器を選択し、「TELNET接続」ボタンをクリック する。または「スタート」から「ファイル名を指定して実行」を選択し、テキス トボックスを開きます。「初期設定」で設定したIPアドレスを以下のように指定 し、本装置にアクセスします。

192.168.10.1 の場合IPアドレス: 192.168.10.1TELNET ポート番号: 23

「telnet\_192.168.10.1\_23」 ※アンダーバーはスペースを表します。

2) プログラムが起動し、下図のとおり表示されます。 「Noname」は機器名称の設定が反映されます。

220 SE10-8A7B1 (Noname) server ready

- 3)任意のキーを入力します。パスワードが要求されます。
- 4) パスワード(デフォルト:magic)を入力し、<Enter>キーで実行します。 「OK」の応答があります。
  - 注意 ブラウザ接続時のパスワードとTENLET接続時のパスワードは別に なります。TENLET接続時とシリアル接続時のパスワードは共通にな ります。PASSコマンドで変更してください。デフォルトのままですと セキュリティホールになる危険があります。

- 1-1 TELNETコマンドによる設定
  - 1) RPCサーチソフトを起動し、「検索」ボタンをクリック検索した機器を選択し、「TE LNET接続」ボタンをクリックする。または「スタート」から「ファイル名 を指定して実行」を選択し、テキストボックスを開きます。「初期設定」で設 定したIPアドレスを指定し、TELNETで本装置にログインします。
  - 2)設定します。コマンドや変数などを入力しくEnter>キーで実行します。 (IPアドレスなど一部の設定は CPU リセット後に反映されます。)

コマンド	内容	
? 変数名	変数の表示	
LIST	全ての変数の値を表示	
. 変数名=値	変数を設定し、設定された変数を表示	
WRITE	変数の設定を FROM に書き込みます。	
&SAVE	設定された変数の待避・復元ができるデータを出力します。	
CPURESET	CPU をリセットします。(接点状態は変化しません。)	
LOAD_BEGIN	設定データの読み込みを始めます。	
LOAD_END	設定データの読み込みを終了します。	
LOGCLEAR	ログのクリア	
※恋粉については「	■ 恋物 _ 覧表   参昭	

■ TELNET 通信の設定関係コマンド

※②釵にノいては「■②釵―見衣」 豕呪

「&SAVE」コマンドについて 

環境(変数全体)を一括して待避・復元するためのコマンドです。

「&SAVE」を実行すると、最初に「LOAD BEGIN」、それに続いて一連の変数設 定コマンド、最後に「LOAD\_END」をテキストデータとして出力します。このテ キストデータを設定データとして保存し、のちに送信しますと、保存した設定に なります。TELNET用のパスワードなど、いくつかの変数は保存されません のでご注意ください。設定データをテキストエディタで変更して利用することも できます。なお、「&SAVE」には、エコーバックがありません。変数設定コマン ドでは、エラーがあっても無くても表示しません。長いコマンドは分割されます。 (最後にハイフンがあると、次に継続することを意味します。)ファイルからのコ マンドを実行するときは、「promptMode」をOまたは1とします。

#### ■ プロンプトやコマンドについて

TELNET からアクセスしたときは、コマンド入力のプロンプトが表示されます。プロン プト表示の有無または表示形式は、コマンドで指定します。制御ユーティリティでは、 常に「 > 」のプロンプトが表示されます。また、「?」だけのコマンドにより、ヘルプ としてコマンドの一覧を表示します。どのコマンドでも最初に「&」をつけることによ りエコーバックが無くなります。設定の取得、書き込みのときは、「promptMode」を Oまたは1とします。

<b>峦</b> 数 名	•	promptMode
夕奴口	•	promptivioue

- 値
- : 0 (プロンプト表示無し)
  - : 1(「>」のプロンプト表示)
  - : 2(「機器名 >」のプロンプト表示 )
- SSH通信からの設定について TELNETと同じようにSSH通信からも設定を行うことができます。
  - 注意 設定変更後は、必ず「write」コマンドを実行してください。 コマンドがないと設定が反映されません。また項目により CPUリセット後に設定が反映されます。 設定は「CPURESET」コマンドまたは本体 RESET ボタン 押下後に反映されます。

第6章 その他の制御 1. TELNET接続による制御

本装置は TELNET サーバプログラムへ接続して、遠隔から接点制御および状態取得 ができます。セキュリティ制御の設定がされている場合はその制限内での操作となり ます。(SSH 通信でも同じことが行えます。)

- 1-1 TELNET 接続による制御
  - 1) RPCサーチソフトで検索した機器を選択し、「TELNET接続」ボタンをクリッ クする。または「スタート」から「ファイル名を指定して実行」を選択し、テキ ストボックスを開きます。「初期設定」で設定したIPアドレスを以下のように 指定し、TELNETで本装置にログインします。

192.168.10.1 の場合 IPアドレス : 192.168.10.1 TELNET ポート番号 : 23

「telnet\_192.168.10.1\_23」 ※アンダーバーはスペースを表します。

2) プログラムが起動し、下図のとおり表示されます。 「Noname」は機器名称の設定が反映されます。

220 SE10-8A7B1 (Noname) server ready

- 3)任意のキーを入力します。パスワードが要求されます。
- 4) パスワード(デフォルト:magic)を入力し、<Enter>キーで実行します。 「OK」の応答があります。
- 5)制御コマンドを入力して、< Enter >キーで実行します。

注意 TELNETによりログイン中にも、他のTELNETから ログインすることができます。LOGコマンドで履歴を確認 するなどして操作が重ならないようご注意ください。

制御コマンドー覧表

コマンド	内	容
SONn	指定された接点の出	
SOFn	指定された接点の出た	力停止 n=1~8
SSRn	指定された接点の状態	態反転 n=1~8
MSON	全接点の出力開始	
MSOF	全接点の出力停止	
	全接点の状態取得	
DOG	応答:mmmmmmmmm	
P03	左側から接点1~	~8
	m=0:0FF 1:0	N
	全接点の状態詳細の	取得
	応答:ABXXXX,ABXX	XX, ABXXXX, ABXXXX, ABXXXX, ABXXXX,
	ABXXXX, ABXX	(XX
XPOS	左側から接点1	~8
	A=0:OFF 1:0	N
	B=0:OFF 遅延	中 1:ON 遅延中
	XXXX=B のタイ	マ残り時間
	死活監視状態の表示	n=1~8
	nを省略すると全て	この接点を表示します。
	コンマ区切りで表示。	
	ContactNo.	接点番号[1~8]
	Contact Output	接点状態[0:Off 1: On]
	Judge	判定[1:正常 2:異常 3:回復中]
	Action Count	Action 実行回数
	Last Ping1	アドレス1の最後の応答[1:正常 2:異常]
	NoEchoCount1	アドレス1の未応答回数
	NoEchoTime1	アドレス1の応答時間(ms)
		[0:未設定 1:応答時間 9999:未応答]
OLS[n]	Last Ping2	アドレス2の最後の応答[1:正常 2:異常]
	NoEchoCount2	アドレス2の未応答回数
	NoEchoTime2	アドレス2の応答時間(ms)
		[0:未設定 1:応答時間 9999:未応答]
	Last Ping3	アドレス3の最後の応答[1:正常 2:異常]
	NoEchoCount3	アドレス3の未応答回数
	NoEchoTime3	アドレス3の応答時間(ms)
		[0:未設定 1:応答時間 9999:未応答]
	Last Ping4	アドレス4の最後の応答[1:正常 2:異常]
	NoEchoCount4	アドレス4の未応答回数
	NoEchoTime4	アドレス4の応答時間(ms)
		[0:未設定 1:応答時間 9999:未応答]
VER	バージョンの表示	
CPURESET	CPUをリセットします。	。 (接点状態は変化しません。)
	接点出力の状態を取得	得
SSOn	nを省略すると全て	ての接点を表示します。
	例)SSO2 NV_OU	JT #2 : OPENED

	接点入力の状態を取得	
SSIn	nを省略すると全ての接点を表示します。	
	例) SSI2 NV_IN #2 : OPENED	
	年月日設定	
DATE [yy/mm/dd]	例)DATE yy/mm/dd  yy:年  mm:月  dd:日	
	現在時刻設定(秒は省略可)	
TIME [nn.mm.ss]	例)TIME hh:mm:ss hh:時 mm:分 ss:秒	
DING addr	ICMPを4回送信します。	
	例)PING [IP アドレス]	
	0(プロンプト表示無し)	
	1(「 > 」のプロンプト表示 )	
	2(「 機器名 > 」のプロンプト表示 )	
	*変数「promptMode」により接続直後のモードが決まります。	
	変数「ipAdTelnetT」のアドレス、変数「remoteTelnetPortT」のポートにTELNETクライアン	
	トとして接続します。	
	DiscChar に設定した文字を入力すると切断終了する。	
	ー度に受信するデータは、概ね 40K バイト以下でご利用ください。	
DASS	パスワードの変更 新しいパスワードを2回入力します。	
TAUU	※入力を失敗すると変更されません。	
EXIT	回線切断 最初の文字が E, e, Q, q の場合は EXIT と認識します。	

※「XPOS」「VER」「PASS」などいくつかのコマンドはログイン時のみ有効です。

応答コマンド

正常受付

: Command OK

不正なコマンド

: Unrecognized command

前コマンドの処理中のためコ : Last command is pending. Command failed. マンド実行せず

**注意** 接点出力8は、B 接点です。ON 動作で OFF 動作の、OFF 動作で ON 動作の結果が生じます。

### 2. メールからの制御

メールを利用して接点制御ができます。

メールからのコマンドを利用するには、通信設定ならびにメール設定を正しく行 う必要があります。メールからのコマンドには、ログイン方式とパスワード方式 があります。また、メール制御許可アドレスが通知先アドレスのみの場合は、通 知先として登録したメールアドレスからの制御のみが有効となります。

ログイン方式

- 本装置にメールを送信します。
   (ア)件名(タイトル)は特に必要ありません。
   (イ)本文1行目に「login」と入力します。
- 2.数分後、本装置からメールが届きます。
   (ア)ログインのための数値が知らされます。
- 3. 再び、本装置にメールを送信します。
  - (ア)件名(タイトル)は特に必要ありません。
  - (イ)本文1行目に、ログインのための数値を記入します。
  - (ウ)本文2行目以降にコマンドを記入します。
    - ①コマンドを記入し改行を入れます。
    - ②コマンドの「LIST」と「&SAVE」は使えません。
    - ③「QUIT」コマンドでログアウトします。「Q」または「E」の1文字だけで もログアウトします。
  - ④自動ログアウト時間を経過するとログアウトします。
- 4. 数分後、本装置から結果を知らせるメールが届きます。
- 5. ログイン中でも他のメールからのログインを受付ます。
- パスワード方式
  - 1. 本装置にメールを送信します。
    - (ア)件名(タイトル)は特に必要ありません。
    - (イ)本文1行目にパスワードを入力します。
    - (ウ)メールパスワードはWebブラウザの「メール設定」の「メール制御 パスワード」で設定してください。
      - 本文2行目以降にコマンドを入力します。
      - ①コマンドを記入し改行を入れます。
      - ②コマンドの「LIST」と「&SAVE」は使えません。
      - ③「QUIT」コマンドでログアウトします。「Q」または「E」の1文字だけで もログアウトします。
  - 2. 数分後、本装置から結果を知らせるメールが届きます。

### 3. WEBコマンドからの制御

#### WEB からダイレクトコマンドで接点制御ができます。

#### WEB コマンドでの制御方法

WEB コマンドは主に接点制御のためのコマンドであり、設定の変更は出来ません。 cmd.htm の後に下記のフォーマットで記入します。

?userid=[ユーザーID] & password=[パスワード] & command= [利用コマンド]

例:) ユーザーID admin / パスワード magic / コマンド sof3 http://192.168.10.1/cmd.htm?userid=admin&password=magic&command= sof 3

#### 変数名を省略も可能です。

?userid > ?i &password >?p&command > ?c http://192.168.10.1/cmd.htm?i=admin&p=magic&c= sof 3

#### 利用可能コマンド

利用可能ユーザーLv[ident control admin] VER POS XPOS OLS OLSn

利用可能ユーザーLv[control admin] SONn SOFn MSON MSOF SSRn WEBからダイレクトコマンドで接点制御しますと下記の「WEB画面」が表示されます。



注意	第4章「Web ブラウザでの設定、制御」での「基本設定」「機 器設定」「機器名称」及び「通信設定」「ダイレクトWEBコマン
	ド制御」の各項目を設定してご使用ください。
	接点出力8は、B 接点です。ON 動作で OFF 動作の、OFF
	動作で ON 動作の結果が生じます。

83



1. ロギング機能の設定・表示

デバイスの監視やその他のイベントログを1000件記録します。1000件を超えた場合は古いログから消去し、新しいログを記録します。記録されたログは、コマンドで表示・確認できます。

- 1) TELNET による設定と表示 記録モード・表示モードの設定及び記録されたログの表示は、それぞれのコマンドを入力しく Enter>キーで実行します。ログインして制御する方法で操作します。
  - 記録モードの変数名とコマンド 変数名 : logMode コマンド : .logMode
  - ② 表示モードの変数名とコマンド
     変数名 : logDisp
     コマンド : .logDisp
  - ③ 接続中の表示のみを変更するコマンド
     (通信が終了すると「logDisp」の値に戻ります。)
     コマンド : LOGDISP
  - ログ制御変数のビット構成 値は最下位を0ビットとし、31ビットの構成になっています。

0:無、1:有

ヒッ	$\vdash$	
30	:	未使用
29	:	手動スイッチ押下
28	:	接点出力状態変化
27	:	接点入力状態変化
26	:	未使用
25	:	スクリプト実行/失敗
24	:	未使用
23	:	SSH サーバ接続/切断
22	:	未使用
21	:	NTPアクセス
20	:	未使用
19	:	未使用
18	:	未使用
17	:	変数設定、write
16	:	PPPoE 関連
15	:	未使用

ビット 14 : 未使用 13 : TELNET ログイン・ログアウト 12 : TELNET 接続・切断 11 : Web ログイン・ログアウト 10 : Web 接続 9 : メールログイン・ログアウト 8 : メール不正アクセス 7 : ユーティリティログイン・ログアウト 6 : ユーティリティ接続・切断 5 : 未使用 4 : 接点制御コマンド 3 : 未使用 2 : ping 監視によるイベント 1 : ping 無応答 O : ping 送信

TELNET 通信による設定例

・ping 監視によるイベント、接点制御コマンドのログを記録する場合 .logMode=000000000000000000000110100

- ログ表示コマンド

コマンド	内容
LOG	ログの表示(連番号順)
LOG n	ログの表示(最新n個)
	e=t ログ開始からの経過秒=現在時刻
LOGTIME	eO = tO NTP 接続までの経過秒=最初の取得時刻
	NTP 無効の場合は e のみ表示
LOGCLEAR	ログのクリア
LOGCLEAR T	ログのクリア及び記録時間のリセット

ログの表示数は20項目です。

<Enter>キーで続きの20項目を表示します。

#### ■ ログの表示形式

nnn ttt a b xxxxxxx c

:	連番号
:	NTP 無効時:記録開始からの時間(秒)
ih:mm:ss :	NTP 有効時:年月日時分秒
:	接点番号
:	PING 送信先番号(1~4 番)
:	イベント
:	IPアドレス
1	: h:mm:ss : : :

■ 記録ログー覧表		
監視設定に基づくイベント	(記録・表示のモード設定があります。)	
Ping	ping 送信	
No Echo	ping 無応答	
監視設定(Action)に基づ	バイベント	
No Action	処理なし	
Contact On	接点 ON	
Contact Off	接点 OFF	
スケジュールの場合は、「b	y Schedule」、と表示されます。	
接点制御によるイベント		
MSON	全接点の出力開始	
MSOF	全接点の出力停止	
SON	指定された接点の出力開始	
SOF	指定された接点の出力停止	
アクセスによるイベント(	接続先IDが表示されます。)	
> Web	Web 接続	
==> Web	Webログイン	
<== Web	Web ログアウト(切断)	
MAIL,TELNET の接続、ログインなどもこれに準じます		
NTPServerAccessError	NTP サーバ接続エラー。3回続けて失敗した場合。	
NTP hhimmiss	NTP サーバ接続	
SSHServerConnected	SSH サーバ接続	
mode に関係のない表示		
Mail Error	メール送信エラー	
by Link Manual SW	手動スイッチ押下	

第8章 PPPoEの使用

### 1. PPEoECONT

本装置は PPPoE を搭載しています。通信事業者の PPPoE サーバに対する、PPPoE クライアントとして、ご利用いただけます。

## 2.設定について

PPPoE 機能をご利用いただくために、以下の変数をご用意しています。 変数の変更は、コマンドから行います。 また、◎の変数は設定ユーティリティのメニューから設定を行えます。

eboMqqq©	1:常時接続モード O:コマンド接続モード(初期値 O)
◎pppUserId	ユーザーID
<pre>©pppPassword</pre>	パスワード
unMyMqqq	自局側 MRU(初期値 1454)
pppNoReplyInterval	無応答判定時間(秒、初期値 2)
pppConnectInterval	常時接続リトライ間隔(秒、初期値 3O)
pppReconnectInterval	自動再接続間隔(秒,初期値5:フレッツ仕様では5以上)
pppLcpEchoInterval	LCP のエコー送信間隔(秒、初期値 30)
pppLcpEchoCount	LCP リンク解放までの無応答回数(初期値 10)
ppplcmpEchoInterval	ICMP のエコー送信間隔(秒、初期値 O)
ppplcmpEchoCount	IP リンク解放までの無応答回数(初期値 5)
pppLogMode	1:接続・解放等のログを記録 O:記録しない(初期値 1)

# 3. 制御について

PPPoE 機能をご利用いただくために、以下のコマンドをご用意しています。

PPPCONN	接続動作を開始
	pppUserId と pppPassword が設定されていて、かつ初期状
	態なら動作を開始し Command OK と表示する。そうでなけ
	れば Command failed と表示する。
PPPDISC	切断動作を開始
	常に Command OK と表示する。初期状態なら何もしない。
PPPSTAT	状態表示
	常時接続モードでも、コマンドを使用できる。

### 4. 動作について

PPPoE 機能ご利用時の動作を説明します。

常時接続モード(pppMode=1)

- ・立ち上げ時に pppUserId と pppPassword が設定されていれば、自動的に接続動作を開始します。 接続が不成功なら pppConnectInterval の間隔でリトライを続けます。
- ・接続後、通信中に切断された場合は、pppReconnectInterval 後に接続をリトライします。
- ・PPPDISC コマンドで切断した場合は、PPPCONN コマンドを実行しない限り接続動作は開始しません。このPPPCONN コマンドによる接続が不成功でも、リトライはしません。

リセット時の動作

・接続時に CPU リセット(ウォームスタート)を行うと、自動的に切断します。常時接続モードであれば、その後あらためて接続動作を開始します。

DNS サーバアドレス取得

・IPCP 接続手順で取得したアドレスを変数 ipAdDnsServer に自動的に設定します。

状態表示

- PPPSTAT コマンドでは、フェーズ(p)とサブフェーズ(s)を、p-sとして表示します。
   例:タイムアウトとリトライを繰り返した後、初期フェーズに戻るが、状態表示は次のようになる。
   PPPSTAT 0,1-1 これは 1-1 の状態で接続が不成功となり、初期フェーズになったことを示します。
- ・1-3 と 3-3 は、状態としては存在しません。PPPSTAT 0,のあとに続く表示としてだけ用いられます。例えば、PPPSTAT 0,3-3 となったら、認証失敗を示します。
- ・接続フェーズでは、等号に続けてIPアドレスも表示します。

各状態の説明

フェーズとサブフェーズの組み合わせで状態が決まります。

フェーズ O::初期フェーズ 1:Discoveryフェーズ 2:LCPフェーズ 3:CHAPフェーズ 4:IPCPフェーズ 5:接続フェーズ 6:切断フェーズ

- サブフェーズ
- 各フェーズごとに定義されます。(初期フェーズと切断フェーズには存在しません)
  - Discovery フェーズ
    - O∷初期
    - 1:PADI送信、PADO 待ち
    - 2: PADR 送信、PADS 待ち
    - 3: PADS エラー
    - 4:リンク確立
  - LCP フェーズ、IPCP フェーズ
    - O:初期
    - 4: Closing
    - 6:Req-Sent Config-Req 送信、Config-Ack 待ち、Config-Req 待ち
    - 7: Ack-Rcvd Config-Reg 送信、Config-Ack 受信、Config-Reg 待ち
    - 8: Ack-Sent Config-Req 送信、Config-Req 受信、Config-Ack 送信、 Config-Ack 待ち
    - 9:リンク確立
  - CHAPフェーズ
    - O:初期
    - 1: Challenge 待ち
    - 2:Result 待ち
    - 3:エラーResult
    - 4 : OK
  - 接続フェーズ
    - 0:通常
      - 1:障害
      - 2:復旧中

無応答判定

無応答判定時間[変数 pppNoReplyInterval]は、以下の場合に適用します。

- ·PADI に対する PADO 待ち
- ・PADR に対する PADS 待ち
- ・LCP,ICPC で Config-Reg に対する Config-Ack,Config-Nak 待ち
- ・LCP,ICPC で Config-Req 待ち
- ・LCP,ICPC で Term-Reg に対する Term-Ack 待ち
- ・LCP で Echo-Reg に対する Echo-Reply 待ち
- ・CHAP チャレンジ待ち

・CHAP リザルト待ち

接続中は、pppLcpEchoIntervalの間隔でLCPエコー要求を送って、ノットレディでないか監視しています。 pppNoReplyInterval 以内に応答が無いとその時点で再び送信します。 無応答が pppLcpEchoCountの回数に達するとノットレディと見なします。

ノットレディと見なすと、接続手順を開始できるか(レディになったか)をチェックします。接続手順を 開始できるようになったとき(具体的には PADI に PADO が返ってきたとき)、あらためて LCP エコー 要求を送る。応答があれば、接続状態に戻ったと見なします。応答が無ければ、接続手順を開始し、再接 続します。(ただし常時接続モードでなければ、再接続はしません)

接続中に、ppplcmpEchoIntervalの間隔でICMP エコー要求を送って、IP リンクが解放されていないか 監視できます。無応答が ppplcmpEchoCountの回数に達すると、IP リンク解放と見なし、常時接続モードなら再接続を行います。初期値は ppplcmpEchoInterval が 0 ですので、ICMP エコー要求は送りません。

LCP エコーと ICMP エコーを除いては、リトライ回数は3 になっています。

ログ記録

変数 logMode の 16 ビットが有効な場合は、以下のものがログに記録されます。

PPPoE Connect	接続した。 IP アドレスも表示
PPPoE Disconnect	切断した
PPPoE Disconnected	切断された
PPPoE Modem Down	ノットレディになった
PPPoE Modem Up	レディになった
PPPoE Continue	接続状態に戻った
PPPoE IP Link Release	IP リンクが解放された

第9章 シャットダウン スクリプト

### 1. スクリプト仕様について

本装置はシャットダウンスクリプトを搭載しています。この機能により、接続された機器を正常に停止できます。

1-1 スクリプトの基本動作

- ① 接点がOFF 命令を受け、シャットダウン遅延中に動作します。OFF 命令はコマンド、スケジュール、死活監視、接点入力連動より出されます。
- ② 指定のIP アドレス、ポートに TELNET 接続または SSH 接続を行います。
- ③ 接続後、設定したスクリプトを実行します。
- ④ スクリプト実行後、以下の条件で接点をOFF します。
  - ・PING 応答確認有りの場合:シャットダウン遅延時間中、数秒間隔で PING 監視を行い応答が 無くなるか、またはシャットダウン遅延時間がタイムアップした 時
  - ・ PING 応答確認無しの場合:シャットダウン遅延時間がタイムアップした時 (スクリプトの終了コードにより接点 OFF 条件を定めることができます。)
- ⑤ SSH 接続は同時には 1 個だけ可能です。複数ある場合は、他の SSH 接続が終わってから接続 することになるます。SSH サーバが接続している場合は、強制的に切断します。
- 1-2 設定

(2-1-2-1-1 シャットダウンスクリプト設定をご参照ください。ブラウザから設定できます。) 本機を TELNET 接続、シリアルポートからターミナルソフトにて下記の項目を 設定してください。(接点毎に以下の設定をします。)

debOlShutdownAddr
debOlShutdownPort
0を指定すると、TELNET なら23、SSH なら22 と見なします。
debOlShutdownScript
debOlShutdownEnabled
debOlShutdownName
debOlShutdownPassword
debOlShutdownPingAddr
PING でシャットダウン終了を確認すします、
IP アドレスまたはドメイン名を設定します。
debOlShutdownPingInterval
debOlShutdownPingCount
debOlShutdownPingMax
debOlShutdownOffMax

#### 1-3 ログ

 スクリプトの成功または失敗をログと変数に残します。
 変数は debOlShudownExit と debOlShutdownMsg この変数の値は保存されます。

#### 1-4 エラー処理

- 接続できない時 シャットダウン遅延時間中、数秒間隔でリトライします。 接続できなければ、終了コード 254 で終了します。
- 2 切断された時 接続後に切断されたときは、終了コード253で終了します。
- 1-5 テキスト仕様
  - ①条件
    - ・ テキストサイズは、2Kbyte までです。
    - ・ テキスト行数は250行までです。
    - ・ テキストの第1行は、TELNET またはSSH とします。
    - ・ 行の先頭やパラメータの区切りに任意個のタブや空白を入れてもかまいません。
    - ・ スクリプト関数は大文字でも小文字でも可能です。
    - ・ 2バイト文字にも対応しています。
  - ② スクリプト関数詳細

文字列	:	二重引用符"で囲みます。
		CR コードは¥r、LF コードは¥n で表します。
		また、1 個の¥は¥¥で、1 個の"は¥"で表します。
		制御コード等は <b>¥xnn</b> でnnは2桁の16進数で表します。
		(長さは最大 63 バイト)
timeout 時間	:	単位秒。スクリプトタイムアウト
		最大 1023 (デフォルト 10分)
		時間が来たら強制的にスクリプトを終了します。
		(終了コードは255)
delay 時間	:	単位 100 ミリ秒、一時停止、最大 1023
goto ラベル	:	指定ラベルに飛びます。
ラベル	:	ラベルは1~99
		行の残りにはコメントしか書くことはできません。
exit 終了コード	:	スクリプト終了 終了コードは0~255。省略は0
		変数 debOlShudownExit に設定されます。
send 文字列	:	文字列を送信する。
recv	:	データを受信バッファに受信する。
recv 時間 goto ラベル	:	データを受信バッファに受信します。(時間の単位は秒)
		時間内に受信できなければラベルに飛びます。
recv 時間 exit 終了コード	:	
if 文字列 goto ラベル	:	受信バッファに文字列があればラベルに飛びます。
if 文字列 exit 終了コード	:	受信バッファに文字列があれば終了します。
unless 文字列 goto ラベル	:	受信バッファに文字列が無ければラベルに飛びます。
unless 文字列 exit 終了コード	:	
/	:	コメント
		各文の終わりにも/を置いてコメントを書くことができます。
set 文字列	:	メッセージ変数 debOlShutdownMsg に文字列を入れます。
sendname	:	サーバ名(ID)をCRコードつきで送信します。
sendpassword	:	パスワードをCR コードつきで送信します。

③ スクリプト例 (Wiindows 用) TELNET //強制タイムアウト時間 600 秒 timeout 600 //ユーザーログイン、パスワード確認 1: recv 10 exit 99 unless "login:" goto 1 sendname 2: recv 10 exit 99 unless "password" goto 2 sendpassword 3: recv unless ">" goto 3 //シャットダウンコマンド送信 send "shutdown /s¥r" 4: recv unless ">" goto 4 send "exit¥r"

exit

注意 シャットダウンされる側のパソコンは、TELNET または SSH サーバ機 能が有効になっている必要があります。

④ スクリプト入力

SCRIPT コマンドで始めます。 SCRIPT 番号 番号は 1~8 ENDSCRIPT コマンドで終わります。 変数 script1~script8 に格納します。コメントや余分のタブ・空白は格納しません。 エラーがある場合は、エラーを表示し、格納しません。

1-6 PING 確認について

スクリプト実行が終了したなら、終了コードが何であっても PING 確認を実行します。 PING 確認では、PING 実行先が指定されていれば、指定間隔で PING を送信します。 PING 回数だけ連続して未応答なら、PING 確認を終了します。 PING 限度だけ送信したなら、PING 確認を終了します。 PING 実行先が指定されていなければ、すぐに PING 確認を終了します。 PING 確認を終了したなら、debOIShutdownTime の遅延後に接点をオフします。

第10章 <u>SN</u>MP について

## 1. SNMPについて

本装置はSNMPエージェント機能を装備しています。SNMPマネージャーを利用して、ネットワークシステムの管理、接点制御を統合的に行うことができます。

## 2. 機器設定

本装置を TELNET 接続にて下記の項目を設定してください。「その他の制御」を参照してください。

1	SNMP の SET、GET 有効化 変数 デフォルト	:	snmpGetSetEnabled O (O:無効 1:有効)
2	SNMP TRAP の有効化 変数 デフォルト	: : :	snmpTrapEnabled O (O:無効 1:有効)
3	SNMP 不正アクセス時の TRAP 通知 変数 デフォルト	:	snmpAuthenTrapEnabled 2 (1:有効 2:無効)
4	TRAP 送信回数 変数 デフォルト	:	snmpTrapSendN 1 (1~9)
5	TRAP 送信間隔(秒) 変数 デフォルト	:	snmpTrapSendInterval 1 (1~9)
6	TRAP 送信先アドレス 変数 デフォルト	:	snmpTrapAddr 0.0.0.0,0.0.0.0,0.0.0.0,0,0.0.0,0, 0.0.0.0,0.0.0,0,0.0.0,0,0.0.0,0,0,0,

7	SNMP 用フィルターの有効化 変数 デフォ ルト	:	snmpFilterEnabled O (O:無効 1:有効)
8	フィルター有効時許可するアドレス 変数 デフォルト	2 : :	snmpFilterAddr 0.0.0.0,0.0.0.0,0.0.0,0.0.0,0, 0.0.0,0.0.0,0.0,
9	フィルター有効時の Mask 変数 デフォルト	•	snmpFilterEnabled 255.255.255.255,255.255.255.255, 255.255.255.255,255.255.255.255, 255.255.255.255,255.255.255.255, 255.255.255.255,255.255.255.255, 255.255.255.255,255.255.255.255, (10 箇所)
10	SNMP GET コミュニティ名 変数 デフォルト		getCommunity Public
1	SNMP SET コミュニティ名 変数 デフォルト		setCommunity Public
(12)	SNMP TRAP コミュニティ名 変数 デフォルト	:	trapCommunity Public

## 3. MIBについて

本機を管理するためのプライベートMIBを準備しています。 当社ホームページ(http://www.meikyo.co.jp)よりMEIKYO.MIBをダウンロードし、ご利用ください。

プライベートMIBファイルをNMSにロード・コンパイルすることにより、本機の管理をNMS上で行うことができます。

**注意** MIBのロード・コンパイル使用方法についての詳細は、ご利用されるNMSのマニュアルを参照してください。



### ■ 変数一覧

変数名	初期值	内容	備考
ipAdEntAddr	192.168.10.1	P アドレス	
ifPhysAddress	(機器毎)	MACアドレス(ReadOnly)	
serialNo		未使用	
keyCode		キーコード:自動生成	
keyCheck	0	キーチェック	0:無効 1:有効
	Newsya	地理々社	全角9文字
sysivame	Inoname	1成奋力小	半角英数字 19 文字以内
snmpGetSetEnabled	0	SNMP の SET、GET の有効化	0:無効 1:有効
snmpTrapEnabled	0	SNMP TRAP の有効化	0:無効 1:有効
snmpAuthenTrapEnabled	2	SNMP 不正アクセス時の TRAP 通知	1:有効 2:無効
snmpTrapSendN	1	TRAP 送信回数	1~9
snmpTrapSendInterval	1	TRAP 送信間隔(秒)	1~9
snmpTrapAddr		TRAP 送信先アドレス	"," 区切りで8箇所以内
snmpFilterEnabled	0	SNMP 用フィルタの有効化	0:無効 1:有効
snmpFilterAddr		フィルタ有効時許可するアドレス	"," 区切りで10箇所以内
	255.255.255.255,		
	255.255.255.255,		
	255.255.255.255,		
	255.255.255.255,		
an mar Eilte Maala	255.255.255.255,	フィルタ有効時の Mask	10 箇所
Shimpfilleriwask	255.255.255.255,		
	255.255.255.255,		
	255.255.255.255,		
	255.255.255.255,		
	255.255.255.255		
getCommunity	public	SNMP GET コミュニティ名	
setCommunity	public	SNMP SET コミュニティ名	
trapCommunity	public	SNMP TRAPコミュニティ名	
sysDescr	文字列 1	(ReadOnly)	
sysContact	文字列2	連絡先	
sysLocation	Nowhere	設置場所	全角 31 文字 半角英数字 63 文字以内
ifDescr	文字列3	(ReadOnly)	
ipAdEntNetMask	255.255.255.0	ネットマスク	
ipRouteDest		デフォルトゲートウェイ	
netBootpRetry	0	BOOTP リトライ回数	
netRarpRetry	0	RARP リトライ回数	
telnetEnabled	1	TELNET の有効化	0:無効 1:有効
telnetPort	23	TELNETのポート番号	
rshdPort	514	リモートシェル(rsh)に使用する着信ポート	
rshErrPort	1000	リモートシェル(rsh)に使用するエラーポート	
utilityPort	9000	UTY のポート番号	
loadPort	9100	ファームウェアローダーのポート番号	
fileLoadPort	9200	HTML ファイルをロードするポート	

<table-container><table-container><table-container><table-container><table-container><table-container><table-container><table-container><table-container><table-container><table-container><table-container><table-container><table-container><table-container><table-container><table-container><table-container><table-container><table-container><table-container><table-container><table-container><table-container><table-container><table-container><table-container><table-container><table-container><table-container><table-container><table-container><table-container><table-container><table-container></table-container></table-container></table-container></table-container></table-container></table-container></table-container></table-container></table-container></table-container></table-container></table-container></table-container></table-container></table-container></table-container></table-container></table-container></table-container></table-container></table-container></table-container></table-container></table-container></table-container></table-container></table-container></table-container></table-container></table-container></table-container></table-container></table-container></table-container></table-container>	httpEnabled	1	HTTP の有効化	0:無効 1:有効
induction0.0ITTP desemant(n)0.400 (140)lequiner/code0100 (140)0.400 (140)lequiner/code0.00100 (140)0.400 (140)leftended00.00 (140)0.400 (140)leftended00.400 (140)0.400 (140)leftended00.400 (140)0.400 (140)leftended00.400 (140)0.400 (140)leftended00.400	httpPort	80	HTTP のポート番号	
independencial0ITT Partorion (0)0.000 (0)0.000 (0)0.000 (0)0.000 (0)0.000 (0)0.000 (0)0.000 (0)0.000 (0)0.000 (0)0.000 (0)0.000 (0)0.000 (0)0.000 (0)0.000 (0)0.000 (0)0.000 (0)0.000 (0)0.000 (0)0.000 (0)0.000 (0)0.000 (0)0.000 (0)0.000 (0)0.000 (0)0.000 (0)0.000 (0)0.000 (0)0.000 (0)0.000 (0)0.000 (0)0.000 (0)0.000 (0)0.000 (0)0.000 (0)0.000 (0)0.000 (0)0.000 (0)0.000 (0)0.000 (0)0.000 (0)0.000 (0)0.000 (0)0.000 (0)0.000 (0)0.000 (0)0.000 (0)0.000 (0)0.000 (0)0.000 (0)0.000 (0)0.000 (0)0.000 (0)0.000 (0)0.000 (0)0.000 (0)0.000 (0)0.000 (0)0.000 (0)0.000 (0)0.000 (0)0.000 (0)0.000 (0)0.000 (0)0.000 (0)0.000 (0)0.000 (0)0.000 (0)0.000 (0)0.000 (0)0.000 (0)0.000 (0)0.000 (0)0.000 (0)0.000 (0)0.000 (0)0.000 (0)0.000 (0)0.000 (0)0.000 (0)0.000 (0)0.000 (0)0.000 (0)0.000 (0)0.000 (0)0.000 (0)0.000 (0)0.000 (0)0.000 (0)0.000 (0)0.000 (0)0.000 (0)0.000 (0)0.000 (0)0.000 (0)0.000 (0)0.000 (0)0.000 (0)0.000 (0)0.000 (0)0.000 (0)0.000 (0)0.000 (0)0.000 (0)0.000 (0)0.000 (0)0.000 (0)0.000 (0)0.000 (0)0.000 (0)0.000 (0	httpRefreshInterval	30	HTTP 自動更新間隔(秒)	
into over the section of t	httpRefreshEnabled	0	HTTP 自動更新の有効化	0:無効 1:有効
해당         1         10         0404 (000 (000 (000 (000 (000 (000 (000	httpCommandEnabled	0	HTTP コマンドの有効化	0:無効 1:有効
비료・レック・レック・レック・レック・レック・レック・レック・レック・レック・レック	dhcpEnabled	1	DHCP の有効化	0:無効 1:有効
prinewate         PortugarFLA         C R00Pre10aBBURA           255255255         255255255         255255255           2552552555         255255255         255255255           2552552555         255255255         255255255           2552552555         255255255         255255255           2552552555         255255255         255255255           255255255         255255255         255255255           255255255         255255255         255255255           255255255         255255255         255255255           255255255         255255255         255255255           255255255         255255255         255255255           255255255         255255255         255255255           255255255         255255255         255255255           255255255         255255255         255255255           255255255         255255255         255255255           255255255         255255255         255255255           255255255         255255255         255255525           255255255         255255525         255255525           255255255         255255525         255255525           255255255         2552555255         255555555           255255	ipFilterEnabled	0	IPフィルタの有効化	0:無効 1:有効
Prisenase         25525500, 255255255, 2552555255, 2552555255, 255255525	ipFilterAddr		IPフィルタアドレス	"," 区切りで 10 箇所以内
PERawhask         2562626556, 25626255255, 25626255255, 25626255255, 25626255255, 25626255255, 25626255255, 25626255255, 25626252555, 25626252555, 25626252555, 25626252555, 25626252555, 25626252555, 25626252555, 25626252555, 25626252555, 25626252555, 25626252555, 25626252555, 25626252555, 25626252555, 25626252555, 25626252555, 25626252555, 25626252555, 25626252555, 25626252555, 25626252555, 25626252555, 25626252555, 25626252555, 25626252555, 25626252555, 25626252555, 25626252555, 25626252555, 25626252555, 25626252555, 25626252555, 25626252555, 25626252555, 25626252555, 25626252555, 25626252555, 25626252555, 25626252555, 25626252555, 25626252555, 25626252555, 25626252555, 25626252555, 25626252555, 25626252555, 2562625255, 2562625255, 2562625255, 2562625255, 2562625255, 2562625255, 2562625255, 2562625255, 2562625255, 2562625255, 2562625255, 2562625255, 2562625255, 2562625255, 2562625255, 2562625255, 2562625255, 2562625255, 2562625255, 2562625255, 2562625255, 2562625255, 2562625255, 2562625255, 2562625255, 2562625255, 2562625255, 2562625255, 2562625255, 2562625255, 2562625255, 2562625255, 2562625255, 2562625255, 2562625255, 2562625255, 2562625255, 2562625255, 2562625255, 2562625255, 2562625255, 2562625255, 2562625255, 2562625255, 2562625255, 2562625255, 2562625255, 2562625255, 2562625255, 25626252, 25626252, 25626252, 25626252, 25626252, 25626252, 25626252, 25626252, 25626252, 25626252, 25626252, 25626252, 25626252, 25626252, 25626252, 25626252, 25626252, 25626252, 25626252, 25626252, 25626252, 25626252, 25626252, 25626252, 25626252, 25626252, 25626252, 25626252, 25626252, 25626252, 25626252, 25626252, 25626252, 25626252, 25626252, 25626252, 25626252, 25626252, 25626252, 25626252, 25626252, 25626252, 25626252, 25626252, 25626252, 25626252, 25626252, 25626252, 25626252, 25626252, 25626252, 25626252, 25626252, 256262, 256262, 256262, 256262, 256262, 256262, 256262, 256262, 256262, 256262, 256262, 256262, 256262, 256262, 256262, 256262, 256262, 256262, 256262, 256262, 256262, 256262,		255.255.255.0,		
Parterines         2522525555 25522525555 25525255555 25525255555 25525255555 255255		255.255.255.255,		
jPRiterMask         255255255.55 2552552555. 2552552555. 2552552555. 2552552555. 2552552555. 2552552555. 2552552555. 2552552555. 2552552555. 2552552555. 2552552555. 2552552555. 2552552555. 2552552555. 2552552555. 2552552555. 2552552555. 2552552555. 2552552555. 2552552555. 2552552555. 2552552555. 2552552555. 255255255. 255255255. 255255255. 255255255. 255255255. 255255255. 255255255. 255255255. 255255255. 255255255. 255255255. 255255255. 255255255. 255255255. 255255255. 255255255. 255255255. 255255255. 255255255. 255255255. 255255255. 255255255. 255255255. 255255255. 255255255. 255255255. 255255255. 255255255. 255255255. 25525525. 25525525. 25525525. 25525525. 25525525. 25525525. 25525525. 25525525. 25525525. 25525525. 25525525. 25525525. 25525525. 25525525. 25525525. 25525525. 25525525. 25525525. 25525525. 25525525. 25525525. 2552552. 2552552. 25525525. 2552552. 2552552. 2552552. 2552552. 2552552. 2552552. 2552552. 2552552. 2552552. 2552552. 2552552. 2552552. 2552552. 2552552. 2552552. 2552552. 2552552. 2552552. 2552552. 2552552. 2552552. 2552552. 2552552. 2552552. 2552552. 2552552. 2552552. 2552552. 2552552. 2552552. 2552552. 2552552. 2552552. 2552552. 2552552. 2552552. 2552552. 2552552. 2552552. 2552552. 2552552. 2552552. 2552552. 2552552. 2552552. 2552552. 2552552. 2552552. 2552552. 2552552. 2552552. 2552552. 2552552. 2552552. 2552552. 2552552. 2552552. 2552552. 2552552. 2552552. 2552552. 2552552. 2552552. 2552552. 2552552. 2552552. 2552552. 2552552. 2552552. 2552552. 2552552. 2525552. 2525552. 2525552. 2525552. 2525552. 2525552. 2525552. 2525552. 2525552. 2525552. 2525552. 2525552. 2525552. 2525552. 2525552. 2525552. 2525552. 2525552. 2525552. 2525552. 2525552. 2525552. 2525552. 2525552. 2525552. 2525552. 2525552. 2525552. 2525552. 2525552. 2525552. 2525552. 2525552. 2525552. 2525552. 2525552. 2525552. 2525552. 2525552. 2525552. 2525552. 25255552. 25255552. 25255552. 25255552. 25255552. 25255552. 25255552. 25255552. 25255552. 2525555552. 25255552. 252555552. 252555552. 2525		255.255.255.255,		
jFilterMask         25525525255         25525525255         255255255255         255255255255         255255255255         255255255255         255255255255         255255255255         255255255255         255255255255         255255255255         255255255255         255255255255         255255255255         255255255255         255255255255         255255255255         255255255255         2552552552         2552552552         2552552552         2552552552         2552552552         2552552552         2552552552         2552552552         2552552552         2552552552         2552552552         2552552552         2552552552         2552552552         2552552552         2552552552         2552552552         2552552552         2552552552         2552552552         2552552552         2552552552         2552552         2552552552         2552552552         2552552552         2552552552         2552552552         2552552552         2552552552         2552552552         2552552552         2552552552         2552552552         2552552552         2552552552         2552552552         2552552552         2552552552         2552552552         2552552552         2552552552         2552552552         2552552         2552552         2552552         2552552         2552552         2552552         2552552         2552552         2552552552         2552552552         <		255.255.255.255,		
Definition         255 255 255 255 255 255 255 255 255 255	is Eilte Maal	255.255.255.255,		10 笠正
12525525555         252552555         252552555         252552555           000000000000000000000000000000000000	Ipriiteriviask	255.255.255.255,		
125255255255 25255255 25255255 25255255 2525525		255.255.255.255,		
1     2525525255     Product (Content of the section of the		255.255.255.255,		
10002552552552552552554000000000000000000000000000000000000		255.255.255.255,		
model $\mp 7 \mu 2 (\text{ReadOnly})$ Image: Constraint of the state of		255.255.255.255		
version $i - i 2 i 2 i 3 \pi (\text{ReadOnly})$ Indext (ReadOnly)           debToplactiveTimer         10         TELINET idlefind mälled $47 (4)$ 0. flight indext (March March Marc	model		モデル名(ReadOnly)	
debTq:inactiveTimer         10         TELNET 通信時の無通信タイマ(分)         (missing)           autoLogin         0 $\pi - \ln \rho' \rho' \rho o p dyh$ 0. missing)           serialAutoLogin         0         Image: the paper of the paper	version		バージョン表示(ReadOnly)	
axtol.ogin         0 $J \rightarrow - \mu \nu j' / 2 \sigma \eta \delta h k$ 0: $\# \delta h$ serialAutologin         0         HTTP 自動口グアウト時間	debTcpInactiveTimer	10	TELNET 通信時の無通信タイマ(分)	
serialAutoLogin         0         IntrP 自動ログアウト時間         IntrP 自動ログアウト時間           debOlStartMode         3         電源投入時の接点制御を指定         1: 電源時時の状態 2: 通常制御 3: スケジュール制御 3: スケジュール制御           debOlMaster         12345.67.8         マスターの按点番号         左ー右 18 接点 -1~3600 の整数           debOlPowerOnTime         12345.67.8         各接点出力 ON 時間(単位:秒)         左一右 18 接点 -1~3600 の整数           debOlPowerOnTime         12345.67.8         本体起動時に適用する接点出力 ON 運延時間(単位:秒)         左一右 18 接点 -1~3600 の整数           debOlPowerOnTime         12345.67.8         本体起動時に適用する接点出力 ON 運延時間(単位:秒)         左一右 18 接点 -1~3600 の整数           debOlPowerOnTime         0.000.00.00         スゲジュールに適用する接点出力 ON 運延時間(単位:秒)         左一右 18 接点 -1~3600 の整数           debOlPowerOnTime         0.000.00.00         各接点の OFF 時間         二-3600 の整数           debOlWdgAddr         0.000.00.00         各接点の OFF 時間         左一右 18 接点 -1~3600 の整数           debOlWdgAddr         0.000.00.00         監視先 P アドレス         左一右 18 接点 -1~3600 の整数           debOlWdgAdreeMax         10.10.10.0 -10.10.10.0 -10.10.10.0         PING 監視 集応答回数         左一右 18 接点 -1~100 の整数           debOlWdgActCond         1,1,1,1,1,1         PING 監視 無応答回数         左一右 18 接点 -1~4 整效           debOlWdgActCond         1,1,1,1,1,1         PING 監視 先び回数         左一右 18 接点 -1~4 整效           debOlWdgA	autoLogin	0	オートログインの有効化	0:無効 1:有効
userLoginTimeout         600         HTTP 自動ログアウト時間         ビロン           debOlStartMode         3         電源投入時の接点制御を指定         1: 電源時時の状態 2: 通常制御 3: スケジュール制御 3: スケジュール制御           debOlMester         12345.67.8         マスターの接点番号         左ー右 18 接点 -1~3000 の整数           debOlPowerOnTime         12345.67.8         各接点出力 ON 時間(単位: 秒)         左ー右 18 接点 -1~3000 の整数           debOlPowerOnTime         12345.67.8         本体起動時に適用する接点出力 ON 運び時間(単位: 秒)         左ー右 18 接点 -1~3000 の整数           debOlPowerOnTime         0.000.00.00         スケジュールに適用する接点出力 ON 運び時間(単位: 秒)         左ー右 18 接点 -1~3000 の整数           debOlPowerOnTime         0.000.00.00         スケジュールに適用する接点出力 ON 運び時間(単位: 秒)         左ー右 18 接点 -1~3000 の整数           debOlPowerOnTime         0.000.00.00         名材法意の OFF 時間         左ー右 18 接点 -1~3000 の整数           debOlWdogAddr         0.000.00.00         各接点の OFF 時間         左ー右 18 接点 -1~3000 の整数           debOlWdogAddr         10.10.10.0 10.10.10.0         PING 監視 送信回数         左ー右 18 接点 1~100 の整数           debOlWdogNoResMax         10.10.10.0 10.10.10.0         PING 監視 無応答回数         左ー右 18 接点 1~100 の整数           debOlWdogActCond         1.1.1.1.1.1.1         PING 監視 短点回数         左ー右 18 接点 1~4 (整效)           debOlWdogAction         0.000.00.00         PING 監視 知道の象数         五一右 18 接点 1~4 (整效)	serialAutoLogin	0		
debOlStartMode         3         電源投入時の接点制御を指定         1: 電源時所の状態 2: 通常制御 3: スケジュール制御           debOlMaster         12.34.56.7.8         マスターの接点番号         左→右 1~8 接点 -1~3600 の整数           debOlPowerOnTime         12.34.56.7.8         各接点出力 ON 時間(単位:秒)         左→右 1~8 接点 -1~3600 の整数           debOlPowerOnTime         12.34.56.7.8         本体起動時に適用する接点出力 ON 遅延時間(単位:秒)         左→右 1~8 接点 -1~3600 の整数           debOlPowerOnTime         12.34.56.7.8         本体起動時に適用する接点出力 ON 遅延時間(単位:秒)         左→右 1~8 接点 -1~3600 の整数           debOlPowerOnTTime         0.00.00.00.00         スケジュールに適用する接点出力 ON 遅延時間(単位:秒)         左→右 1~8 接点 -1~3600 の整数           debOlPowerOnTTime         0.00.00.00.00         名材点面の OFF 時間         -1~3600 の整数           debOlShutdownTime         0.00.00.00.00         各接点の OFF 時間         -1~3600 の整数           debOlWdogAddr         10.10.10.0         EN + T 1~8 接点 -1~3600 の整数         -1~3600 の整数           debOlWdogNoResMax         10.10.10.0         PING 監視 無応答回数         左→右 1~1~8 接点 1~100 の整数           debOlWdogActCond         1.1.11.11.11         PING 監視 監視対象数         左→右 1~1~8 接点 1~4 (整数)           debOlWdogAction         1.1.11.11.11         PING 監視 監視対象数         左→右 1~1~8 接点 1~4 (整数)           debOlWdogAction         1.1.11.11.11         PING 監視 経過         CinoPing 1:noAction 3:On 4:Off	userLoginTimeout	600	HTTP 自動ログアウト時間	
debOlstartwidde         1         3         中国家女人時心我就能能認知着我的         3< スケジュール制御           debOlMaster         123456.78         マスターの接点番号         左ー右 1~8 接点 -1~3600 の整数           debOlPowerOnTime         123456.78         各接点出力 NN 時間(単位:秒)         左ー右 1~8 接点 -1~3600 の整数           debOlPowerOnTime         123456.78         本体起動時に適用する接点出力 NN 運延時間(単位:秒)         左ー右 1~8 接点 -1~3600 の整数           debOlPowerOnTime         123456.78         本体起動時に適用する接点出力 NN 運延時間(単位:秒)         左ー右 1~8 接点 -1~3600 の整数           debOlPowerOnTime         0,000,0000         スケジュールに適用する接点出力 NN 運延時間(単位:秒)         左ー右 1~8 接点 -1~3600 の整数           debOlPowerOnTime         0,000,0000         そせ方 1~8 接点 -1~3600 の整数         -1~3600 の整数           debOlWdogAddr         0,000,0000         そせ方 1~8 接点 -1~3600 の整数         -1~3600 の整数           debOlWdogAddr         1010,10,00         たっ右 1~8 接点         -1~3600 の整数           debOlWdogNoResMax         1010,10,100         PING 監視 迷信回数         左・右 1~8 接点 1~100 の整数           debOlWdogActCond         1,1,1,1,1,1,1         PING 監視 監視対象数         左・右 1~9 接点 1~4 经数功           debOlWdogAction         1,1,1,1,1,1,1         PING 監視 抵抗対象数         左・右 1~9 接点 1~4 经数功           debOlWdogAction         0,000,00,00         PING 監視 抵抗対象数         広・右 1~9 接点 1~4 经数功		2	<b>電波机1</b> 味 <b>~ 拉卡制御</b> 女 化宁	1: 電源断時の状態 2: 通常制御
debOMaster         1234567.8         국スラーの接点番号         톤.本点 1 - 8 接点 - ~ 3000 の 8 30           debOPowerOnTime         1234567.8         そ後点出力 ON 時間(単位: 秒)         たった 1 - 8 使点 - ~ 3000 の 8 30           debOPowerOnTime         1234567.8         そ本起動時に適用する接点出力 ON - 2000 の 8 30         たった 1 - 8 使点 - ~ 3000 の 8 30           debOPowerOnTime         1234567.8         ズケジュールに適用する接点出力 ON - 2000 の 8 30         たった 1 - 8 使点 - ~ 3000 の 8 30           debOPowerOnTime         0000000         ズケジュールに適用する接点出力 ON - 2000 の 8 30         たった 1 - 8 使点 - ~ 3000 の 8 30           debONdogAddr         00000000         そがまの 0 - 8 30         3000 0 - 8 30           debONdogSendMax         1010.10, 10.01.01         Phg 監視 法信回数         たった 1 - 8 接点 - ~ 3000 の 8 30           debONdogActCond         1010.10, 10.01.01         Phg 監視 法信回数         たった 1 - 8 接点 - ~ 100 0 を 30           debONdogActCond         11.11.11.11         Phg 監視 法信回数         たった 1 - 8 使点 - ~ 400 0 を 30           debONdogActCond         11.11.11.11         Phg 監視 法信助数         たった 1 - 8 使点 - ~ 400 0 を 30           debONdogActCond         11.11.11.11         Phg 監視 Action         たった 1 - 8 使点 - ~ 400 0 を 30           debONdogAction         11.11.11.11         Phg 監視 Action         たった 1 - 8 使点 - ~ 4000	debOIStartwidde	5	电源技入时の技品前回ど相足	3: スケジュール制御
debOlvestar         12.34.50.7.3 $(X,Y = 0.12 \pm 0.17 \pm 0.$	debOlMester	12245679	フラクーの控点来号	左→右 1→8接点
$debOPowerOnTime$ $1.234.56.7.8$ $\frac{2}{48 \pm dd n ON \ Bell(\ I dc: \ P)}$ $\frac{2}{2000 \ Odd n dd dd$		1,2,0,4,0,0,7,0		-1~3600の整数
Construction         File And Solve (File Action)         -1~3600 の整数           debOlPowerOnSTime         12.34.56.7.8         本体起動時に適用する接点出力 ON 遅延時間(単位:秒)         左→右 1→8 接点 -1~3600 の整数           debOlPowerOnTTime         0.00,00,00         アンジュールに適用する接点出力 ON 遅延時間(単位:秒)         左→右 1→8 接点 0~3600 の整数           debOlShutdownTime         0.00,00,00         各接点の OFF 時間	debOlPowerOnTime	12345678	冬接占出力 ON 時間(単位·秒)	左→右 1→8接点
debOlPowerOnSTime         1.2.34.5.6.7.8         本体起動時に適用する接点出力 ON 運延時間(単位:秒)         左→右 18 接点           debOlPowerOnTTime         0.000.00.00         ズケジュールに適用する接点出力 ON 運延時間(単位:秒)         左→右 18 接点           debOlShutdownTime         0.000.00.00         者接点の OFF 時間         ~3000 の整数           debOlWdogAddr         0.000.00.00         各接点の OFF 時間         ~1~3600 の整数           debOlWdogAddr         0.000.00.00         各接点の OFF 時間         ~1~3600 の整数           debOlWdogAddr         0.000.00.00         各提点P アドレス         左→右 18 接点           debOlWdogAddr         10.10.10.10         PING 監視 送信回数         だ -76 1 18 接点           debOlWdogAddr         10.10.10.10         PING 監視 無応答回数         だ -76 1 18 接点           debOlWdogNoResMax         10.10.10.10         PING 監視 無応答回数         1~100 の整数           debOlWdogActCond         1.1.1.1.1.1         PING 監視 監視対象数         左→右 18 接点           debOlWdogActCond         1.1.1.1.1.1         PING 監視 監視対象数         左→右 18 接点           debOlWdogAction         0.000.00.00         PING 監視 Action         左→右 18 接点           debOlWdogAction         1.1.1.1.1.1         PING 監視 Action         左→右 18 接点           debOlWdogAction         0.000.00.00         PING 監視 Action         C·noPing 1::noAction		1,2,0,1,0,0,7,0		-1~3600の整数
Internation         遅延時間(単位: 秒)         -1~3600 の整数           debOIPowerOnTTime         0.00,0,0,0,0         近かジュールに適用する接点出力 ON         左→右 1~8 接点           debOIShutdownTime         0.00,0,0,0,0         各接点の OFF 時間         「~3600 の整数           debOIShutdownTime         0.00,0,0,0,0         各接点の OFF 時間         「~3600 の整数           debOWdogAddr         C         監視先 P アドレス         左→右 1~8 接点           debOWdogSendMax         10,10,10,0         PING 監視 送信回数         左→右 1~8 接点           debOWdogActCond         10,10,10,0         PING 監視 無応答回数         左→右 1~8 接点           debOWdogActCond         11,1,1,1,1,1         PING 監視 無応答回数         左→右 1~8 接点           debOWdogActcon         10,0,0,0,00         PING 監視 無応答回数         左→右 1~8 接点           debOWdogActCond         11,1,1,1,1,1         PING 監視 監視対象数         左→右 1~8 接点           debOWdogActCond         11,1,1,1,1,1         PING 監視 監視対象数         左→右 1~8 接点           debOWdogAction         0,00,00,00,00         PING 監視 Action         左→右 1~8 接点           debOWdogAction         0,00,00,00,00         PING 監視 Action         左→右 1~8 接点	debQlPowerOnSTime	12345678	本体起動時に適用する接点出力ON	左→右 1→8接点
debOIPowerOnTTime $0,00,00,00$ スケジュールに適用する接点出力ON 遅延時間(単位:秒)         左→右 1→8 接点 0~3600 の整数           debOIShutdownTime $0,00,00,00,00$ 各接点の OFF 時間 $E \rightarrow f 1 \rightarrow 8$ 接点 1~3600 の整数           debOWdogAddr $E \rightarrow f 1 \rightarrow 8$ 接点 1~3600 の整数 $E \rightarrow f 1 \rightarrow 8$ 接点 1~3600 の整数           debOWdogAddr $E \rightarrow f 1 \rightarrow 8$ 接点 1~3600 の整数 $E \rightarrow f 1 \rightarrow 8$ 接点 1~3600 の整数           debOWdogSendMax         10,10,10,00 10,10,10,10         PING 監視 迷信回数 $E \rightarrow f 1 \rightarrow 8$ 接点 1~100 の整数           debOWdogNoResMax         10,10,10,00 10,10,10,10         PING 監視 無応答回数 $E \rightarrow f 1 \rightarrow 8$ 接点 1~100 の整数           debOWdogActCond         1,1,1,1,1,1,1         PING 監視 監視対象数 $E \rightarrow f 1 \rightarrow 8$ 接点 1~4 (整数)           debOWdogActCond         1,1,1,1,1,1,1         PING 監視 Action $E \rightarrow f 1 \rightarrow 8$ 接点 1~4 (整数)           debOWdogAction         0,000,00,00         PING 監視 Action $E \rightarrow f 1 \rightarrow 8$ 接点 1~4 (整数)		1,2,0,1,0,0,7,0	遅延時間(単位:秒)	-1~3600の整数
deb01 bite 0 fm bite 0 mile         00,00,00,00         遅延時間(単位:秒)         0~3600 の整数           deb01ShutdownTime         0,0,0,0,0,00         各接点の OFF 時間         左ー右 1 ー8 接点           deb0WdogAddr          監視先 IP アドレス         左ー右 1 ー8 接点           deb0WdogSendMax         10,10,10,0         PING 監視 送信回数         左ー右 1 ー8 接点           deb0WdogNoResMax         10,10,10,0         PING 監視 無応答回数         左ー右 1 ー8 接点           deb0WdogActCond         10,10,10,0         PING 監視 無応答回数         左ー右 1 ー8 接点           deb0WdogActCond         1,1,1,1,1,1         PING 監視 監視対象数         左ー右 1 ー8 接点           deb0WdogAction         0,00,00,00,0         PING 監視 監視対象数         左ー右 1 ー8 接点           deb0WdogAction         0,00,00,00,0         PING 監視 監視対象数         左ー右 1 ー8 接点           deb0WdogAction         0,00,00,00,0         PING 監視 監視対象数         左ー右 1 ー8 接点	debOlPowerOnTTime	0000000	スケジュールに適用する接点出力 ON	左→右 1→8接点
debOlShutdownTime $\Delta_{0,0,0,0,0,0}$ $\Delta_{45,0}$ OFF 時間 $f - 4 1 - 8 4 g g g g g g g g g g g g g g g g g g$		0,0,0,0,0,0,0,0	遅延時間(単位:秒)	0~3600の整数
debOlvidogAddr         Eighter Of Fight         -1~3600 の整数           debOWdogAddr         監視先 IP アドレス         左→右 1→8 接点           debOWdogSendMax         10,10,10,10, 10,10,10,10         PING 監視 送信回数         左→右 1→8 接点           debOWdogNoResMax         10,10,10,10, 10,10,10,10         PING 監視 無応答回数         左→右 1→8 接点           debOWdogActCond         1,1,1,1,1,1,1         PING 監視 監視対象数         左→右 1→8 接点 1~100 の整数           debOWdogActCond         1,1,1,1,1,1,1         PING 監視 監視対象数         左→右 1→8 接点 1~4(整数)           debOWdogAction         0,0,0,0,0,0,0         PING 監視 Action         左→右 1→8 接点 1~4(整数)	debOlShutdownTime	0000000	冬 接 占の OFF 時間	左→右 1→8接点
debOlWdogAddr         도→右 1→8 接点         도→右 1→8 接点         ご びりで 8 箇所以内 $debOlWdogSendMax$ 10,10,10,0         PING 監視 送信回数         左→右 1→8 接点         1~100 の整数 $debOlWdogNoResMax$ 10,10,10,0         PING 監視 無応答回数         左→右 1→8 接点         1~100 の整数 $debOlWdogNoResMax$ 10,10,10,0         PING 監視 無応答回数         左→右 1→8 接点         1~100 の整数 $debOlWdogActCond$ 1,1,1,1,1,1,1         PING 監視 監視対象数         左→右 1→8 接点         1~4(整数) $debOlWdogAction$ 0,00,00,00,0         PING 監視 Action         左→右 1→8 接点         1~4(整数)		0,0,0,0,0,0,0,0		-1~3600の整数
debOWdogAdar         10.10.10.10, 10, 10, 10, 10, 10, 10, 10, 10, 10,	dahOIWdagAddr		乾坤生 10 マドレフ	左→右 1→8接点
debOWdogSendMax         10,10,10,00         PING 監視 送信回数         左→右 1→8 接点 1~100 の整数           debOWdogNoResMax         10,10,10,0         PING 監視 無応答回数         左→右 1→8 接点 1~100 の整数           debOWdogActCond         11,1,1,1,1,1         PING 監視 監視対象数         左→右 1→8 接点 1~100 の整数           debOWdogActCond         1,1,1,1,1,1,1         PING 監視 監視対象数         左→右 1→8 接点 1~4(整数)           debOWdogAction         0,0,0,0,0,0,0         PING 監視 Action         左→右 1→8 接点 1~4(整数)           debOWdogAction         0,0,0,0,0,0,0         PING 監視 Action         左→右 1→8 接点 1~4(整数)	debOlwdogAddr			"," 区切りで8箇所以内
debOlWdogSerddWax         10,10,10,10         PING 監視 法に答回数         1~100 の整数           debOlWdogNoResMax         10,10,10,10         PING 監視 無応答回数         左一右 1→8 接点           debOlWdogActCond         11,1,1,1,1,1         PING 監視 監視対象数         左一右 1→8 接点           debOlWdogActCond         1,1,1,1,1,1,1         PING 監視 監視対象数         左一右 1→8 接点           debOlWdogActCond         1,1,1,1,1,1,1         PING 監視 監視対象数         左一右 1→8 接点           debOlWdogAction         0,0,0,0,0,0,0         PING 監視 Action         左一右 1→8 接点           0.00,0,0,0,0,0         PING 監視 Action         左一右 1→8 接点         1~4(整数)           debOlWdogAction         0,0,0,0,0,0,0,0         PING 監視 Action         0:noPing 1:noAction	debOlWdogSendMax	10,10,10,10,		左→右 1→8接点
debOlWdogNoResMax         10,10,10,10,10,10,10,10,10,10,10,10         PING 監視 無応答回数         左→右 1→8 接点 1~100 の整数           debOlWdogActCond         1,1,1,1,1,1,1         PING 監視 監視対象数         左→右 1→8 接点 1~4(整数)           debOlWdogActCond         0,0,0,0,0,0,0         PING 監視 監視対象数         左→右 1→8 接点 1~4(整数)           debOlWdogAction         0,0,0,0,0,0,0         PING 監視 Action         左→右 1→8 接点 1~4(整数)           debOlWdogAction         0,0,0,0,0,0,0         PING 監視 Action         Ź:noPing 1:noAction 3:On 4:Off		10,10,10,10	PING 监视 达信回数	1~100の整数
debOlWdogNoResMax         10,10,10,10         PING 監視 無応告回数         1~100 の整数           debOlWdogActCond         1,1,1,1,1,1,1         PING 監視 監視対象数         左→右 1→8 接点           debOlWdogActCond         1,1,1,1,1,1,1         PING 監視 監視対象数         1~4(整数)           debOlWdogActCond         0,0,0,0,0,0,0         PING 監視 Action         左→右 1→8 接点           0.00,0,0,0,0,0         PING 監視 Action         0:noPing 1:noAction           3:On 4:Off         3:On 4:Off	debOlWdogNoResMax	10,10,10,10,		左→右 1→8接点
debOWdogActCond         1.1.1.1.1.1.1         PING 監視 監視対象数         左→右 1→8 接点 1~4(整数)           debOWdogAction         0.00,00,00,00         F→石 1→8 接点           0.00,00,00,00         PING 監視 Action         fx→石 1→8 接点           0.00,00,00,00         PING 監視 Action         fx→石 1→8 接点           0.00,00,00,00         0.00,00,00,00         fx→A 1→8 接点		10,10,10,10	PING 监祝 無心各回奴	1~100の整数
debOlWdogActCond         1,1,1,1,1,1         PING 監視 監視対象数         1~4(整数)           debOlWdogAction         0,0,0,0,0,0,0         PING 監視 Action         左→右 1→8 接点           0:noPing 1:noAction         3:On 4:Off	debOlWdogActCond		PING 監視 監視対象数	左→右 1→8接点
debOlWdogAction         0,0,0,0,0,0,0,0         PING 監視 Action         左→右 1→8 接点         0:noPing 1:noAction         3:On 4:Off		1,1,1,1,1,1,1,1		1~4(整数)
debOlWdogAction     0,0,0,0,0,0,0     PING 監視 Action     0:noPing 1:noAction       3:On 4:Off	debOlWdogAction	0.0.0.0.0.0.0	PING 監視 Action	左→右 1→8接点
3:On 4:Off				0:noPing 1:noAction
				3:On 4:Off

debOlWdogActCount	0,0,0,0,0,0,0,0	PING 監視 Action 回数(ReadOnly)	左→右 1→8接点
			左→右 1→8接点
debOlWdogStatus	0,0,0,0,0,0,0,0	PING 監視判断(ReadOnly)	0:未設定 1:正常
			2:異常 3:回復中
dah OlDan Europ May	0000000		左→右 1→8接点
deboil-operronwax	0,0,0,0,0,0,0,0		0:機能無効
	0,0,0,0,0,0,0,0,0,		
debOWdood actStatue	0,0,0,0,0,0,0,0,0,	DING 乾祖 是终広签(ReadOnly)	0:未設定 1:正常 2:異常
	0,0,0,0,0,0,0,0,		"," 区切りで接点数×4
	0,0,0,0,0,0,0,0		
	0,0,0,0,0,0,0,0,0,		
debOlWdogDefGateway	0,0,0,0,0,0,0,0,0,	PING 監視 デフォルトゲートウェイ	0:無効 1:有効
deboindegberdateway	0,0,0,0,0,0,0,0,0,		"," 区切りで接点数×4
	0,0,0,0,0,0,0,0		
	0,0,0,0,0,0,0,0,		
debQINoResCount	0,0,0,0,0,0,0,0,0,	PING 監視 無応答问数(ReadOnly)	"" 区切りで接占数×4
	0,0,0,0,0,0,0,0,		, E97 (jg///gc// -
	0,0,0,0,0,0,0,0		
	0,0,0,0,0,0,0,0,		0·未設定
debOlRespTime	0,0,0,0,0,0,0,0,0,	   PING 監視 IP アドレスからの応答時間(ms)	1:PING 応答の最小値
	0,0,0,0,0,0,0,0,0,		<ol> <li>… 区切りで接点数×4</li> </ol>
	0,0,0,0,0,0,0,0		
		PING 監視 異常回数	
debOlNoEchoInterval	5	PING 監視 無応答検出時間(秒)	5~60の整数
debOlPingInterval	1	PING 監視 送信間隔(分)	1~60の整数
pingInterval2	0.0.0.0.0.0.0	PING 監視 送信間隔個毎(分)	左→右 1→8接点
- ··· · · · · · · · · · · · · · · · · ·			0~60の整数 0:未設定
debOlNameV		しの想接点の名称	全角 10 文字
			半角英数字 20 文字以内
debOlPowerOnTimeV	0.0.0.0.0.0.0	   仮想接点用の ON 遅延時間	左→右 1→8 仮想接点
			-1~3600の整数
debOlShutdownAddr		シャットダウンスクリプトの Pアドレス	
debOlShutdownPort	0,0,0,23,0,0,0,0	シャットダウンスクリプトの Port 番号	
debOlShutdownScript	0,0,0,1,0,0,0,0	シャットダウンスクリプトのスクリプト番号	
debOlShutdownEnabled	0,0,0,0,0,0,0,0	シャットダウンスクリプトの有効化	0:無効 1:有効
debOlShutdownName		シャットダウンスクリプトのサーバー名(ID)	
debOlShutdownPassword		シャットダウンスクリプトのパスワード	
debOlShutdownMsg		シャットダウンスクリプトの成功、失敗ログ	
debOlShutdownExit	0,0,0,0,0,0,0,0	シャットダウンスクリプトの成功、失敗変数	
debOlShutdownPingAddr		シャットダウンスクリプトの PING 実行先	
debOlShutdownPingInterval	0,0,0,0,0,0,0,0	シャットダウンスクリプトの PING 間隔	
debOlShutdownPingCount	0,0,0,0,0,0,0,0	シャットダウンスクリプトの PING 回数	
debOlShutdownPingMax	0,0,0,0,0,0,0,0	シャットダウンスクリプト PING 限度	
debOlShutdownDebug	0	シャットダウンスクリプトのエラー処理	0:無効 1:有効
debOlShutdownOffMax	255	シャットダウンスクリプトの接点 OFF 制限	
schEnabled	0000000	スケジュールの有効化	左→右 1→8 接点
	0,0,0,0,0,0,0		0:無効 1:有効

schOl(n)1Sch(文字列)			
(n): 1~8			
(文字列):		スケジュールデータ(ReadOnly)	
Kind,Year,Month,Day,Nth,			
WeekDay,PatNo			
schCalCurrentYear		現在表示中のカレンダーの年	
schCalCurrentMonth		現在表示中のカレンダーの月	起動直後は現在の日付
schCalCurrentDay		現在表示中のカレンダーの日	
schRegNum	0,0,0,0,0,0,0,0	各接点のスケジュール登録個数	左→右 1→8接点
schEditCalYear	0	編集中のカレンダーの年	
schEditCalMonth	0	編集中のカレンダーの月	
schEditCalDay	0	編集中のカレンダーの日	
schUlTimeout	60	アップロードのタイムアウト時間(秒)	
schUlCrcEnabled	1	アップロードの CRC チェックの有効化	0:無効 1:有効
schDlCrcEnabled	1	ダウンロードの CRC チェックの有効化	0:無効 1:有効
ipAdDnsServer		DNS サーバアドレス	
mailUserName		メール ユーザー名	半角英数字 63 文字以内
mailPassword		メール パスワード	半角英数字 63 文字以内
mailCommandPassword		メール コマンドパスワード	半角英数字 63 文字以内
mailLastEvent		最新のイベント内容を保管	
	sysName,		
	sysLocation,		
mailContent	ipAdEntAddr,	通知メールの内容	
	ifPhysAddress,		
	mailLastEvent		
mailAddr		メールアドレス	
extMailAddr		送信先メールアドレス	8個
			左→右 1→8 接点
maliuntoriag	0,0,0,0,0,0,0,0,0		0:無効 1:有効
	0000000		左→右 1→8接点
mailPppIntoFlag	0,0,0,0,0,0,0,0	温度監視メール送信有効化	0:無効 1:有効
			左→右 1→8接点
mailinvinintoflag	0,0,0,0,0,0,0,0	接続唯辛メールの有刻化	0:無効 1:有効
and the Constraint of the second	0000000		左→右 1→8接点
mailinvOutintoFlag	0,0,0,0,0,0,0,0,0	アール通知設定ノフシー接点入力	0:通知しない 1:通知する
mailManu Sudafa Elar	0000000		左→右 1→8接点
mallivianuSwintoFlag	0,0,0,0,0,0,0,0,0	アール通知設定ノフク・十刻入イッテ	0:通知しない 1:通知する
mailO vaulate Eleg	0000000	ノール通知記字コニゲ、体占山市	左→右 1→8接点
manoverimoriag	0,0,0,0,0,0,0,0,0	アール通知設定ノノノ 按点山川	0:通知しない 1:通知する
	0	メールコマンドの方効化	0:無効 1:有効(ログイン)
mailCommandLhabled	U	メールコマントの有効化	2:有効(パスワード方式)
mailCommandAddrEnabled	1	メールコマンドアドレスの有効化	0:無効 1:有効
mailLogoutTime	10	メールログアウト時間(分)	1~60の整数
mailCheckInterval	3	メールチェック間隔(分)	1~60の整数
mailApopEnabled	0	APOP の有効化	0:無効 1:有効
mailSmtpAuthEnabled	0	SMTPAUTHの有効化	0:無効 1:有効

mailSmtpAuthMask	7	SMTPAUTHの Mask	
promptMode	2	TELNET プロンプトモード	0:無し 1:「>」の表示 2:「機器名>」の表示
logMode	011 1010 1011 0111 1111 1111 1111 0100	ログ記録モード(31 ビット)	0:無効 1:有効
logDisp	011 1010 1011 0111 1111 1111 1111 1111	ログ表示モード(31 ビット)	0:無効 1:有効
mailLogCount	0	メールで送信する更新されたログの数	0:無効 1~20:閾値
mailLogMode	011 1010 1011 0111 1111 1111 1111 1111	メールで送信するログモード(31 ビット)	0:無効 1:有効
ipAdNtpServer		NTP サーバの IP アドレス	
ntpInterval	6	NTP サーバへのアクセス間隔(×10分)	
syslogEnabled	2	状態通知の有効化	0:無効 1:有効
syslogLogMode	011 1010 1011 0111 1111 1111 1111 1111	sysLog で送信するログモード(31 ビット)	0:無効 1:有効
ipAdCenter		MSRP/sysLog 送信先 IP アドレス(8箇所)	
centerPort	5000,5000, 5000,5000,5000, 5000,5000,50	MSRP/sysLog 送信先ポート番号	
terminalId	0	監視情報用 ID 番号	0~9999
centerSendTimer	300	監視情報送信間隔(秒)	
centerChangeSendTimer	10	状態変化時の送信間隔(×100ミリ秒)	
centerChangeSendCount	3	状態変化時の送信回数	
ipAdTelnetT		TELNET からの TELNET 中継先アドレス	
ipAdTelnetU		UTY からの TELNET 中継アドレス	
remoteTelnetPortT	23	TELNET からの TELNET 中継先ポート	
remoteTelnetPortU	23	UTY からの TELNET 中継ポート	
discChar		中継中の通信切断キャラクタ	
pppMode	0	PPPoE 常時接続モード	0:無効 1:有効
pppUserId		PPP₀E ユーザーID	
pppPassword		PPP₀E パスワード	
pppMyMru	1454	自局側 MRU	
pppNoReplyInterval	2	無応答判定時間(秒)	
pppConnectInterval	30	常時接続リトライ間隔(秒)	
pppReconnectInterval	5	自動再接続間隔(秒)	
pppLcpEchoInterval	30	LCP のエコー送信間隔(秒)	
pppLcpEchoCount	10	LCP のリンク解放までの無応答回数	
pppIcmpEchoInterval	0	ICMP のエコー送信間隔(秒)	
pppIcmpEchoCount	5	IP リンク解放までの無応答回数	
nnnStat	0,0,0	PPPoE の状態(ReadOnly)	

teccon/Time         0.0000         掲載機の経過構成が         0.4884           tyName         250 の名称         全有31文字           tyName         250 の名称         学生有31文字           deMinised/bacCurt         2         マジックバット法展開版(か)         " 260 v)マイ 個所取           deMinised/bacCurt         10         マジックバット法展開版(か)         " 260 v)マイ 個所取           deMinised/bacCurt         110         PCP3 ポート         0-6633           staffert         10         メールリーク (部取)         1-99           mailReby/Coart         10         メールリーク (部取)         1-99           bAStrupSarver         10         メールリーク (部取)         1-99           bAStrupSarver         10         メールリーク (部取)         1-99           bAStrupSarver         10         メールリーク (部)         1-99           bAStrupSarver         10         メールリーク (部)         1-99           trupOat         10         メールリーク (部)         1-90           trupOat         10         メーリア (*) (*) (*) (*) (*) (*) (*) (*) (*) (*)	pppAddress		PPPoE IP アドレス	
implane         SP の名称         全角 11 笑 平 平角美数 40 式 平均内           dbM/dele_MacCourt         2         マジック/ワット法活躍(次)         ***           dbM/dele_MacCourt         2         マジック/ワット法活躍(次)         ***           dbM/dele_MacCourt         15         マジック/ワット法活躍(次)         ***           dbM/dele_MacCourt         16         マジック/ワット法活躍(次)         ***           dbM/dele_MacCourt         10         POP3 **         0~6535           smlpTv1         25         SMTP **         0~6535           maRiteryMacCourt         3         >***         0~6535           maRiteryMacCourt         3         >***         0~6535           maRiteryMacCourt         3         >**         0~6535           maRiteryMacCourt         3         >**         0~6535           maRiteryMacCourt         3         >*         0~6535           maRiteryMacCourt         3         0         0.5           dbModeleaseAved         1000         /         0         3           recopublicMaccourt         2         10.00000         1         0         3           recopublicMaccourt         0         3         1         0         3           recopublicMaccourt	pppConnTime	0:00:00	接続後の経過時間(秒)	0:無接続
Landam         Interview         ##88#f61 $\Sigma$ Fully           deb/blace_physe/def         WOL B2E         '' E QUIP 4 BH RUP           deb/blace_physe/def         2 $Z^{2}$ /207/V7y/28 BH RUP         '' E QUIP 4 BH RUP           deb/blace_physe/def         115 $Z^{2}$ /207/V7y/28 BH RUP         '' E QUIP 4 BH RUP           deb/blace_physe/def         10         DOP3 $\pi$ 0 ~45535           statpPort         110         DOP3 $\pi$ 0 ~45535           statpPort         3 $J = -U/P / P / RD RUP         0 ~45535           statpPort         10         J = -U/P / P / RD RUP         0 ~45535           statpPort         10         J = -U/P / P / RD RUP         1 ~999           ladBets/starce         0         P Stat_CV Stat         1 ~999           ladBets/starce         0         P Stat_CV Stat         1 ~0000           ladBets/starce         0         P Stat_CV Stat         1 ~0000           ladBets/starce         0         P Stat_CV Stat         1 ~00000           tatpD/stat         10000         / / / / / / / / / / / / / / / / / / / $	ionNorma		ISD 办夕社	全角 31 文字
etablicationshipsAder         「「 区切りで 名前氏病           dotMalaucDaurCourt         2         マジック ゾット送信商気(の)           dotMalaucDaurCourt         15         マジック ゾット送信商気(の)           dotMalaucDathDaurCourt         10         POP3 ポート         0~05555           maiRetryCourt         3         メールリトライ回数(の)         1~09           maiRetryCourt         3         メールリトライ回数(の)         1~09           maiRetryCourt         3         メールリトライ回数(の)         1~099           bidMalaugAnymer         0         POP3 サーバアトレス         0           bidMalaugAnymer         0         POP3 サーバアトレス         0           bidMalaugAnymer         0         POP3 サーバアトレス         0           detraSearce         2         BitRing         0         PBBR           detraSearce         2         BitRing         0         PBBR         0           ttreSolut         0         Signification and Malauga         0         9999990         0           ttreSolut         0         Signification and Malauga         0         9999990         0           ttreSolut         0         Signification and Malauga         0         0         0         0           ttresolut         0         Signifi	ispiname			半角英数字 63 文字以内
detWise_pMacCount         2         マンクハケット送信問題            detWise_pMacAdV         62 影話点用のいいいごで         ア: 区切りでき信用しばいい           pxpPort         110         POP3ボート         0~65535           smtpPort         25         SMIPボート         0~65535           maiPerlyCont         3         メールリティ(日間(例)         1~99           maiPerlyCont         3         メールリティ(日間(例)         1~99           maiPerlyCont         3         メールリティ(日間(例)         1~99           maiPerlyCont         10         メールリティ(日取)         1           maiPerlyCont         10         メールリティ(日取)         1           eMASimgServer         0         SMIP サーィ(アドレス         1           ethologingServer         10000         パッフアサイズにしな         4           nttopEduf         0000         パッフアサイズにしな         4           nttopEduf         0005         パッフアサイズにしな         4           nttopEduf         0005         パッフアサイズの日の         4           nttopEduf         0005         パッフアサイズの日の         0           nttopEduf         0005         パッフアサイズの日の         0           nttopEduf         000         受けいための         0           nttopEduf         000	debWakeupPhysAddr		WOL 設定	","区切りで4箇所以内
deb/HackgPhan/dd/         15         マングハシンを開閉した。         パー           deb/HackgPhan/dd/         (         使想着山田) WOL 設定         パージロリー           penPort         100         POP3 オート         0~65535           antipPort         25         SMTP ボート         0~65535           mailRebyIntraval         10         メールリトライ回数         1~99           mailRebyIntraval         10         メールリトライ回数(%)         1~99           iAddPortSever         10         メールリトライ回数(%)         1~99           iAddPortSever         10         メールリトライ回数(%)         1~99           iAddPortSever         10         メールリトライ回数(%)         1~99           iAddPortSever         10         メールリーライ回数(%)         1~99           iAddPortSever         10         SMTP サーバアドレス         1           iBtapOx[1         4098         パッフアサイズの(%)         4-30000           intsopOx[1         2048         パッフアサイズ(10)のを結値         1~99999999           ittsopOx[1         2048         パッフアサイズ(10)のを結値         0~999999           ittsopOx[1         2049         ソーズのアナイズ(10)のを結値         0~100           ittsopOx[1         2049         ソーズのアナズスの参離値         0~65535           ittsopOx[1         5038         デー	debWakeupMaxCount	2	マジックパケット送信回数	
ebb/8ea/PhysAddV         「反閉炉で18箇所以内         「ご 図切/で18箇所以内           papPart         110         PO73 木-         0~65335           msilPetry/Caurt         25         SMTP ボート         0~65335           mailRetry/caurt         3         メールリトライ国際(か)         1~99           mailRetry/starval         10         メールリトライ国際(か)         1~99           mailRetry/starval         10         メールリトライ国際(か)         1~99           mailRetry/starval         10         メールリトライ国際(か)         1~99           mailRetry/starval         10         メールリトライ国際(か)         1~99           mailRetry/starval         0         Maillong         1           gkd/Sing/Saver         0         Maillong         2           gkd/Sing/Saver         0         Signification         0           etabolity         10000         /√yフアサイズ(口のSakia         64~30000           rttspOkf         0         ダインフアサイズ(口のSakia         0         9           rttspOkf         0         ダビアリアレズ(口のSakia         0         9           rttspOkf         0         ダレインアングのボー番号(いのSakia         0         0           rttspOkf         10002112225         マルチャマンのるakia         0         0           rttspOkf	debWakeupInterval	15	マジックパケット送信間隔(秒)	
pcpPort         110         PCP3 K—h         0~6333           sint2Pot         25         SMTP K—h         0~6535           malRebyloaut         3 $J ~ J / J / J / J / J / J / J / J / J / $	debWakeupPhysAddrV		仮想接点用の WOL 設定	","区切りで8箇所以内
tmgPot         25         SMTP ポート         0~65335           mailBetyDoard         3         メールドライ団隊(型)         1~90           mailBetyDoard         10         メールドライ団隊(型)         1~90           pAdPopSove         003 サーバアドレス            mailBetyDisever         0. MRL TU v2u            theSpeed         2         MRSB         0. MRL TU v2u           theSpeed         2         MRSB         0. MRL TU v2u           thespeed         2         MRSB         0. MRL TU v2u           thespeed         10000         /v27794/X08大陸         64~30000           mttopOk1         4036         /v27794/X08大陸         64~30000           mttopOk1         0.000         /v27794/X09大陸         64~30000           mttopOk1         0.000         /v27794/X09大陸         0           mttopOk1         0.000         2/10703/MRL         0           mttopOk1         0.000         2/10703/MRL         0           mttopSkPat         5033         7-9047-1288         0           mttopMabAdr         01002E113225         70/4+4x160 P F1/2         0           mttopMabAdr         224173037         70/4+4x160 P F1/2         0           mttopMabAdr	popPort	110	POP3 ポート	0~65535
realRetryOount         3 $///F>/40%$ 1~99           mailRetryOount         10 $Z-///F>/40%$ 1~99           iAdPopServer         0         PO3 9-/7F/2.7         -           defSingServer         SMP 9-/7F/2.7         -         -           ethorSpeed         2         BitMitting         0         BitMitting           ethorSpeed         2         BitMitting         0         BitMitting           ritcapOut         4093         //977947.00%BitMitting         04-30000         -           ritcapOut         4093         //977947.00%BitMitting         04-30000         -           ritcapOut         2048         //977947.00%BitMitting         0         94999999         -           ritcapOut         2048         //977947.00%BitMitting         0         9999999         -           ritcapOut         2048         //977947.00%BitMitting         0         9999999         -           ritcapOut         0         94/1/857.00%BitMitting         0         9999999         -           ritcapOut         5033         7-907.10%BitMitting         0         990000         -           ritcapOut         5033         7-907.07.10%BitMitting         0	smtpPort	25	SMTP ポート	0~65535
malRetry/network         10 $J - J_U J_V = 7 d R(W)$ 1~999           ipAGrossover         POP3 $d - J < V = L $	mailRetryCount	3	メールリトライ回数	1~99
tadPopSaver         POP3 サー/アドレス         PDP3 サー/アドレス           inA3SmtpSever         SMP サー/アドレス         10000           therSpeed         2         10000ps           rttopBufferMax         10000         //vyフアサイズの最大論         64-30000           nttopOp1         4096         //vyフアサイズ(-1)の名略値         64-30000           nttopOp1         4096         //vyフアサイズ(-1)の名略値         64-30000           nttopOp1         2048         //vyフアサイズ(-1)の名略値         1~999999999           nttopOp1         0         24冒険(-1)の名略値         1~99999999           nttopOp1         0         54/rb-表示(-T)の名略値         0~99999           nttopOp1         0         54/rb-表示(-T)の名略値         0~999999           nttopOp1         0         54/rb-表示(-T)の名略値         0~999999           nttopOp1         0         54/rb-表示(-T)の名略値         0~65535           nttopSk-Pot         5037         サー/(のアドレスの留着値         0~65535           nttopSk-Pot         5033         データのボート番号(-)の26階値         0~65535           nttopAkoPot         10005E11225         71/Fキャンクアドレス(-m)の名略値         0~65535           nttopAkoPot         24137         71/Fキャンクアドレス(-m)の名略値         0~65535           nttopSkinCheck         0         サムアウ・サ	mailRetryInterval	10	メールリトライ間隔(秒)	1~999
jaASmtpSover         SMTP サーバアドレス         C           etherSpeed         2         援続速度         0: 接続していない           ittopBufferMax         10000         バッファサイズの意大徳         64~30000           ittopOpU         4006         バッファサイズ(中の各略値         64~30000           ittopOpU         4006         バッファサイズ(中の各略値         64~30000           ittopOpU         2018         バッファサイズ(中の各略値         64~30000           ittopOpU         2018         バッファサイズ(中の各略値         0         9999990           ittopOpU         2018         バッファサイズ(中の各略値         0         9999990           ittopOpU         2         シックの各略値         0         9999990           ittopOpU         2         シックの部価値         0         9999990           ittopOpU         2         シックの第目         0         9999990           ittopOpU         2         シャーバのドロアドレスの全略値         0         999990           ittopOpU         5037         サーバのドンス合略値         0         96555           ittopOpU         5038         データのボーモ号の(つの各略値         0         96555           ittopAddr         20105237         マルチャンスクルズ(中のの各価値         0         96555           ittopMadpAdr         20100         マルチャ	ipAdPopServer		POP3 サーバアドレス	
etherSpeed         2         接続速度         0: 接続していない 1: 100Mbps           rttcpBufferMax         10000         バッファサイズの最大地         64 ~ 300000           rttcpCpt1         4096         バッファサイズ(-1)の名略値         64 ~ 300000           rttcpCpt1         2048         バッファサイズ(-1)の名略値         64 ~ 300000           rttcpCpt1         2048         バッファサイズ(-1)の名略値         1~ 99999999           rttcpCpt1         2048         バッファサイズ(-1)の名略値         0           rttcpCpt1         0         ダイル表示(-1)の名略値         0         1~ 99999999           rttcpCpt1         文字列4         出力ま式(-1)の名略値         0         1~ 9999999           rttcpSupAdr         0         ダイル表示(-1)の名略値         0         1~ 10           rttcpSupAdr         5037         サーバのボート番号(-p)の名略値         0~ 65535         1~ 10           rttcpMaPAds         01005E113225         マルチキャストのボート番号(-p)の名略値         0~ 10         1. 11         1. 11         1. 1	ipAdSmtpServer		SMTP サーバアドレス	
etherSpood         2         接続速度         1: 100Mcps           rttuzpBufferMax         10000         バッファサイズの最大値         64~30000           rttuzpOpU         4096         バッファサイズの自動値         64~30000           rttuzpOpL         4096         バッファサイズ(-1)の名略値         64~30000           rttuzpOpL         2046         バッファサイズ(-1)の名略値         64~30000           rttuzpOpL         0         送信間隔(-g)の名略値         0~9999999           rttuzpOpL         0         9イトル表示(-T)の名略値         0~9999999           rttuzpOpLT         0         9イトル表示(-T)の名略値         0~81L_1: 有り           rttuzpOpLT         0         9イトル表示(-T)の名略値         0~6533           rttuzpOpLT         0         9イトルス示と第(-T)の名略値         0~6535           rttuzpMcPhAde         01005E113225         マルチャストのアドレスの当略値         0~65535           rttuzpMcPhAde         01005E113225         マルチャストのアドレス(-m)の雪略値         0~65535           rttuzpMcPhAde         01005E113225         マルチャストのアドレス(-m)の雪略値         0~65535           rttuzpMcPhAde         0         サムチェック制御         2 有り           rttuzpMcPhAde         0         サレチャス・アクト         2 有り           rttuzpMcPhAde         0         サレチャス・アクト         2 有り           rttu				0: 接続していない
一         2 100.0Maps           nttapBufferMax         10000         バッフアサイズの豊太雄         64~30000           nttapOpt」         4096         バッフア数(-n)の省略値         64~30000           nttapOpt」         2048         バッフア数(-n)の省略値         1~99999999           nttapOpt」         0         送信間隔(-g)の名略値(マイクロ秒)         0~9999999           nttapOpt」         0         タイルレ表示(-n)の省略値         0         無し、1: 有り           nttapOpt」         0         タイルレ表示(-n)の省略値         0         無し、1: 有り           nttapOpt」         0         タイルシ表示(-n)の名略値         0         ●無し、1: 有り           nttapOpt」         0         タイルシスの留飾値         0         ●低の         ●低の           nttapOpt」         5037         サーバのアドレスの省略値         0~6535         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●	etherSpeed	2	接続速度	1: 10.0Mbps
rttopBufferMax         10000 $iv_{7} 2r 47 X 0 B \chi b b$ $64 \sim 30000$ nttopOpt         4096 $iv_{7} 2r y 47 X (-1) 0 X B b b$ $64 \sim 30000$ nttopOpt_n         2048 $iv_{7} 2r y h (-1) 0 X B b b$ $1 \sim 39999999$ nttopOpt_g         0 $2 K B B B B B B B B B B B B B B B B B B $				2: 100.0Mbps
rttsp0pt」         4096         バッファサイズ()の省路値         64~30000           nttsp0pt_n         2048         パッファ数(¬)の省路値(マイクロ秒)         0~9999999           nttsp0pt_g         0         送信期隔(-3)の者路値(マイクロ秒)         0~9999999           nttsp0pt_f         0         ダイル表示(¬)の省路値         0.           nttsp0pt_f         文字列4         出力書式(¬)の省路値         0           nttsp5vbAdr         0         サー、バの P アドレスの省路値         0           nttsp5vbAdr         5037         サー、バの P アドレスの省路値         0           nttsp5vbAdr         5038         データのボート番号(¬p)の省路値         0         0           nttsp5vbAdr         01005E113225         マルチャストの MC アドレス         0         0         0           nttspMcPhAddr         01005E113225         マルチャストの MC アドレス         0         0         65335           nttspMcPhAddr         224175037         マルチャストの ボー 番号のな影館値         0         0         5           nttspMcPhaddr         24175037         マルチャストの ボー 番号のな影師値         0         6         5           nttspMcPhade         0         サムチェック制御         0         第に、         9         5           nttspMcPhade         0         サムチェック制制         3         999         5         5         6	nttcpBufferMax	10000	バッファサイズの最大値	64~300000
rttcpOpt_n         2048         バッファ数(¬n)の省略値         1~99999999           nttcpOpt_g         0         送信間隔(¬g)の省略値         0~9999999           nttcpOpt_T         0         タイトル表示(¬T)の省略値         0.mll,1: 有り           nttcpOpt_f         文字列4         出力書式(¬T)の省略値         0.mll,1: 有り           nttcpSvfAddr          サーバのPFレスの省略値         0~65335           nttcpSvFort         5037         ゲークのボート番号(¬D)の省略値         0~65335           nttcpMcPhAddr         01005E11.3225         マルチキャストのMAC アドレス         0~65335           nttcpMcPhAddr         01005E11.3225         マルチキャストのMAC アドレス(¬m)の省略値         0~65535           nttcpMcPhAddr         01005E11.3225         マルチキャストのアドレス(¬m)の省略値         0           nttcpMcPhAddr         22417.5037         マルチキャストのボート番号の省略値         0~65535           nttcpMcPhAddr         03057         マルチキャストのアドレス(¬m)の省略値         0           nttcpMcPhade         2047         マルチャックの御御         1.デークは教有りなら無し           nttcpMcPhade         0         サムチェック制御         2.mll,1: 有り           nttcpMcData         0         ダイムアウト時間(秒)         3~999           nttcpMcData         0         サーバモーグでの自動立ち上げ指定         0.mll,1: 有り           maruSwCommand         1,1,1,1,1         コマンド間実行間隔(	nttcpOpt_I	4096	バッファサイズ(⊣)の省略値	64~300000
nttopOpt.g         0         送信間隔( $-2$ )の省路値( $-2 / 0 = D$ )         0~999999           nttopOpt.T         0         タイトル表示( $-T$ )の省路値         0. 無し、1: 有り           nttopOpt.f         文字列4         出力書式( $-T$ )の省路値         0.           nttopSvDaAdd         サー/ふのアドレスの省路値         0~65535           nttopSvDat         5037         サー/ふのボート番号( $-p$ )の省路値         0~65535           nttopMaPort         5038         データのボート番号( $-p$ )の省路値         0~65535           nttopMePAdd         01005E113225         マルチキャストの アドレス( $-m$ )の省路値         0~65535           nttopMePAdd         224175037         マルチキャストの アドレス( $-m$ )の省路値         0~65535           nttopMePade         5047         マルチャストの アドレス( $-m$ )の省路値         0~65535           nttopMePade         5047         マルチャンのボート番号の省路値         0~65535           nttopMePat         5047         マルチャンのボート番号の省路値         0~65535           nttopMePat         5047         マルチャンのボート番号の省路値         0~65535           nttopSimCheck         0         サムチェック制御         1: デーク比数有りなら無し           nttopSimCheck         0         サーバモードでの自動立ち上げ地での         2 有り           nttopAutoStart         0         サーバモードでの自動立ち上げ地での         3~999           nttopAutoStart         10         コマンド旅び時間(長り) <t< td=""><td>nttcpOpt_n</td><td>2048</td><td>バッファ数(-n)の省略値</td><td>1~999999999</td></t<>	nttcpOpt_n	2048	バッファ数(-n)の省略値	1~999999999
nttcpOptT         0         94/hu $\pm$ x(-T)0a'ššie         0: #Lu, 1: 4J           nttcpOtf $\overline{x}\overline{x}\overline{y}$ ]4 $Lba \pm x(-1)0a'$ ššie	nttcpOpt_g	0	送信間隔(-g)の省略値(マイクロ秒)	0~9999999
nttcpOptf         文字列4         出力書式(-1の省略値            nttcpSkipAddr         サーバのPアドレスの省略値         0~65535           nttcpSkiPort         5037         サーバのボート番号(-p)の省略値         0~65535           nttcpDdaPort         5038         データのボート番号(-p)の省略値         0~65535           nttcpDkPhddr         01005E113225         マルチキャストの MAC アドレス         0~65535           nttcpMcPort         224175037         マルチキャストの MAC アドレス         0~65535           nttcpMcPort         5047         マルチキャストの MAC アドレス         0~65535           nttcpMcPort         5047         マルチキャストのボート番号の省略値         0~65535           nttcpMcPort         5047         マルチキャストのボート番号の省略値         0~65535           nttcpMcPort         5047         マルチャストのボート番号の省略値         0~65535           nttcpSunCheck         0         サムチェック制御         2: 有り           nttcpSunCheck         0         サーバモードでの自動立ち上げ指定         2: 有り           nttcpMutoStart         0         サーバモードでの自動立ち上げ指定         1: 無し、1: 有り           soF1,SOF2         SOF3,SOF4,SOF5         SOF6,SOF7,SOF8         SON,SOFn,SSFn, MSON,MSOF           manuSwCommand         10,1,1,1,1,1         コマンド間実行間隔(修)         1~3600         1           manuSwComFinish         10         コマンド脳宇宙湾「開	nttcpOpt_T	0	タイトル表示(-T)の省略値	0: 無し、1: 有り
nttcpSvlpAdd         サーバの P アドレスの省略値         0~65535           nttcpDataPort         5037         サーバのボート番号(-p)の省略値         0~65535           nttcpDataPort         5038         データのボート番号         0~65535           nttcpMcPhAddr         01005E11:3225         マルチキャストの MAC アドレス            nttcpMcPort         22417:50.37         マルチキャストの P アドレス(-m)の省略値         0~65535           nttcpMcPort         5047         マルチキャストのアドレス(-m)の省略値         0~65535           nttcpSumCheck         0         サムチェック制御         0. 無し、           nttcpSumCheck         0         サムチェック制御         0. 無し、           nttcpTimeout         30         タイムアウト時間(秒)         3~999           nttcpAutoStart         0         サーバモードでの自動立ち上げ指定         0. 無し、1: 有り           manuSwComInterval         11.11.11         コマンド間実行間隔(秒)         3~909           manuSwComInterval         11.11.1.1         コマンド間実行間隔(秒)         1~3600           manuSwComInterval         11.11.1.1         コマンド間実行間隔(秒)         3~3600           manuSwComInterval         10         コマンド間実行間隔(秒)         3~3600           manuSwComInterval         10         コマンド間支行時間(秒)         3~3600           manuSwComInterval         10         ロマンド間支行時間表示         16~1472	nttcpOpt_f	文字列4	出力書式(一)の省略値	
nttopSvPort         5037         サーバのボート番号(-p)の省略値         0~65535           nttopDataPort         5038         データのボート番号         0~65535           nttopMoPhAddr         01005E113225         マルチキャストの MAC アドレス            nttopMoPhAddr         224.17.50.37         マルチキャストの PP アドレス(-m)の省略値            nttopMoPort         5047         マルチキャストの PP アドレス(-m)の省略値         0~65535           nttopMoPort         5047         マルチキャストのボート番号の省略値         0~65535           nttopMoPort         0         サムチェック制御         1: データ比数有りなら無し           nttopTimeout         30         タイムアウト時間(秒)         3~999           nttopMommand         SOF1.SOF2         SOF1.SOF2         SOF1.SOF2           SOF1.SOF3         空または最大4 値の実行コマンド         SONASOFnSSPn, MSONMSOF           manuSwComFinish         10         コマンド間実行間筒(秒)         1~3600           manuSwComFinish         10         コマンド間支行間         ジー <td>nttcpSvIpAddr</td> <td></td> <td>サーバのIPアドレスの省略値</td> <td></td>	nttcpSvIpAddr		サーバのIPアドレスの省略値	
rttcpDataPort         5038         データのボート番号         0~65335           rttcpMdPhAddr         01:00:5E:11:3225         マノレチキャストの MAC アドレス            rttcpMdpAddr         22417:50:37         マノレチキャストの PP アドレス (-m)の省略値            rttcpMdPort         5047         マノレチキャストの PP アドレス (-m)の省略値         0~65535           rttcpMcPort         5047         マノレチキャストのボート番号の省略値         0~65535           rttcpMcPort         5047         マノレチキャストのボート番号の省略値         0~65535           rttcpMcPort         5047         マノレチキャストのボート番号の省略値         0~65535           rttcpMcPort         5047         マノレチキャストのボート番号の省略値         0~65535           rttcpMcPort         30         タイムアウト時間(秒)         1: データ比較有りなら無し           2: 有り         1:         データ比較有りなら無し         2: 有り           rttcpTimeout         30         タイムアウト時間(秒)         3~999           rttcpAutoStart         0         サーバモードでの自動立ち上げ指定         0:無し、1: 有り           manuSwComInterval         11:11:11:1         コマンド間実行間隔(秒)         1~3600           manuSwComFinish         10         コマンド除丁時間(秒)         3~3600           pingPitSize         16         PING パケットのデータ長         16~1472           resetCause         1         リセット原因表示         1	nttcpSvPort	5037	サーバのポート番号(-p)の省略値	0~65535
rttcpMcPhAddr         01:005E11:3225         マルチキャストの MAC アドレス         レ           rttcpMcIpAddr         224.17.50.37         マルチキャストの P アドレス (-m)の省略値         0~65535           rttcpMcPort         5047         マルチキャストの P アドレス (-m)の省略値         0.~65535           rttcpMcPort         5047         マルチキャストのボート番号の省略値         0~65535           rttcpMcPort         30         サムチェック制御         1: データ比較有りなら無し 2: 有り           rttcpTimeout         30         タイムアウト時間(秒)         3~999           rttcpAutoStart         0         サーバモードでの自動立ち上げ指定         0: 無し、1: オリ           manuSwCommand         SOF1.SOF2 SOF3.SOF4.SOF5, SOF6.SOF7.SOF8         空または最大4 値の実行コマンド         SONn,SOFn,SSRn, MSONMSOF           manuSwComInterval         1.1.1.1.1.1         コマンド酸子印間筒(秒)         1~3600           manuSwComFinish         10         コマンド酸子印間(秒)         3~3600           pingPktSize         16         PING パケットのデータ長         16~1472           resetCause         1         リセット原因表示         1           popErrorCount         0         PING 整視 POP サーバーへのアクセスエラー回数         0: 表示のみ           ledBinkEnabled         1         LED の点減の有効化         0: 無効 1: 有効           clock         249         起動後の経過時間(秒)         1: 気効	nttcpDataPort	5038	データのポート番号	0~65535
rttcpMcIpAddr         224.17.50.37         マルチキャストの P アドレス (-m)の省略値         0~65535           nttcpMcPort         5047         マルチキャストのボート番号の省略値         0~65535           nttcpSumCheck         0         サムチェック制御         1: データ比較有りなら無し 2: 有り           nttcpTimeout         30         タイムアウト時間(秒)         3~999           nttcpAutoStart         0         サーバモードでの自動立ち上げ指定         0: 無し、1: オリ           manuSwCommand         SOF1.SOF2 SOF3.SOF4.SOF5, SOF6.SOF7.SOF8         空または最大4 個の実行コマンド         SONnSOFn.SSRn, MSONMSOF           manuSwComInterval         1,1,1,1,1         コマンド間実行間隔(秒)         1~3600           manuSwComFinish         10         コマンド酸ブ時間(秒)         3~3600           pingPktSize         16         PING パケットのデータ長         16~1472           resetCause         1         リセット原因表示         0           popErrorCount         0         PING 監視 POP サーバーへのアクセスエラー回数         0: 無効 1: 有効           clock         249         起動後の経過時間(秒)         5         5           clock         0         SH サーバーの有効化         0: 無効 1: 有効	nttcpMcPhAddr	01:00:5E:11:32:25	マルチキャストの MAC アドレス	
rttcpMcPort         5047         マルチキャストのボート番号の省略値         0~65535           nttcpSumCheck         0         サムチェック制御         0: 無し、 1: デーク比較有りなら無し 2: 有り           nttcpTimeout         30         タイムアウト時間(秒)         3~999           nttcpAutoStart         0         サーバモードでの自動立ち上げ指定         0: 無し、1: 有り           manuSwCommand         SOF1.SOF2, SOF3.SOF4.SOF5, SOF6.SOF7.SOF8         空または最大 4 個の実行コマンド         SONn.SOFn.SSRn, MSONMSOF           manuSwComInterval         1.1.1.1.1         コマンド間実行間隔(秒)         1~3600           manuSwComFinish         10         コマンド酸丁時間(秒)         3~3600           pingPitSize         16         PING パケットのデータ長         16~1472           resetCause         1         リセット原因表示         0           popErrorCount         0         PING 盛祝 POP サーバーへのアクセスエラー回数         0:表示のみ           ledBlinkEnabled         1         LED の点減の有効化         0:無効 1: 有効           clock         249         起動後の経過時間(秒)         5.587.575	nttcpMcIpAddr	224.17.50.37	マルチキャストの IP アドレス(-m)の省略値	
nttopSumCheck         0         サムチェック制御 $0: 無し、: データ比較有均なら無し2: 有り           nttopTimeout         30         タイムアウト時間(秒)         3~999           nttopAutoStart         0         サーバモードでの自動立ち上げ指定         0: 無し、: 1: 7           manuSwCommand         SOF1,SOF2SOF3,SOF4,SOF5,SOF6,SOF7.SOF8         2: 5 \times 10^{-1}         SONn,SOFn,SSRn,MSON,MSOF           manuSwComInterval         1.1.1.1.1.1         2: 7 \times 10^{-1}         SONn,SOFn,SSRn,MSON,MSOF           manuSwComFinish         10         2: 7 \times 10^{-1}         SOR0           manuSwComFinish         10         2: 7 \times 10^{-1} 3 \sim 3600           pingPktSize         16         PING パケットのデータ長         16 \sim 1472           resetCause         1         1 \vee 2 \times 10^{-1} 10 \times 10^{-1}           popErrorCount         0         PING 監視 POP サーバーへのアクセスエラー回数         0: 表示のみ           ledBlinkEnabled         1         LED の点滅の有効化         0: 無効 1: 7 = 30           clock         249         起動後の経過時間(秒)         0: 5 = 0 = 1: 7 = 0 = 1: 7 = 0 = 1: 7 = 0 = 1: 7 = 0 = 1: 7 = 0 = 0: 7 = 0 = 1: 7 = 0 = 1: 7 = 0 = 0: 7 = 0 = 1: 7 = 0 = 0: 7 = 0 = 1: 7 = 0 = 0 = 0: 7 = 0 = 1: 7 = 0 = 0: 7 = 0 = 1: 7 = 0 = 0 = 0: 7 = 0 = 1: 7 = 0 = 0: 7 = 0 = 0: 7 = 0 = 0: 7 = 0 = 0: 7 = 0 = 0: 7 = 0 = 0: 7 = 0 = 0: 7 = 0 = 0: 7 = 0 = 0: 7 = 0 = 0: 7 = 0 = 0: 7 = 0 = 0: 7 = 0 = 0: 7 = 0 = 0: 7 = 0 = 0: 7 = 0 = 0: 7 = 0 = 0: 7 = 0: 7$	nttcpMcPort	5047	マルチキャストのポート番号の省略値	0~65535
nttcpSumCheck         0         サムチェック制御         1: データ比較有りなら無し 2: 有り           nttcpTimeout         30         タイムアウト時間(秒)         3~999           nttcpAutoStart         0         サーバモードでの自動立ち上げ指定         0: 無し、1: 有り           manuSwCommand         SOF1,SOF2, SOF3,SOF4,SOF5, SOF6,SOF7,SOF8         空または最大4個の実行コマンド         SONn,SOFn,SSRn, MSONMSOF           manuSwComInterval         1.1.1.1.1         コマンド間実行間隔(秒)         1~3600           manuSwComFinish         10         コマンド総丁時間(秒)         3~3600           pingPktSize         16         PING パケットのデータ長         16~1472           resetCause         1         リセット原因表示         0           popErrorCount         0         PING 監視 POP サーバーへのアクセスエラー回数         0:表示のみ           ledBlinkEnabled         1         LED の点滅の有効化         0:無効 1:有効           clock         249         起動後の経過時間(秒)          1:有効		0	サムチェック制御	0: 無し、
InttopTimeout         30         タイムアウト時間(秒)         3~999           nttopAutoStart         0         サーバモードでの自動立ち上げ指定         0:無し、1:有り           manuSwCommand         SOF1,SOF2, SOF3,SOF4,SOF5, SOF6,SOF7,SOF8         空または最大4個の実行コマンド         SONn,SOFn,SSRn, MSON,MSOF           manuSwComInterval         1,1,1,1,1,1         コマンド間実行間隔(秒)         1~3600           manuSwComFinish         10         コマンド影了時間(秒)         3~3600           pingPktSize         16         PING パケットのデータ長         16~1472           resetCause         1         リセット原因表示         0           popErrorCount         0         PING 監視 POP サーバーへのアクセスエラー回数         0:表示のみ           ledBlinkEnabled         1         LED の点滅の有効化         0:無効 1:有効           clock         249         起動後の経過時間(秒)         0:無効 1:有効	nttcpSumCheck			1: データ比較有りなら無し
nttcpTimeout         30         タイムアウト時間(秒)         3~999           nttcpAutoStart         0         サーバモードでの自動立ち上げ指定         0: 無し、1: 有り           manuSwCommand         SOF1.SOF2, SOF3.SOF4.SOF5, SOF6.SOF7.SOF8         空または最大 4 個の実行コマンド         SONn,SOFn,SSRn, MSON,MSOF           manuSwComInterval         1,1,1,1,1,1         コマンド間実行間隔(秒)         1~3600           manuSwComFinish         10         コマンド際ブ時間(秒)         3~3600           pingPktSize         16         PING パケットのデータ長         16~1472           resetCause         1         リセット原因表示         0:表示のみ           popErrorCount         0         PING 監視 POP サーバーへのアクセスエラー回数         0:表示のみ           ledBlinkEnabled         1         LED の点滅の有効化         0:無効 1: 有効           clock         249         起動後の経過時間(秒)         0:無効 1: 有効				2: 有り
nttcpAutoStart         0         サーバモードでの自動立ち上げ指定         0: 無し、1: 有り           manuSwCommand         SOF1,SOF2, SOF3,SOF4,SOF5, SOF6,SOF7,SOF8         空または最大4個の実行コマンド         SONn,SOFn,SSRn, MSON,MSOF           manuSwComInterval         1,1,1,1,1         コマンド間実行間隔(秒)         1~3600           manuSwComFinish         10         コマンド航了時間(秒)         3~3600           pingPktSize         16         PINGパケットのデータ長         16~1472           resetCause         1         リセット原因表示         1           popErrorCount         0         PING 監視 POP サーバーへのアクセスエラー回数         0:表示のみ           clock         249         起動後の経過時間(秒)         0:無効 1:有効           shServerEnabled         0         SSH サーバーの有効化         0:無効 1:有効	nttcpTimeout	30	タイムアウト時間(秒)	3~999
manuSwCommand         SOF1,SOF2, SOF3,SOF4,SOF5, SOF6,SOF7,SOF8         空または最大4個の実行コマンド         SONn,SOFn,SSRn, MSON,MSOF           manuSwComInterval         1,1,1,1,1,1         コマンド間実行間隔(秒)         1~3600           manuSwComFinish         10         コマンド終了時間(秒)         3~3600           pingPktSize         16         PING パケットのデータ長         16~1472           resetCause         1         リセット原因表示         1           popErrorCount         0         PING 監視 POP サーバーへのアクセスエラー回数         0:表示のみ           ledBlinkEnabled         1         LED の点滅の有効化         0:無効 1:有効           clock         249         起動後の経過時間(秒)         2:無効 1:有効	nttcpAutoStart	0	サーバモードでの自動立ち上げ指定	0: 無し、1: 有り
manuSwCommand         SOF3,SOF4,SOF5, SOF6,SOF7,SOF8         空または最大4個の実行コマンド         SOFM,GOT1,SOFM, MSON,MSOF           manuSwComInterval         1,1,1,1,1,1         コマンド間実行間隔(秒)         1~3600           manuSwComFinish         10         コマンド終了時間(秒)         3~3600           pingPktSize         16         PINGパケットのデータ長         16~1472           resetCause         1         リセット原因表示         10           popErrorCount         0         PING 監視 POP サーパーへのアクセスエラー回数         0: 表示のみ           ledBlinkEnabled         1         LED の点滅の有効化         0: 無効 1: 有効           clock         249         起動後の経過時間(秒)         2:無効 1: 有効           sshServerEnabled         0         SSH サーバーの有効化         0: 無効 1: 有効		SOF1,SOF2,		SONIn SOEn SSEn
SOF6,SOF7,SOF8         MSON,MSOF           manuSwComInterval         1,1,1,1,1,1         コマンド間実行間隔(秒)         1~3600           manuSwComFinish         10         コマンド終了時間(秒)         3~3600           pingPktSize         16         PING パケットのデータ長         16~1472           resetCause         1         リセット原因表示         1           popErrorCount         0         PING 監視 POP サーバーへのアクセスエラー回数         0:表示のみ           ledBlinkEnabled         1         LED の点滅の有効化         0:無効 1:有効           clock         249         起動後の経過時間(秒)         0:無効 1:有効           sshServerEnabled         0         SSH サーバーの有効化         0:無効 1:有効	manuSwCommand	SOF3,SOF4,SOF5,	空または最大4個の実行コマンド	SONN, SOFN, SSRN,
manuSwComInterval         1,1,1,1,1,1         コマンド間実行間隔(秒)         1~3600           manuSwComFinish         10         コマンド旅了時間(秒)         3~3600           pingPktSize         16         PING パケットのデータ長         16~1472           resetCause         1         リセット原因表示         16           popErrorCount         0         PING 監視 POP サーバーへのアクセスエラー回数         0:表示のみ           ledBlinkEnabled         1         LED の点滅の有効化         0:無効 1:有効           clock         249         起動後の経過時間(秒)            sshServerEnabled         0         SSH サーバーの有効化         0:無効 1:有効		SOF6,SOF7,SOF8		MSON,MSOF
manuSwComFinish         10         コマンド終了時間(秒)         3~3600           pingPktSize         16         PINGパケットのデータ長         16~1472           resetCause         1         リセット原因表示         1           popErrorCount         0         PING 監視 POP サーバーへのアクセスエラー回数         0:表示のみ           ledBlinkEnabled         1         LED の点滅の有効化         0:無効 1:有効           clock         249         起動後の経過時間(秒)         0:無効 1:有効           sshServerEnabled         0         SSH サーバーの有効化         0:無効 1:有効	manuSwComInterval	1,1,1,1,1,1,1	コマンド間実行間隔(秒)	1~3600
pingPktSize         16         PING パケットのデータ長         16~1472           resetCause         1         リセット原因表示         1           popErrorCount         0         PING 監視 POP サーバーへのアクセスエラー回数         0:表示のみ           ledBlinkEnabled         1         LED の点滅の有効化         0:無効 1:有効           clock         249         起動後の経過時間(秒)         0:無効 1:有効           sshServerEnabled         0         SSH サーバーの有効化         0:無効 1:有効	manuSwComFinish	10	コマンド終了時間 (秒)	3~3600
resetCause         1         リセット原因表示           popErrorCount         0         PING 監視 POP サーバーへのアクセスエラー回数         0:表示のみ           ledBlinkEnabled         1         LED の点滅の有効化         0:無効 1:有効           clock         249         起動後の経過時間(秒)         0:無効 1:有効           sshServerEnabled         0         SSH サーバーの有効化         0:無効 1:有効	pingPktSize	16	PING パケットのデータ長	16~1472
popErrorCount         0         PING 監視 POP サーバーへのアクセスエラー回数         0:表示のみ           ledBlinkEnabled         1         LED の点滅の有効化         0:無効 1:有効           clock         249         起動後の経過時間(秒)            sshServerEnabled         0         SSH サーバーの有効化         0:無効 1:有効	resetCause	1	リセット原因表示	
ledBlinkEnabled         1         LED の点滅の有効化         0:無効 1:有効           clock         249         起動後の経過時間(秒)            sshServerEnabled         0         SSH サーバーの有効化         0:無効 1:有効	popErrorCount	0	PING 監視 POP サーバーへのアクセスエラー回数	0:表示のみ
clock         249         起動後の経過時間(秒)           sshServerEnabled         0         SSH サーバーの有効化         0:無効 1:有効	ledBlinkEnabled	1	LEDの点滅の有効化	0:無効 1:有効
sshServerEnabled     0     SSHサーバーの有効化     0:無効 1:有効	clock	249	起動後の経過時間(秒)	
	sshServerEnabled	0	SSH サーバーの有効化	0:無効 1:有効
ssnServen-ort ZZ SSH サーハーの I UP ホート音号	sshServerPort	22	SSH サーバーの TCP ポート番号	
sshServerTimeout	10	SSH サーバーへのタイムアウト時間(秒)		
-----------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------	------------------------------------------------	----------------------------------------------------------------------	
sshServerName	admin	SSH サーバーへの接続 ID	8 文字以内	
sshServerPassword	magic	SSH サーバーへの接続パスワード	16 文字以内	
logLevel	2	SSH 使用中の表示メッセージレベル		
sshPublicDsaKey		KEYGEN コマンドで生成する SSH キー		
sshPublicRsaKey		KEYGEN コマンドで生成する SSH キー		
sshKnownHost1				
sshKnownHost2				
sshKnownHost3				
sshKnownHost4		SSH プロトコルでシャットダウンする		
sshKnownHost5		ときの接点ごとのキー		
sshKnownHost6				
sshKnownHost7				
sshKnownHost8				
nvinName	NV Input1,NV Input2, NV Input3,NV Input4, NV Input5,NV Input6, NV Input7,NV Input8	接点入力の名前		
nvInOnContactCommand		接点入力短絡時に実行する接点制御コマンド		
nvInOffContactCommand		接点入力開放時に実行する接点制御コマンド		
nvInStatus	0,0,0,0,0,0,0,0	接点入力 状態	0:開放 1:短絡	
nvInOnThreshold	1	接点入力 認識時間(秒)		
nvInOffThreshold	1	接点入力が開放されたと認識する閾値		
nvInIgnorePeriod	3			
nvOutName	NV Output1,NV Output2, NV Output3,NV Output4, NV Output5,NV Output6, NV Output7,NV Output8	接点出力の名前		
nvOutStatus	0,0,0,0,0,0,0,0	接点出力 状態	0:開放 1:短絡	
nvOutControlMode	0,0,0,0,0,0,0,0	接点出力モード設定	0:短絡/開放 2:パルス出力	
nvOutPulseWidth	50,50,50,50, 50,50,50,50	パルス出力時のパルス幅(×10mSec)	最小値:25(250mSec)	
errorN	0	シャットダウンスクリプト中の検出エラー数		
versionupEnabled	1	バージョンアップの有効化	0:無効 1:有効	
httpCommandReturn		ダイレクト WEB コマンド実行後の戻り用 URL ("http://"を省いて記述)		
httpCommandNo	0	ダイレクト WEB 実行後に表示されるページ の設定	0:コマンド実行結果を表示 1:元の画面に戻る 2:httpCommandReturn で指 定したアドレスにジャンプ	

http://www.alcat	1,1,1,1,1,1,1,1,	ダイレクト WEB 実行後に表示されるページの	
nttpCommandSet	1,1,1,1,1,1,1,1	表示制限設定	
	1,1,1,1,1,1,1,1,		
1.11.0	1,1,1,1,1,1,1,1,1		0:非表示 1:表示
nttpScreen	1,1,1,1,1,1,1,1,1	ノフ・ノサーニ 表示される 画面/項目の 表示設定	
	1,1,1,1,1,1,1,1		
http://www.	0	PC、スマートフォン等端末の種類にあわせ	
nupragerype		て画面を切り替えるための設定	
httpPageStart	0	未使用	
userHtmlEnabled	0	ユーザーHTML の有効化	0:無効 1:有効
userHtmlPort	8080	ユーザーHTML に使用する着信ポート	
userHtmlLen	0	ユーザーHTML のファイルサイズ	8189 以下
userHtmlMode	0	html内で設定保存できる数字変数	
userHtmlFile		ユーザーが利用する任意変数	255 文字以下
userHtmlBtnSizeW	120	ユーザーHTML に配置するボタンの幅	999 以下
userHtmlBtnSizeH	60	ユーザーHTML に配置するボタンの高さ	999 以下
userHtmlInterval	10	ユーザーHTML の自動更新間隔	
userHtmlText		ユーザーhtml内でコメント等を記入する変数	255 文字以下
userHtmlAddress		ユーザーが利用する任意変数	63 文字以下
userHtmlNvOnBtnName	ON	配置する接点 ON ボタンの名称	19 文字以下
userHtmlNvOffBtnName	OFF	配置する接点 OFF ボタンの名称	19 文字以下
userHtmlSet	1,1,1,1,1,1,1,1,1,		0:表示しない
	1,1,1,1,1,1,1,1,1	ダイアロクホックスを表示	1:表示する
userHtmlCode			0:表示しない
	0	ダイアログボックスの言語を選択	1:日本語で表示
			2:英語で表示
userHtmlRefreshEnabled	1,1,1,1,1,1,1,1,1,	ドゥンプリックキャッグのナゼル	
	1,1,1,1,1,1,1,1,1	小ラノことに日 勁 史 初 の有別店 	○:無次」[:1]次]
userHtmlRefreshContent	10	自動更新の更新間隔	秒単位の時間

文字列1 Meikyo Remote Power Controller, SE10-8A7B1 Ver. 1.00A

文字列2 .inforpc@meikyo.co.jp

文字列3 Meikyo 100BASE-TX Driver

文字列4 %9b%8.2rt%8.2ct%12.4rbr%12.4cbr%8c%10.2rcr%10.1ccr

## ■ ログー覧表

内容	情報	TELNET などの LOG
ログ開始		Log Start
PING 送信	接点 no. Ipaddr no.	ping
PING 無応答	接点 no. Ipaddr no.	No Echo
死活判定(NoAction)	接点 no.	No Action
死活判定(接点 ON)	接点 no.	NV On
死活判定(接点 OFF)	接点 no.	NV Off
正常/回復中	接点 no.	NV Recovered
スケジュール(接点 ON)	接点 no.	NV On by Schedule
スケジュール(接点 OFF)	接点 no.	NV Off by Schedule
全接点 ON	接点 ALL ID(ID は接続者)	MSON
全接点 OFF	接点 ALL ID(ID は接続者)	MSOF
接点 ON	接点 no.ID(ID は接続者)	SON
接点 OFF	接点 no.ID(ID は接続者)	SOF
UTY 接続	IPaddr	>Uty
UTY ログインせず切断	IPaddr	<—Uty
UTY ログイン	Ipaddr ID(ID は接続者)	=>Uty
UTY ログアウト	Ipaddr ID(ID は接続者)	< <b>≕</b> Uty
メールログイン要求	Ipaddr no.(no.は設定番号)	—>Mail
メールログイン	Ipaddr no.(no.は設定番号)	=>Mail
メールログアウト	Ipaddr no.(no.は設定番号)	<==Mail
TELNET 接続	IPaddr	>Telnet
TELNET ログインせず切断	IPaddr	<telnet< td=""></telnet<>
TELNET 多重超接続	IPaddr	≫xTelnet
TELNET ログイン	IPaddr	=>Telnet
TELNET ログアウト	IPaddr	<=Telnet
Web 接続		—>Web
Web ログイン		=>Web
Web ログアウト		< <b>≕</b> Web
PPPoE 接続した	IPaddr	PPPoE Connect
PPPoE 切断した		PPPoE Disconnect
PPPoE 切断された		PPPoE Disconnected
PPPoE ノットレディになった		PPPoE Modem Down
PPPoE レディになった		PPPoE Modem Up
PPPoE 接続状態に戻った		PPPoE Continue
PPPoE IP リンクが解放された		PPPoE IP Link Release
設定変更	[変数名] ID(ID は接続者)	variable set (xxxxx)
設定書込(WRITE)	ID (ID は接続者)	write to FROM
NTP サーバ接続	hour minute second	NTP hh:mm:ss
NTP サーバ接続エラー		NTP Server Access Error
メールエラー		Mail Error
 SSH サーバ接続	IPaddr	SSH Server Connected

## ■ コマンドー覧表

コマンド	内	容		
SONn	指定された接点の出	力開始 n=1~8		
SOFn	指定された接点の出	力停止 n=1~8		
SSRn	11-2-1			
MSON	全接点の出力開始			
MSOF	全接点の出力停止			
	全接点の状態取得			
DOC	応答:mmmmmmmm			
P05	左側から接点1~8			
	m=0:0FF 1:C	N		
	全接点の状態詳細の取得			
	応答: ABXXXX, ABXXXX, ABXXXX, ABXXXX, ABXXXX, ABXXXX,			
	ABXXXX, ABXXXX			
XPOS	左側から接点1~8			
	A=0:OFF 1:ON			
	B=0:OFF 遅延中 1:ON 遅延中			
	XXXX=B のタイマ残り時間			
	死活監視状態の表示	n=1~8		
	nを省略すると全ての接点を表示します。			
	コンマ区切りで表示。			
	ContactNo.	接点番号[1~8]		
	Contact Output	接点状態[0:Off 1: On]		
	Judge	判定[1:正常 2:異常 3:回復中]		
	Action Count	Action 実行回数		
	Last Ping1	アドレス1の最後の応答[1:正常 2:異常]		
	NoEchoCount1	アドレス1の未応答回数		
	NoEchoTime1	アドレス1の応答時間(ms)		
		[0:未設定 1:応答時間 9999:未応答]		
OLS[n]	Last Ping2	アドレス2の最後の応答[1:正常 2:異常]		
	NoEchoCount2	アドレス2の未応答回数		
	NoEchoTime2	アドレス2の応答時間(ms)		
		[0:未設定 1:応答時間 9999:未応答]		
	Last Ping3	アドレス3の最後の応答[1:正常 2:異常]		
	NoEchoCount3	アドレス3の未応答回数		
	NoEchoTime3	アドレス3の応答時間(ms)		
		[0:未設定 1:応答時間 9999:未応答]		
	Last Ping4	アドレス4の最後の応答[1:正常 2:異常]		
	NoEchoCount4	アドレス4の未応答回数		
	NoEchoTime4	アドレス4の応答時間(ms)		
		[0:未設定 1:応答時間 9999:未応答]		
VER	バージョンの表示			
?xxxx	変数の表示 (xxxx は変数名)			
LIST	全ての変数の値を表示			
.xxxx=yyyy	変数を設定し、設定された変数を表示(xxxx は変数名、yyyy は変数値)			
WRITE	変数の設定を FROM に書き込みます。			

&SAVE	設定された変数の待避・復元ができるデータを出力します。		
CPURESET	CPUをリセットします。(接点状態は変化しません。)		
LOG [n]	ログの表示(nを付けると最新n個を表示)		
LOGB	ログの表示(最新のログから表示します。		
LOGCLEAR	ログのクリア		
LOGCLEAR T	ログのクリア及び記録時間のリセット		
LOGDISP	ログ表示モード		
LOGDISP=bbb	ログ表示モードの変更 (bbb はログビット)		
	接点出力の状態を取得		
SSOn	nを省略すると全ての接点出力を表示します。		
	例)SSO2 NV_OUT #2 : OPENED		
	接点入力の状態を取得		
SSIn	nを省略すると全ての接点入力を表示します。		
	例)SSI2 NV_IN #2 : OPENED		
DATE [w/mm/dd]	年月日設定		
	例)DATE yy/mm/dd yy:年 mm:月 dd:日		
TIME [hh:mm:ss]	現在時刻設定(秒は省略可)		
	例)TIME hh:mm:ss hh:時 mm:分 ss:秒		
PING addr	ICMPを4回送信します。		
	例)PING [IP アドレス]		
	0(プロンプト表示無し)		
PROMPT=n	1(「 > 」のプロンプト表示 )		
	2(「 機器名 > 」のプロンプト表示 )		
	*変数「promptMode」により接続直後のモードが決まります。		
TELNET	変数「ipAdTeInetT」のアドレス、変数「remoteTeInetPortT」のポートにTELNETクライアン		
	トとして接続します。		
	DiscChar に設定した文字を入力すると切断終了する。		
	ー度に受信するデータは、概ね 40K バイト以下でご利用ください。		
PASS	パスワードの変更 新しいパスワードを2回入力します。		
	※入力を失敗すると変更されません。		
EXIT	回線切断 最初の文字が E, e, Q, q の場合は EXIT と認識します。		

※「XPOS」「VER」「PASS」などいくつかのコマンドはログイン時のみ有効です。

通信仕様	LAN 通信仕様		ARP, TCP/IP, UDP/IP, ICMP, POP3, SSH,	
			BOOTP, DHCP, TELNET, SMTP, APOP,	
			NTP、HTTP、SNMP,PPP₀E,NTTCP	
			SNMP マネージャー,TELNET,SSH	
	LAN	N 制御方法	TCP/IP ユーティリティ、Web	
			E-mail	
			接点ON	
	₽	5剉卻/答理	接点 OFF	
	<b>f</b> 女斤	【前仰》 目垤	接点状態反転	
			接点状態取得	
			年間スケジュール機能	
機能	76		RTC(Real Time Clock)による時刻保持	
	へつ	シュール 筬 能	NTP による時刻同期機能	
			スケジュール ON/OFF 機能	
			ICMP送信	
	状態	態語視	通報機能:SNMPトラップ、UDP パケット	
			Mail 通知	
	WOL 対応機能		あり:MAGIC PACKET 送信	
	インターフェース		10Base-T/100Base-TX (RJ45)	
			(IEEE802.3 に準拠)	
			接点入力 ×8	
			無電圧接点出力 ×8 DC30V 1A AC30V 1A	
		_	(抵抗負荷)	
	本	入力電圧	DC12V	
へ い <i>ー</i> +++	体	消費電力	最大 6W 以下	
	付属	属 AC アダプタ	PSE 取得済	
		定格入力電圧·周波数	AC100V ±10% 50/60Hz	
		定格出力電圧·電流	DC12V 1.2A	
	使用環境		温度 5~40℃	
			湿度 20~80%(ただし結露なきこと)	
	外形寸法		160(W) x40.0(H) x160(D) mm	
	重量		0.9kg (AC アダプターを除く)	
環境保証	RoHS 指令対応品			

\* 外形寸法の(H)は脚ゴムを含みません。

\* 付属品の接点端子装着時の外形寸法(D)は 170mmとなります。

1) 入力





問い合せ先

## 明京電機株式会社

〒114-0012 東京都北区田端新町 1-1-14 東京フェライトビル 4F TEL 03-3810-5580 FAX 03-3810-5546

ホームページアドレス http://www.meikyo.co.jp/



- (1)本書および製品の内容の一部または全部を無断で複写複製することは禁じます。
- (2) 本書および製品の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
- (3)本書および製品の内容については、万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、 記載漏れなどお気づきの点がありましたら、ご連絡ください。
- (4)本製品を運用した結果の影響については、(3)項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承く ださい。
- (5)本製品がお客様により不当に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたり、または弊社 および弊社指定のもの以外の第三者により修理・変更されたこと等に起因して生じた障害などに つきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。
- (6)弊社指定以外のオプションを装着してトラブルが発生した場合には、責任を負いかねますのでご 了承ください。

POSE(POint SEquence manager) SE10-8A7B1 取扱説明書 2015年 9月 第1.0e版